

## 資料目次

### 総則編

- 第1図 排出油等防除計画の対象海域及び名称
- 第2図 オイルフェンス展張形態とその展張要領
- 第3図 外洋域におけるオイルフェンス展張例

### (参考)

- 参考1 油等汚染事故への準備及び対応のための国家的な緊急時計画  
(平成18年12月8日閣議決定)
- 参考2 油等汚染事故に関する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要領  
(平成7年5月8日関係省庁申し合せ)

### 海域編

- 資料1 油等保管施設一覧
- 資料2 油等保管施設位置図
- 資料3 係留施設一覧
- 資料4 係留施設位置図
- 資料5 通航船舶の状況
- 資料6 特定港入港船舶状況表
- 資料7 要救助海難発生状況図
- 資料8 要救助海難発生件数(部署別)
- 資料9 油等による海洋汚染発生状況図
- 資料10 油等による海洋汚染発生件数(部署別)
- 資料11 過去の代表的な大規模排出油等事故の概要
- 資料12 気候表
- 資料13 潮流図
- 資料14 漁具定置箇所位置図
- 資料15 海域周辺環境図
- 資料16 風・海潮流による排出油の移動距離表
- 資料17 海洋汚染想定図
- 資料18 有害液体物質の挙動による分類
- 資料19 有害液体物質の分類・品目別取扱量
- 資料20 流出後の物質の分散経路
- 資料21 排出油等防除資材等保有状況
- 資料22 連絡系統図及び連絡先

資料 2 3 防災相互通信無線局保有状況

資料 2 4 海上災害防止センターの契約防除措置実施者一覧

資料 2 5 排出油等の防除に関する協議会一覧

**(参考)**

参考 1 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況

参考 2 海上保安庁以外の主な排出油等防除資材保有状況

参考 3 大型油回収船一覧

第 1 図 排出油等防除計画の対象海域及び名称

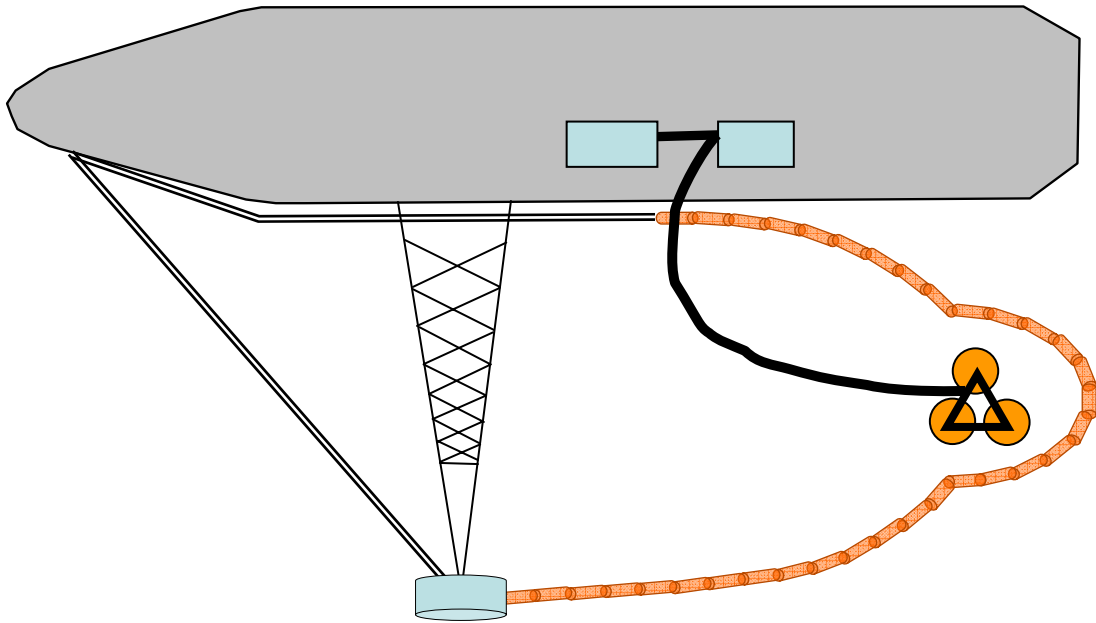


第2図 オイルフェンスの展張形態とその展張要領

区分	展張図	展張概要
A法 (包围)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 最も一般的な展張方法で、風潮流がいずれかの方向から来ても対応できるように排出源を包围する方法。 流出初期又は単時間当たりの流出量が多くなく、風や潮流の影響が少ない場合に用いる。</li> <li>(2) 風及び潮流によりオイルフェンスから漏洩することがあるので、状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(3) 必要に応じ作業艇、油回収艇等の出入りのため出入口を設ける。</li> <li>(4) 陸上からの流出の場合は陸岸をオイルフェンスの一部として流出油を包围する。</li> <li>(5) 流出量の少ない場合は流出源の船舶をオイルフェンスの一部として流出油を包围することも考えられる。</li> </ol>
B法 (待受け)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 風潮流等が一定で、油の流行が安定している場合や、流出量が多く包围するためのオイルフェンスが不足する場合、あるいは風潮流の影響が大きく包围が困難な場合等に用いる。</li> <li>(2) 流出源からある程度離れた位置で待受け捕捉する。</li> <li>(3) 状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(4) 潮流の強い狭水道等で転流時が近い場合は、転流後を考え状況に応じ反対側にも展張する。</li> </ol>
C法 (閉鎖)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 港内の狭い水路、運河等での流出油事故の場合に用い、水路等をオイルフェンスで閉鎖して油の拡散を防止する。</li> <li>(2) 水の流れが強くオイルフェンスで閉鎖することが困難な場合、あるいは、船舶交通上、水路を閉鎖して展張することが困難な場合は、中央を空けて展張する。</li> <li>(3) 潮汐の上下により、オイルフェンスと陸岸の接続箇所隙間が出来て油が漏洩するおそれがあるので注意を要する。</li> <li>(4) オイルフェンスをくり抜けて漏洩する油を捕捉するため必要に応じ二重三重に展張する。</li> </ol>
D法 (誘導)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 流出量が多く、かつ、風、潮流の影響が大きいため、流出油を現場で包围できないとき、海岸の保全、水産資源保護のため保護水面の前面にオイルフェンスを展張し、影響の少ない海面に誘導する場合、あるいは、地勢等により現場付近で回収作業が困難なとき、作業可能な海面まで誘導する場合等に用いる。</li> <li>(2) 状況に応じ二重三重に展張する。</li> <li>(3) 風、潮流が強く錨によるオイルフェンスの係止が困難な場合はE法を併用する。</li> </ol>
E法 (移動)		<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 水深が深く又は風潮流が強い等の理由で錨を使用出来ない場合、風又は潮流が強くて錨で係止できない場合、あるいは海面に広がっている浮流油を集油したり回収しやすい場所まで移動させる場合等に用いる。</li> <li>(2) オイルフェンスの両端を2隻の作業船艇にて油が潜り抜けられない程度で速度で曳航し、浮流する油を大まわしに囲む。</li> <li>(3) 包围後、作業艇の代わりにシーアンカーやチェーン等の抵抗物を付けることも有効である。</li> <li>(4) オイルフェンスを曳航する場合、水圧により過度の張力がかかり破損するおそれがあるので慎重に作業する必要がある。</li> </ol>

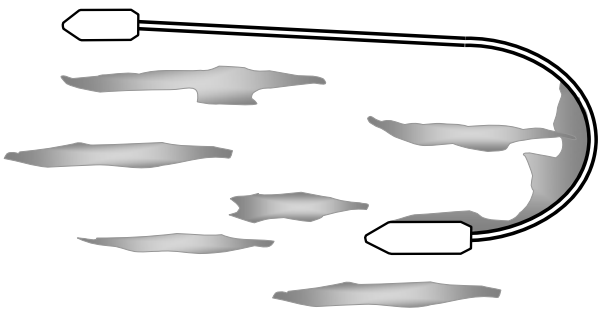
第3図 外洋におけるオイルフェンス展開例

a

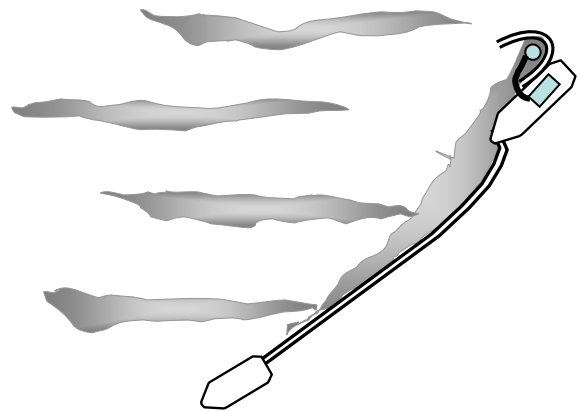


1 船による油回収システムの例

a



b



2 船による油回収システムの例

油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画について

〔 平成 18 年 12 月 8 日  
閣 議 決 定 〕

1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約（平成7年条約第20号）第6条及び2000年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書第4条の規定に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画を別紙のとおり定める。

これに伴い、油汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画（平成9年12月19日閣議決定）は、廃止する。

## 油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画

### 第1章 序説

#### 第1節 計画の目的

四面を海に囲まれた我が国は、海洋を取り巻く多様な自然環境に恵まれるとともに、そこに存在する豊かな漁場等から多くの恩恵を受けるなど、海洋環境との密接な関係の中で国民生活が営まれている。このようなことから、我が国周辺海域において、万一、油、有害液体物質、危険物その他の物質（以下「油等」という。）による汚染事件（放射性物質による汚染事件については、原子力災害対策特別措置法等により国家的な体制が確立されていることから、本計画の対象としない。以下「油等汚染事件」という。）が発生した際には、その初期の段階から迅速かつ効果的な措置を講ずることが、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から必要不可欠である。また、我が国が世界有数の海運国でありエネルギー輸入国であることを考慮すると、我が国がこのような準備及び対応の体制を整備しておくことは極めて重要である。この場合、国、地方公共団体を始め、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界、漁業関係者その他の官民の関係者が一体となって取り組むことが重要である。

このような考え方を踏まえ、この計画は、「1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約」第6条(1)(b)及び「2000年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書」第4条(1)(b)に規定する「準備及び対応のための国家的な緊急時計画」として、油等による汚染に係る準備及び対応に関する我が国の体制を体系的に取りまとめたものであって、国際約束の的確な実施を確保するとともに、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護のため

油等汚染事件に我が国が迅速かつ効果的に対応することを目的として策定するものである。

## 第2節 他の計画との関係

この計画は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号。以下「災対法」という。）に基づく防災基本計画、防災業務計画及び地域防災計画、環境基本法（平成5年法律第91号）に基づく環境基本計画、海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律（昭和45年法律第136号。以下「海防法」という。）に基づく排出油等防除計画、石油コンビナート等災害防止法（昭和50年法律第84号。以下「石災法」という。）に基づく石油コンビナート等防災計画並びに緊急事態に対する政府の初動対処体制について（平成15年11月21日閣議決定）と調和を保ったものであり、これらと相まって油等汚染事件に迅速かつ的確に対応できるよう策定するものである。

## 第2章 油等汚染事件に対する準備に関する基本的事項

### 第1節 油等汚染事件に関する情報の総合的な整備

油等汚染事件への対応を総合的かつ効果的に実施するため、関係行政機関は、内外の関係情報を収集・整理し、適宜最新のものとして維持するとともに、関係行政機関で構成する「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議（以下「関係省庁連絡会議」という。）」等の場を通じて相互に交換する。

海上保安庁は、それぞれの関係行政機関が把握している国内の各種分野の専門家及び排出された油等（以下「排出油等」という。）の防除資機材に関する情報を、関係行政機関等の協力を得て一元化するとともに、油等汚染事件への準備及び対応に関する活動に活用しようとする関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制の確立に努める。

また、関係行政機関は、油等汚染事件による環境への影響を迅速に把握



・評価し、また、油等汚染事件に対応する措置を的確に講じ、被害の発生を最小限とするために参考とすべき、各海域ごとの自然的・社会的・経済的諸情報（水質、底質、漁場、養殖場、工業用水等の取水口、海水浴場、さんご礁、藻場、干潟、鳥類の渡来・繁殖地、史跡等に関する情報）を収集・整理し、適宜最新のものとして維持する。さらに、収集・整理した情報は、それぞれの行政に反映できるよう共有するとともに、情報図として整備する等その内容を充実し、関係行政機関、地方公共団体等において有効に活用できる体制の確立に努める。

さらに、地方公共団体が地域の実情に応じて行う油等汚染事件への準備及び対応に関する活動の促進を図るため、関係行政機関は、地方公共団体の要請に応じて適切に関係情報を提供するよう努める。

## 第2節 対応体制の整備

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の整備を図る。この場合、関係行政機関は、関係省庁連絡会議の場等を通じ、油等汚染事件に対する協力体制について必要な調整を行う。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海防法に基づき排出油等防除計画を作成するとともに、海上における特殊な災害に対応する特殊救難隊及び機動防除隊の育成強化を図り、船艇・航空機による24時間の出動体制を確保する。また、独立行政法人海上災害防止センター（以下「海上災害防止センター」という。）における防除措置の実施に関する対応能力の一層の確保に努める。

また、海防法に基づき、管区海上保安本部長、タンカーの船舶所有者等は、官民合同の組織として排出油等の防除に関する訓練の実施、重要事項の協議等を行う排出油等の防除に関する協議会を、関係地方行政機関、地方公共団体等と連携し、必要に応じて組織し、対象海域の広域化、それぞれの機関の防除の実施に関する役割分担の明確化等に努める。

水産庁及び環境省等は、油等汚染事件発生時における環境影響調査、野生生物の保護、漁場等の保全等の対応措置が迅速かつ的確に行われるよう、各行政分野における体制の整備に努めるとともに、地方公共団体、関係団体等との連携協力体制の一層の確保に努める。

### 第3節 通報・連絡体制の整備

船舶の船長、施設（陸地にあるものを含む。）の管理者等は、当該船舶又は施設から海洋への大量の油等の排出があった場合及び排出のおそれのある場合には、海防法に基づき、電話、電信その他のなるべく早く到達するような手段により、直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

また、石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩その他の異常な現象が発生した場合には、石災法に基づき直ちに消防署等に通報する。

さらに、鉱業権者は、自らが管理する鉱山施設等において大量の油等の海洋への排出があった場合及びそのおそれがある場合には、鉱山保安法（昭和24年法律第70号）に基づき直ちに産業保安監督部等に通報する。

海面に大量の油等が広がっていることを発見した者その他海上における異常な現象を発見した者においても同様に直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

海上保安部署等、消防署、警察署等においては、24時間の情報収集体制を確保する。

関係行政機関、地方公共団体等は、内部の若しくは相互の連絡体制が確保されるよう、又は関係団体等との連携協力の下に必要な対策が適切に実施されるよう、それぞれの機関内部及び機関相互間における夜間、休日の場合等を含めた連絡体制の整備を図るとともに、防災行政無線の活用等により通信手段の確保を図るよう努める。

### 第4節 関係資機材等の整備

船舶所有者等は、海防法に基づき、排出油等の防除措置を実施するため必要な資機材等を備え付けるとともに、当該資機材等を適切に使用することができるよう、その備付け場所、管理、設備等に関し、必要な措置を講じておくものとする。また、海上災害防止センターは、同法に基づき、海上保安庁長官の指示若しくは船舶所有者等の委託により防除措置を実施するため、又は船舶所有者等の利用に供するために必要な資機材等を保有する。

また、鉱業権者は、鉱山保安法に基づき、排出油等の防除措置を実施するために必要な資機材を備える。

石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩に備え、石炭法に基づく資機材を備え付ける。

港湾管理者は、港湾法（昭和25年法律第218号）に基づき、港湾区域内に流出した油等の防除に必要な資機材を備える。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、船艇、航空機、情報通信施設、排出油等の防除資機材等の整備を推進する。

経済産業省は、関係者の利用に供するため、石油事業者団体等が行う排出油等の防除資機材の整備事業及び当該事業の普及・啓蒙を推進する。

水産庁は、油等汚染事件による漁場等の汚染の防止又は軽減を図るための資機材の整備を推進する。

環境省は、野生生物の保護を行うに当たって必要な資機材が適切に整備されるよう措置する。

関係行政機関は、各行政分野において、油等汚染事件への対応のため必要な資機材の整備に努める。

地方公共団体は、必要に応じ、油等汚染事件への対応のため必要な排出油等の防除資機材等の整備に努める。

また、必要な排出油等の防除資機材が、現場に迅速に配置され、活用できるよう日頃から官民の連携の確保に努める。

## 第5節 訓練等

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、事件の形態・規模、気象・海象、油等の性状等様々な条件設定の下でのシミュレーション訓練手法を導入するなど工夫した関係機関相互の有機的連携に重点を置いた総合的かつ実践的な訓練を、排出油等の防除に関する協議会等を活用して行う。訓練後には、その評価を行い、課題等を明らかにし、必要に応じ、それぞれの機関の対応体制等の改善を行う。

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海上災害防止センターの海上防災のための措置に関する訓練事業を活用するなどして、人材の育成に努める。

環境省は、野生生物の保護等を実施する上で必要な知識及び技術の修得に関する地方公共団体、関係団体等に対する研修等を行う。

また、海上災害防止センターは、海防法に基づき、よりの確な防除技術を普及するため、海上防災のための措置に関する訓練事業を行うとともに、自らの防災措置に関する技術の向上に努める。

これらの訓練等の実施に当たっては、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から適切に実施されるよう配慮するものとする。

関係行政機関は、関係者に対し講習会、訪船指導等を通じ、油等汚染事件発生の防止及び当該事件発生の際の対応に関する指導を行い、これを通じて海洋環境の保全に係る思想及び技術の普及・啓蒙を図る。

民間事業者は、油等汚染事件発生の際に迅速かつ的確に対応できるよう、積極的に訓練等を行うとともに、人材の育成に努める。

## 第6節 近隣諸国等との協力体制

外務省は、国土交通省及び海上保安庁と協力しつつ、近隣諸国等との油等汚染事件発生時の連絡体制の強化や要請に応じた資機材の提供等、海洋汚染に関する協力体制の一層の強化に努める。

## 第3章 油等汚染事件に対する対応に関する基本的事項

### 第1節 保護対象についての基本的な考え方

油等汚染事件に対しては、海洋環境の保全の観点並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点の両面に配慮して適切な対応方策を講ずるものとする。この場合、第2章第1節の各海域ごとの情報等も踏まえて、被害の発生が最小限となるように措置を講ずるものとする。

### 第2節 対応体制の確立

油等汚染事件が発生した場合、関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の確立に努める。

海上保安庁長官、管区海上保安本部長又は都道府県知事は、自衛隊の派遣要請の必要性を油等汚染事件の規模及び収集した被害情報から判断し、必要な場合には、自衛隊法（昭和29年法律第165号）の災害派遣の規定に基づき、直ちに要請するものとする。また、事態の推移に応じ、要請しないと決定した場合は、直ちにその旨を連絡するものとする。

自衛隊は、当該要請を受けたときは、要請の内容及び自ら収集した情報に基づいて部隊等の派遣の必要の有無を判断し、部隊等を派遣する等適切な措置を行う。

関係行政機関は、大規模な油等汚染事件が発生した場合には、事件及び被害の第一次情報についての確認及び共有化、応急対策の調整等を行うため、必要に応じて、関係省庁連絡会議を開催する。

内閣危機管理監は、大規模な油等汚染事件が発生した場合又はそのおそれがある場合であって、情報の集約、内閣総理大臣等への報告、関係省庁との連絡調整を集中的に行う必要がある場合は、事態に応じ、緊急参集チームを官邸危機管理センターに緊急参集させ、政府としての初動措置に関

する情報の集約等を行うとともに、官邸危機管理センターに官邸対策室を設置する。

国は、油等汚染事件が発生した場合において、収集された情報により、事件の規模、被害の広域性等から、応急対策の調整等を強力に推進するために特に必要があるときは、内閣総理大臣に報告の上、海上保安庁長官を本部長とする警戒本部を設置する。この場合、警戒本部及びその事務局の設置場所は、原則海上保安庁内とする。また、警戒本部が設置された場合は、現地の状況を把握し、応急対策の迅速かつ的確な実施に資するため、現地に管区海上保安本部長を本部長とする連絡調整本部を設置する。この場合、連絡調整本部及びその事務局の設置場所は、原則管区海上保安本部内とする。

国は、収集された情報により大規模な被害が発生していると認められたときは、直ちに原則国土交通大臣（石災法に基づく石油コンビナート等特別防災区域（以下「石油コンビナート等特別防災区域」という。）からの油等汚染事件については総務大臣）を本部長とする災対法に基づく非常災害対策本部を設置する。非常災害対策本部の設置方針が決定されたときは、内閣府は、速やかに所要の手続きを行い、非常災害対策本部の設置等を行う。この場合、非常災害対策本部及びその事務局の設置場所は、原則国土交通省内（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については消防庁内）とする。また、非常災害対策本部は、関係地方行政機関、関係地方公共団体等のそれぞれの機関が実施する応急対策の総合調整に関する事務のうち、現地において機動的かつ迅速に処理する必要があるときは、原則国土交通副大臣（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については総務副大臣）を本部長とする非常災害現地対策本部を設置する。

なお、警戒本部又は非常災害対策本部（以下「非常災害対策本部等」という。）は、官邸対策室と緊密に連携を図るものとする。

関係行政機関又は非常災害対策本部は、現地の状況を把握し、迅速かつ

的確な対策の実施等に資するよう、必要に応じ、調査団を現地に派遣する。

地方公共団体は、必要に応じ、災対法に基づく災害対策本部等を、又は石災法に基づく石油コンビナート等防災本部の現地防災本部を設置する。

関係行政機関、地方公共団体等は、これら本部が設置された場合には、職員を派遣するなどして、これら本部との間における情報の交換を促進し、油等汚染事件への的確な対応体制を確保する。

国と地方公共団体等との情報の交換には、連絡調整本部又は非常災害現地対策本部を活用する。

### 第3節 油等汚染事件に関する情報の連絡

油等汚染事件の発生又は発生するおそれについて連絡を受けた海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、あらかじめ定められた連絡網に従い、官邸、他の関係行政機関、地方公共団体等に、入手した情報、対応に必要な情報を提供する。

関係行政機関、地方公共団体等は、被害情報、対策実施情報等を、官邸対策室又は非常災害対策本部等（設置された場合に限る。以下同じ。）に連絡（地方公共団体等は、関係行政機関又は連絡調整本部若しくは非常災害現地対策本部を介して連絡）し、当該連絡を受けた官邸対策室又は非常災害対策本部等は、必要に応じ、内閣総理大臣に報告するとともに、関係機関に連絡する。

関係行政機関、地方公共団体等は、当該油等汚染事件に対し迅速かつ適切に対応する観点から、事件の収束に至るまで、必要に応じ、相互に緊密な情報の交換を行う。

### 第4節 油等汚染事件の評価

海上保安庁は、油等汚染事件発生 の情報を入手したときは、更に詳細な情報を得るよう努め、船艇、航空機を油等汚染事件発生場所に急行させるほか、必要に応じ、派遣された自衛隊機等の協力を得て、当該事件の調

査を行う。事件の調査結果に基づき、その規模及び態様を分析し、第2章第1節の情報を踏まえ、気象・海象の状況、船舶交通の状況等を考慮して、当該事件の影響を評価し、対策の実施に資するよう、これを官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

また、水産庁及び環境省は、海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等からの情報に基づき、当該油等汚染事件が野生生物及び漁業資源に及ぼす影響の評価を行い、これを、野生生物の保護、漁場等の保全等の対策の決定に反映させるとともに、その他の対策の実施に資するよう、速やかに官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

## 第5節 油等防除対策の実施

- 1 油等汚染事件が発生した場合、海防法に基づき応急措置を講ずべき船長等及び防除措置を講ずべき船舶所有者等の関係者による措置が実施されることになるが、海上保安庁はこれらの措置義務者の措置の実施状況等を総合的に把握し、措置義務者に対する指導、援助・協力者に対する指導を行う。防除措置義務者が措置を講じていないと認められる場合は、海上保安庁はこれらの者に対し、防除措置を命ずる。

緊急に防除措置を講ずる必要がある場合、海上保安庁は、自ら防除措置を実施し、又は海上災害防止センターに対して防除措置を講ずべきことを指示する。

- 2 油等汚染事件が発生した場合の排出油等の防除には、例えば、次のような措置があるが、排出油等の種類及び性状、排出油等の拡散状況、気象・海象の状況その他の種々の条件によってその手法が異なるので、防除作業を行うに当たっては、まず、排出油等の拡散、性状の変化及び化学変化の状況について確実な把握に努め、第4節の評価の結果を踏まえて、状況に応じた適切な防除方針を速やかに決定するとともに、関係行政機関、地方公共団体等が協力して、初動段階において有効な防除勢力の先制集中を図り、もって迅速かつ効果的に排出油等の拡散の防止、回



収、処理等を実施する。この場合において、海上保安庁その他の関係行政機関等は、他の関係行政機関、地方公共団体等に対し、防除措置の実施に必要な資機材の確保・運搬及び防除措置の実施について協力要請できるものとし、当該要請を受けた関係行政機関、地方公共団体等は、当該協力の必要の有無等を判断し、必要な協力を行う。

自衛隊は、防除措置の実施に必要な資機材の輸送について、関係行政機関又は地方公共団体から依頼があった場合、輸送の必要の有無等を判断し、航空機、艦船等の輸送手段を使用して必要な支援を行う。

#### (1) 排出防止措置

引き続き油等の排出を防止するためにガス抜きパイプの閉鎖、船体の傾斜調整等による措置を行うほか、破損タンク内の油等を他船又は他の施設へ移送するいわゆる瀬取りを行う。

#### (2) 拡散防止措置

排出油等は、風や潮流の影響を受けて、通常急速に拡散し、海洋汚染の範囲が拡大するものもあるため、油等汚染事件が発生した場合には、必要に応じ、直ちに排出源付近の海域にオイルフェンスを展開して排出油等を包囲し、拡散を局限する。

また、揮発性を有する油等の防除に当たっては、排出油等の性状等に応じ、周囲の状況等を勘案して薬剤等の使用により蒸発ガスの発生を抑制する措置を講ずるものとする。

#### (3) 回収措置

排出油等の回収方法としては、回収船、回収装置等を使用して回収する機械的回収、吸着材、ゲル化剤等の資機材を使用して回収する物理的回収、その他ひしゃく、バケツ等を使用して回収する応急的・補助的な回収があり、状況に応じてこれらの回収方法のうち最も効果的な方法を用いるものとする。

#### (4) 分散処理等

放水装置による放水若しくは船舶の航走により油等を攪拌し、又

は処理剤等を使用して油等の分散を促し、大気若しくは海中へ分散させ、生物・自然分解を促進させる処理がある。これは、回収措置の実施、気象・海象、周囲の自然環境、漁場又は養殖場の分布等の状況を勘案して、(3)に掲げる回収方法のみによることが困難な場合において実施するものとする。

3 防除措置を実施するに当たっては、第2章第1節の情報図などを参考にし、それぞれの手法の特質と海洋環境への影響を総合的に考慮して実施すること、できる限り海上での回収に努めること、また、海岸等に漂着させざるを得ない場合においてもその後の回収作業や、影響を受けた環境の修復が比較的容易と想定される場所に誘導すること等に注意を払う必要がある。

4 排出油等が海岸等に漂着した場合、船舶所有者等の関係者により漂着した排出油等の除去のための措置が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該除去のための措置の実施状況等を把握するとともに、迅速かつ効果的な防除作業が実施されるよう、関係機関の出動可能勢力、当該防除作業への支援体制等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うよう努める。

関係行政機関、地方公共団体並びに港湾、漁港、河川及び海岸の管理者等は、必要に応じ、協力して、漂着した排出油等の除去のための措置を実施する。この場合において、必要な措置を、地元住民、ボランティア等の協力を得て実施する機関等は、第7節の健康安全管理のための体制整備のほか、円滑な防除作業が実施されるよう必要な支援体制の整備に努める。

5 回収した油等(油等によって汚染されたものを含む。以下同じ。)は、船舶所有者等の関係者による処理が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該回収した油等の量、処理作業の状況等を把握するとともに、適正かつ円滑な処理が実施されるよう、関係業界団体等の協力を得て、回収した油等の貯留・搬送に従事可能な貨物船・タ

ンカー等、回収した油等の処理施設・当該受入可能量等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うなど、必要な支援体制の整備に努める。

関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、回収した油等の処理を実施する。

6 油等のうち、引火性や毒性を有するものが排出された場合には、特に以下の点に留意し、防除措置等を実施するものとする。

(1) 火災・爆発、ガス中毒等の二次災害を防止するため、検知器具を用いて危険範囲の確認、火気の使用制限等の危険防止措置を講ずるものとする。

(2) 排出された物質の特性に応じた保護具を装着させる等防除作業に従事する者の安全確保に努めるものとする。

(3) 海上保安庁は、排出された物質の種類及び性状、影響を及ぼす範囲等に関する情報の把握に努め、入手した情報を関係行政機関、関係地方公共団体等に速やかに提供するものとする。

(4) 沿岸域において大規模な汚染事件が発生した場合には、関係行政機関、地方公共団体等は、付近住民の生命及び身体を保護するため、必要に応じ、災対法に定めるところに従い、住民の避難等所要の措置を講ずるものとする。

## 第6節 資機材等に関する情報の提供等

海上保安庁は、第2章第1節の分野別専門家及び排出油等の防除資機材に関する情報を、関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制を確保する。

経済産業省は、第2章第4節の石油事業者団体等が行う整備事業において、船舶所有者等の関係者等からの要請に応じて排出油等の防除資機材に関する情報の提供及び排出油等の防除資機材等の貸出しを行い得る体制を確保する。

総務省は、通信機器を、関係業界団体の協力を得る等により、必要に応じて又は関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて供給し得る体制を確保する。

#### 第7節 防除作業実施者の健康安全管理

厚生労働省及び環境省は、防除作業が実施される場合には、油等の成分、漂着状況等を踏まえ、防除作業における健康又は安全上の配慮事項について検討し、防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等に対し適切に情報を提供する。

防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等は、防除作業を実施する者の健康及び安全上の配慮事項について関係者等及び作業現場への周知を図るなど、健康安全管理のための体制整備に努める。

#### 第8節 野生生物の救護の実施

環境省は、油等汚染事件により野生生物に被害が発生した場合には、排出油等が付着した野生生物の洗浄、排出油等付着に伴う疾病の予防、回復までの飼育等野生生物の救護が、獣医師、関係団体等の協力を得て円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

#### 第9節 漁場保全対策等の実施

水産庁は、油等汚染事件により漁場等に汚染が生ずるおそれがある場合、又は生じた場合には、必要に応じて排出油等の回収等の保全、修復対策が円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

#### 第10節 海上交通安全の確保及び危険防止措置

油等汚染事件の発生により航路筋が閉そくされる等により現場周辺の海域において船舶交通が混雑し、新たな海難が発生する危険が生じ、あるいは、防除作業の円滑な実施の妨げとなる場合には、海上保安庁は、必要に

応じ、海防法等に基づき、船舶の退去、航行制限等の措置を講ずる。

## 第11節 広報等

船舶交通の安全の確保、付近住民の安全確保、防除作業の円滑な実施等を図るため、関係行政機関、地方公共団体等は、それぞれ必要に応じ、他の関係行政機関、地方公共団体等と連絡調整を図り、迅速かつ的確な広報を行うものとする。

油等汚染事件が発生した場合には、同様の事件の発生の防止及び一般的な油等汚染事件発生時の対応に関する知識の充実に資するため、関係行政機関、地方公共団体等は、当該事件の原因、汚染の状況、講じた対策等についての状況を記録する。

## 第12節 事後の監視等の実施

関係行政機関、地方公共団体等は、前節までに定める措置が終了した後においても、必要に応じ、相互の連携の下、環境影響調査、財産の被害の調査等を実施する。特に、油等汚染事件による沿岸域の生態系等環境への影響は、回復に長期間を要することがあることから、水質、底質、野生生物等への影響の調査を段階的・継続的に実施し、講じた措置の効果を検証する。また、関係行政機関、地方公共団体等は、この結果を踏まえ、必要に応じて補完的な対策を実施する。

# 第4章 関係行政機関等の相互の連携等

## 第1節 国家的な連携

関係行政機関は、所掌事務及び関係法令に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のため必要な施策の総合的な企画及び推進、関係法令の整備、調査研究の推進等を積極的に実施する。この場合において、関係行政機関は、関係省庁連絡会議等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努め

る。

また、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界その他の関係業界団体は、その能力を活用し、油等汚染事件への準備及び対応に関し、積極的に取り組むことが期待され、国は、これら関係者を積極的に支援するとともに、これら関係者との連携の確保に努める。さらに、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

## 第2節 地域的な連携

関係地方行政機関等は、所掌事務及び関係法令に基づき、第1節の国家的な連携の下に推進される施策と密接な連携の下に、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を推進する。

また、地方公共団体等、民間事業者その他の関係者は、関係法令に基づく責務に応じ、又は自発的に、その能力を活用し、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を積極的に推進することが期待される。

この場合において、関係者は、排出油等の防除に関する協議会等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努める。また、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

## 第5章 その他の事項

### 第1節 調査研究、技術開発の推進

関係行政機関は、油等汚染事件の防止並びに当該事件による排出油等の防除及び海洋環境への影響の防止に関する調査研究、技術開発を、必要に応じ、民間との連携を図りながら推進する。

### 第2節 計画の見直し

国は、この計画の見直しについて随時検討し、必要があると認めるときは、見直しを行うものとする。

油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要綱

平成 7 年 5 月 8 日

関係省庁申合せ

(最終改正 平成19年 4 月 1 日)

1. 「油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画」(平成18年12月 8 日閣議決定。以下「国家的緊急時計画」という。)及び災害対策基本法(昭和36年法律第233号)に基づく防災基本計画を踏まえ、関係省庁相互の密接な連携と協力の下に、油等汚染事件への準備及び対応を迅速かつ効果的に実施するため、「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議」(以下「連絡会議」という。)を設置する。
2. 連絡会議は、別記の職にある者をもって構成する。ただし、必要に応じて構成員以外の者を連絡会議に参加させることができる。
3. 連絡会議の事務局は、関係省庁の協力の下、海上保安庁が担当するものとする。ただし、石油コンビナート等特別防災区域から油等汚染事件が発生した場合は、消防庁が担当するものとする。
4. 連絡会議開催の発議については、構成員は事務局と緊密な連絡をとって行うものとする。
5. 前各号に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、連絡会議において定める。
6. 連絡会議においては、油等汚染事件への準備及び対応に関し必要な連絡、調整等を行うものとする。特に、大規模な油等汚染事件発生時には、事件及び被害の第 1 次情報に対する確認及び共有化、応急対策の調整等を行うものとする。  
また、国家的緊急時計画の見直し作業についても行うものとする。



## 別 記

内閣官房 内閣参事官

内閣府 政策統括官付参事官（災害応急対策担当）

警察庁 生活安全局地域課長

総務省 大臣官房総務課長

消防庁 予防課特殊災害室長

法務省 入国管理局入国在留課長

外務省 国際協力局専門機関課長

文部科学省 大臣官房文教施設企画部施設企画課長

研究開発局海洋地球課長

厚生労働省 労働基準局安全衛生部計画課長

水産庁 増殖推進部漁場資源課長

経済産業省 産業技術環境局環境指導室長

製造産業局化学課長

資源エネルギー庁資源・燃料部石油精製備蓄課長

原子力安全・保安院鉱山保安課長

国土交通省 総合政策局環境・海洋課海洋室長

総合政策局技術安全課長

河川局砂防部保全課海岸室長

海事局総務課海事保安・事故保障対策室長

港湾局総務課危機管理室長

港湾局国際・環境課長

気象庁 総務部企画課長

海上保安庁 警備救難部環境防災課長

海洋情報部環境調査課長

海洋情報部海洋情報課長

環境省 地球環境局環境保全対策課長

防衛省 大臣官房文書課環境対策室長

運用企画局事態対処課長

資料1-1 油等保管施設一覧 (500k1以上の油保管施設を有する事業所)

平成19年10月1日現在

区	分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500k1以上の 油保管施設基数	最大油保管 施設容量(k1)	油保管施設 総容量(k1)	取扱油種	備考
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	1	エクソモビル(有)名古屋油槽所(サイト)	港区潮見町37-4	21	13,653	80,371	C重油、灯油等	611-4444
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	2	㈱辰巳商会名古屋ケカルターミナル	港区潮見町37-16	11	14,350	75,670	C重油、灯油等	611-4611
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	3	兼松油槽(株)名古屋油槽所	港区潮見町37-12	17	9,646	59,303	C重油、灯油等	611-5681
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	4	キグナス石油(株)名古屋油槽所	港区潮見町37-25	11	7,941	36,108	A重油、灯油等	611-2618
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	5	宝石油化学(株)九号地油槽所	港区潮見町8	13	5,999	29,416	軽油、潤滑油等	613-4412
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	6	中部電力(株)新名古屋火力発電所	港区潮見町34	3	9,947	29,844	原油、軽油	614-7321
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	7	豊通エネルギー(株)名古屋油槽所	港区潮見町37-3	15	7,000	44,995	C重油、灯油等	613-2005
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	8	新日本石油(株)名古屋油槽所	港区潮見町40	31	29,000	218,134	A重油、灯油等	611-4510
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	9	丸中興産(株)名古屋油槽所	港区潮見町37-23	23	9,680	53,133	軽油、灯油等	612-1356
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	10	三井物産エネルギー物流(株)名古屋油槽所	港区潮見町37-7	8	7,000	20,391	軽油、灯油等	611-7611
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	11	新日本製鐵(株)名古屋製鐵所	東海市東海町5-3	3	5,000	10,851	C重油、軽油等	603-7037
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	12	大同特殊鋼(株)知多工場	東海市元浜町39	2	4,000	5,230	C重油、灯油等	0562-33-3101
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	13	東レ(株)東海工場	東海市新宝町31	2	9,718	18,926	C重油	052-689-1500
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	14	出光興産(株)愛知製油所	知多市南浜町11	95	139,646	3,072,433	原油、C重油等	0562-55-1111
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	15	(株)ソノエナジー知多製油所	知多市北浜町25	106	128,500	1,891,604	重油、ナフサ	0562-32-3211
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	16	中部電力(株)知多火力発電所	知多市北浜町23	11	25,000	172,358	原油、C重油	0562-55-1181
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	17	知多エル・エヌ・シー(株)知多LNG事業所	知多市南浜町27-1	2	3,503	7,083	C重油	0562-56-1151
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	18	中部電力(株)西名古屋火力発電所	海部郡飛島村東浜3-1	15	35,000	308,900	原油、ナフサ	0567-55-1531
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	19	新日本石油(株)西名古屋油槽所	海部郡飛島村東浜3-1	6	29,700	131,152	A重油、灯油	14.10閉鎖
石油コンビナート等特別防災区域		名古屋港 臨海地区	20	丸紅エネックス(株)名古屋ターミナル	海部郡飛島村東浜3-1	10	20,000	54,743	軽油、灯油	0567-55-1354
その他		名古屋	21	犬飼産業(株)八熊橋油槽所	中川区富川町2-1	0	390	805	A重油	361-2022
その他		名古屋	22	名古屋シェル石油販売(株)中川油槽所	中川区清川町5-2 A-1	0	240	888	C重油、軽油等	361-0468
その他		名古屋	23	丸中興産(株)中川運河油槽所	港区新船町1-1	4	625	2,500	A重油、灯油等	661-0360
石油コンビナート等特別防災区域		衣浦地区	24	旭硝子(株)愛知工場	知多郡武豊町字旭1	3	1,870	4,660	A、C重油	0569-73-6461
石油コンビナート等特別防災区域		衣浦地区	25	中部電力(株)武豊火力発電所	知多郡武豊町字竜宮 1-1	8	50,000	216,000	原油、重油	0569-72-1121
石油コンビナート等特別防災区域		衣浦地区	26	中部電力(株)碧南火力発電所	碧南市港南町2-8 -2	2	9,100	18,200	原油、軽油	0566-48-5581

区 分	地 区 名	番 号	事 業 所 名	所 在	容量500kl以上の 油保管施設基数	最大油保管 施設容量(kl)	油保管施設 総容量(kl)	取扱油種	備 考
その他	衣浦	27	加藤化学㈱	知多郡美浜町大字浦戸字森下46-5	1	500	592	重油	0569-82-3311
石油コンビナート等特別防災区域	衣浦地区	28	衣浦ユティリティー㈱	碧南市玉津浦町2-1	5	980	5,000	重油	0566-42-0151
石油コンビナート等特別防災区域	衣浦地区	29	JFEスチール㈱知多製造所	半田市川崎町1-1	2	3,000	5,712	重油	
石油コンビナート等特別防災区域	衣浦地区	30	日本ルブリコール㈱衣浦事業所	知多郡武豊町字5-1-1	1	890	4,170	潤滑油	0569-72-1321
石油コンビナート等特別防災区域	衣浦地区	31	東海カーボン㈱知多工場	知多郡武豊町字5-1	30	980	28,310	重油	0569-72-1011
石油コンビナート等特別防災区域	田原地区	32	新日化カーボン㈱田原製造所	田原町緑ヶ浜1-1	5	990	6,041	重油	0531-22-5161
石油コンビナート等特別防災区域	渥美地区	33	中部電力㈱渥美火力発電所	渥美町大字中山字久工森1-2	18	64,672	806,030	原油、C重油、軽油	0531-32-1291
その他	蒲郡	34	トビ工業㈱豊橋製造所	豊橋市明海町1	1	1,500	2,100	C重油	0532-25-1111
その他	蒲郡	35	神野オイルセンター㈱	豊橋市神野新田町字ホノ割20-1	1	800	4,576	A重油、灯油	0532-32-0869
その他	蒲郡	36	ペトロトランス㈱明海油槽所	豊橋市明海町4-50	6	950	4,730	A重油、軽油、灯油等	0532-23-0711
その他	蒲郡	37	トヨタ自動車㈱田原工場	田原町緑ヶ浜3-1	2	2,070	5,140	A重油	
その他	蒲郡	38	ペトロトランス㈱明海第二油槽所	豊橋市明海町5-79	4	2,860	10,380	軽油、ガソリン、灯油	0532-23-2666
石油コンビナート等特別防災区域	四日市 臨海地区	39	コスモ石油㈱四日市製油所	四日市市大協町1-1	107	98,950	1,016,594	原油、重油等	059-354-8745
石油コンビナート等特別防災区域	四日市 臨海地区	40	コスモ石油㈱塩浜油槽所	四日市市塩浜町1	7	90,000	556,680	原油	
石油コンビナート等特別防災区域	四日市 臨海地区	41	昭和四日市石油㈱四日市製油所	四日市市塩浜町1	45	45,400	517,345	原油、重油等	059-347-5534
石油コンビナート等特別防災区域	四日市 臨海地区	42	昭和四日市石油㈱四日市製油所	四日市市三田町	14	115,400	1,395,980	原油	
石油コンビナート等特別防災区域	四日市 臨海地区	43	東ソノ㈱四日市事業所	四日市市霞1-8	42	27,000	123,209	ガソリン、ナフサ等	059-364-1115
石油コンビナート等特別防災区域	四日市 臨海地区	44	三菱化学㈱四日市事業所	四日市市東邦町1	65	9,500	126,296	重油、ナフサ	059-345-7343
石油コンビナート等特別防災区域	四日市 臨海地区	45	三菱化学㈱四日市事業所	四日市市三田町	4	39,300	79,700	ナフサ	
石油コンビナート等特別防災区域	四日市 臨海地区	46	石原産業㈱四日市工場	四日市市石原町1	6	980	6,089	C重油	059-345-6165
その他	四日市	47	谷口石油精製㈱	三重郡川越町大字高松1622	6	9,800	42,983	重油、軽油、ガソイル	059-364-1211
その他	鳥羽	48	セントラル硝子㈱松阪工場	松阪市大口町1521	4	1,960	6,323	C重油	0598-53-3131
その他	鳥羽	49	鳥羽石油㈱	鳥羽市鳥羽4-1-3	0	200	500	重油、軽油	0599-25-2214
その他	鳥羽	50	アワヘイ㈱	鳥羽市鳥羽3-32-12	0	200	700	重油、軽油	0599-25-6262

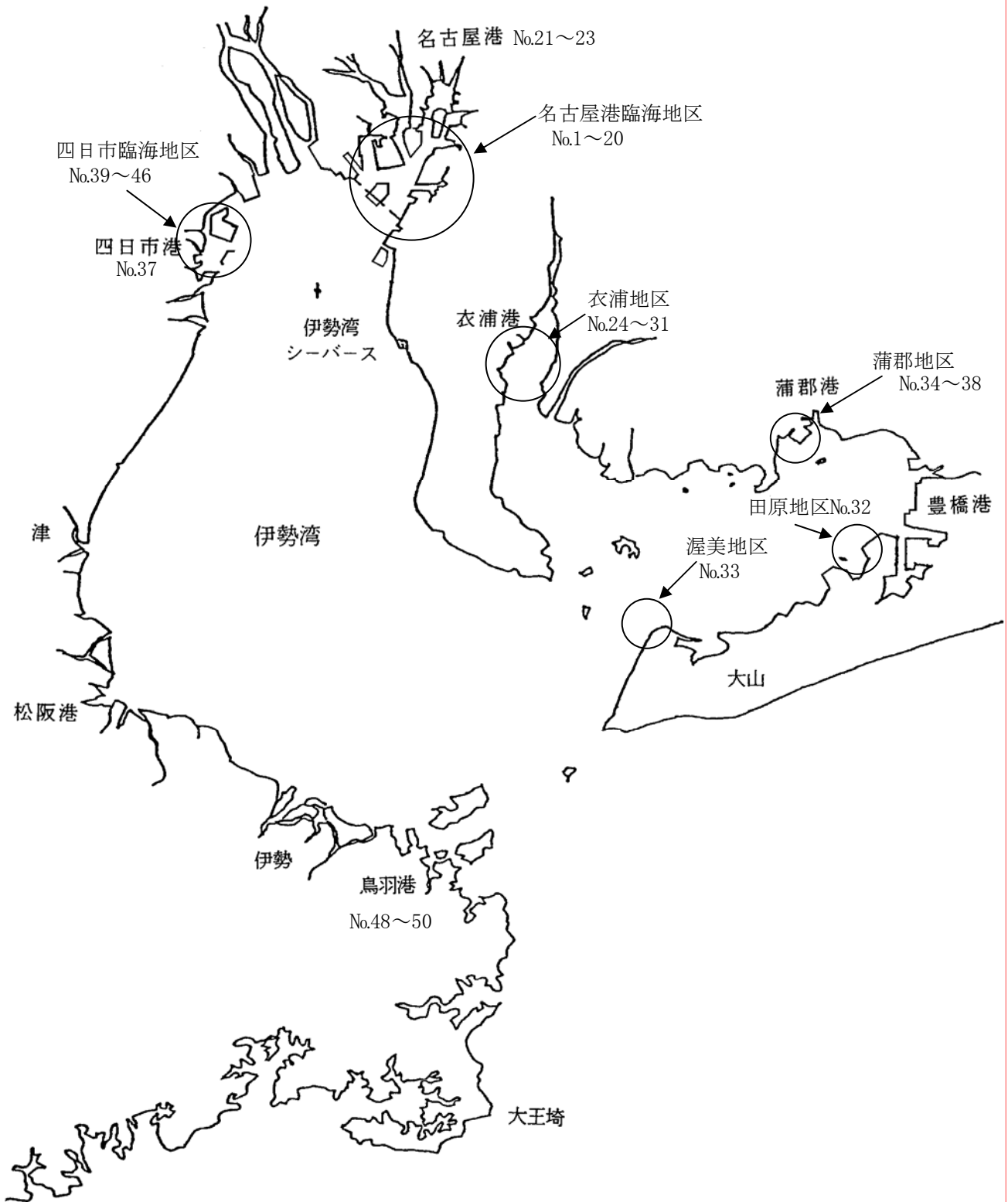
資料1-2 油等保管施設一覧 (500kl以上の有害液体物質保管施設を有する事業所)

平成19年10月1日現在

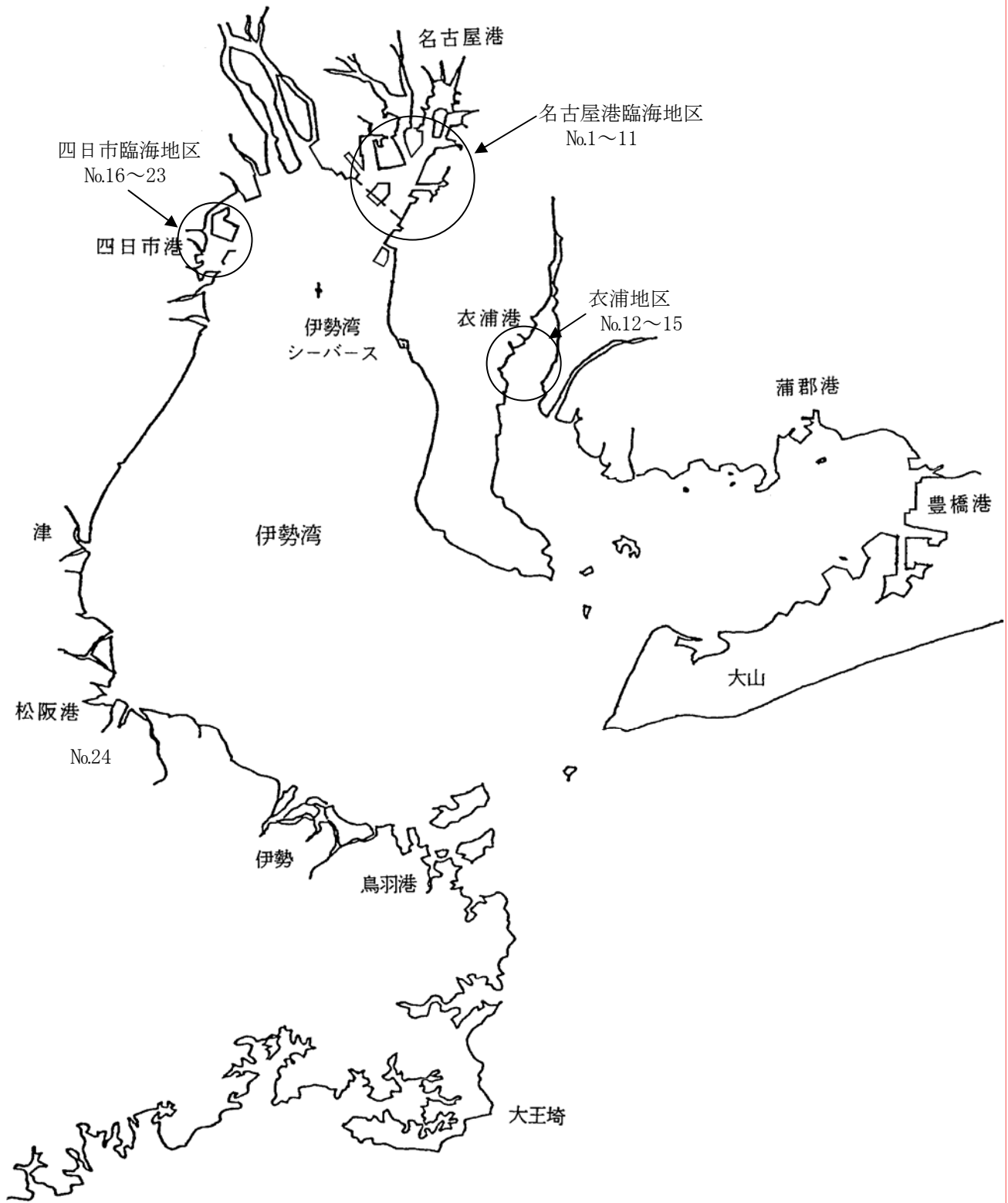
区 分	地 区 名	番 号	事 業 所 名	所 在	容量500kl以上の 有害液体物質保管 施設基数	最大有害液体 物質保管施設 容量(kl)	有害液体物質 保管施設総容 量(kl)	取 扱 物 質	備 考
石油コンビナート等特別防災	名古屋港 臨海地区	1	ケミカルロジテック(株)名古屋油槽所	名古屋市港区潮見町	18	4,300	12,650	アクリル酸(Y)・アクリロニトリル(Y)他	
石油コンビナート等特別防災 区域	名古屋港 臨海地区	2	東邦液化ガス(株)空見事業所	名古屋市港区空見町	3	940	2,690	トルエン(Y)・クロオソト油(X)	
その他	名古屋港 臨海地区	3	名古屋埠頭株式会社	名古屋市港区潮風町 無番地		300	300	稀硝酸67.5%	
その他	名古屋港 臨海地区	4	名古屋埠頭株式会社	名古屋市港区潮風町 無番地	1	700	700	苛性カリ溶液	休止中/廃棄 予定
その他	名古屋港 臨海地区	5	ラサ工業株式会社 名古屋倉庫	名古屋市港区潮風町		200	800	塩酸 35%	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港 臨海地区	6	株式会社ジャパンエナジー 知多製油所	知多市北浜町25番地	18	27,000	104,000	ベンゼン、トルエン、キシレン、 パラキシレン、シクロヘキサン	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港 臨海地区	7	シンコーケミカル・ターミナル株式会社名古屋 事業所	名古屋市港区潮見町 37-24	5	800	4,998	トルエン(Y)・キシレン(Y)・MEK(Z)・ IPA(Z)・酢酸エチル(Z)・酢酸ビニル (Y)	
石油コンビナート特別防災区 域	名古屋港 臨海地区	8	(株)辰巳商会 名古屋ケミカルターミナル	名古屋市港区潮見町 37-19	6	6,000	17,260	アクリロニトリル(Y)、メチルアル コール(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港 臨海地区	9	出光興産(株)愛知製油所	愛知県知多市南浜町 11	12	9,950	27,060	硫黄(Z)、アクリル酸(Y)、 ブタノール(Z)、2エチルヘキ シル(Y)、ベンゼン(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港 臨海地区	10	東レ(株)東海工場	東海市新宝町31	9	6,102	23,780	シクロヘキサン(Y)、エチレングリコール (Y)、水酸化ナトリウム水溶液(Y)、 パラキシレン(Y)、発硫(Y)、酢酸(Z)	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港 臨海地区	11	宝石油化学株式会社九号地油槽所	名古屋市港区潮見町 8	3	1,492	2,977	水酸化ナトリウム溶液(Y)、 酸化プロピレン(Y)、イソプロピ ルアルコール(Z)	
その他	衣浦地区	12	ダウ・ケミカル日本株式会社 衣浦工場	半田市日東町	8	3,916	8,831	ビスフェノールAエピクロロヒドリン(X)、エ ピクロロヒドリン(Y)、水酸化ナトリウム溶 液(Y)	
石油コンビナート等	衣浦地区	13	東海カーボン(株)知多工場	知多郡武豊町	29	980	27,260	クロオソト、コールタール	
特別防災区域	衣浦地区	14	東海カーボン(株)知多工場	知多郡武豊町				エチレンボトム油	
石油コンビナート等特別防災 区域	衣浦地区	15	日本化学工業(株) 愛知工場	愛知県知多郡武豊町	1	1500	1500	燐酸(Z)	
その他	四日市 臨海地区	16	株式会社J-オイルミルズ 四日市出荷事務所	三重県四日市市末広 町2番2号	0	247.5	1,978	とうもろこし油(Y)、大豆油 (Y)、菜種油(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	四日市 臨海地区	17	コスモ石油(株)四日市製油所	四日市市大協町1-1	2	4,850	6,040	ベンゼン(Y)、硫黄(Z)	
その他	四日市 臨海地区	18	シンコーケミカル・ターミナル(株)四日市油槽所	四日市市東邦町1番 地2	1	1,100	2,000	水酸化カルウム溶液(Y)・塩酸 (Z)	

区分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500kl以上の有害液体物質保管施設基数	最大有害液体物質保管施設容量(kl)	有害液体物質保管施設総容量(kl)	取扱物質	備考
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	19	協和発酵ケミカル(株)四日市工場	四日市市霞一丁目4番地	21	3970	42639	ニオエチルヘキサン酸(Y),オクチルアルコール(Y),酢酸ブチル(Y),フタル酸ジオクチル(Y),ブチルアルデヒド(Y),無水フタル酸(Y),酢酸(Z),ブタノール(Z),プロピレングリコールメチルエーテルアセテート(Z),プロピレングリコールモノアルキルエーテル(Z)	霞ヶ浦製造所
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	20	協和発酵ケミカル(株)四日市工場	四日市市大協町二丁目3番地	11	1690	133520	フタル酸ジアルキル(X),オクチルアルコール(Y),アセトン(Z),酢酸エチル(Z),ブチルアルコール(Z),メチルイソブチルケトン(Z)	午起製造所
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	21	大日本インキ化学工業株式会社四日市工場	四日市市霞	4	9,110	9,110	メタクリル酸メチル(Y)、スチレン	
	四日市臨海地区	22	東ソー(株)四日市事業所	四日市市霞1-8	42	5,495	75,700	キュメン(X)、t-BA(Z)、ベンゼン(Y)、トルエン(Y)、キシレン(Y)、スチレン(Y)、混合キシレン(Y)、EDC(Y)、苛性ソーダ(Y)、塩酸(Z)、分解ガソリン(Y)、スベントC5(Y)、C5(Y)、水添油(Y)、分解重油(Y)、スベントC9(Y)、C9(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	23	昭和四日市石油(株)四日市製油所	四日市市塩浜町1番地	15	6,840	47,133	キシレン(Y)、ベンゼン(Y)、硫黄(Z)	
その他	松阪地区	24	茂利製油株式会社 松阪臨海工場	松阪市大口町1819-4	2	990	1,000	とうもろこし油(Y)	

資料 2 - 1 油等保管施設位置図 (油)



資料 2 - 2 油等保管施設位置図 (有害液体物質)



## 資料3-1 係留施設一覧（150総トン以上のタンカー（油）を係留する施設）

平成19年10月1日現在

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着積船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
名古屋港	1	新日本石油(株)名古屋油槽所B4号栈橋	名古屋市港区潮見町9	2,000	A重油、灯油等	〃
名古屋港	2	宝石油化学(株)九号地油槽所B6栈橋	名古屋市港区潮見町8	2,500	軽油、潤滑油等	DWT
名古屋港	3	新日本石油(株)名古屋油槽所B7号栈橋	名古屋市港区潮見町40	30,000	A重油、灯油等	〃
名古屋港	4	豊田通商(株)名古屋油槽所BB栈橋	名古屋市港区潮見町38	3,000	C重油、灯油等	DWT
名古屋港	5	東燃ゼネラル(株)エクソンモービル(有)名古屋油槽所BC 栈橋	名古屋市港区潮見町37-4	5,000	C重油、灯油等	〃
名古屋港	6	三井物産エネルギー-物流(株)BE栈橋	名古屋市港区潮見町37-7	11,600	軽油、灯油等	〃
名古屋港	7	兼松油槽(株)名古屋油槽所BG栈橋	名古屋市港区潮見町37- 12	16,993	C重油、灯油等	〃
名古屋港	8	(株)辰巳商会名古屋ケミカルターミナルBI栈橋	名古屋市港区潮見町37- 16	26,928	C重油、灯油等	〃
名古屋港	9	(株)辰巳商会名古屋ケミカルターミナルBJ栈橋	名古屋市港区潮見町37- 16	1,400	C重油、灯油等	〃
名古屋港	10	(株)辰巳商会名古屋ケミカルターミナルBL栈橋	名古屋市港区潮見町37- 16	5,000	C重油、灯油等	〃
名古屋港	11	東燃ゼネラル(株)エクソンモービル(有)名古屋油槽所BR 栈橋	名古屋市港区潮見町37- 24	8,000	A重油、灯油等	〃
名古屋港	12	キウナス石油(株)名古屋油槽所BU栈橋	名古屋市港区潮見町37- 25	3,000	A重油、灯油等	〃
名古屋港	13	丸中興産(株)名古屋油槽所BW栈橋	名古屋市港区潮見町37- 23	9,500	軽油、灯油等	〃
名古屋港	14	東レ(株)東海工場C4栈橋	名古屋市港区潮見町35	1,394	C重油	〃
名古屋港	15	大同特殊鋼(株)知多工場D2岸壁	東海市元浜町39	1,000	C重油、灯油等	〃
名古屋港	16	新日本製鐵(株)名古屋製鐵所F10岸壁	東海市東海町5-3	2,500	C重油、軽油等	〃
名古屋港	17	中部電力(株)知多火力発電所J3号栈橋	愛知県知多市北浜町25	5,000	原油、C重油	〃
名古屋港	18	(株)シヤハ°ンエナジ°-知多製油所J7号栈橋	愛知県知多市北浜町25	100,000	重油、ナフサ	〃
名古屋港	19	(株)シヤハ°ンエナジ°-知多製油所J8号栈橋	愛知県知多市北浜町25	9,999	重油、ナフサ	〃
名古屋港	20	(株)シヤハ°ンエナジ°-知多製油所J9号栈橋	愛知県知多市北浜町25	5,499	重油、ナフサ	〃
名古屋港	21	(株)シヤハ°ンエナジ°-知多製油所J17号栈橋	愛知県知多市北浜町25	10,000	重油、ナフサ	〃



海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着積船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
名古屋港	22	(株)シヤハ°ンエナジ°-知多製油所J18号栈橋	愛知県知多市北浜町25	10,000	重油、ナフサ	〃
名古屋港	23	(株)シヤハ°ンエナジ°-知多製油所J19号栈橋	愛知県知多市北浜町25	10,000	重油、ナフサ	〃
名古屋港	24	出光興産(株)愛知製油所K5号栈橋	愛知県知多市南浜町11	100,000	原油、C重油等	〃
名古屋港	25	出光興産(株)愛知製油所K7号栈橋	愛知県知多市南浜町11	5,700	原油、C重油等	DWT
名古屋港	26	出光興産(株)愛知製油所K8号栈橋	愛知県知多市南浜町11	5,700	原油、C重油等	〃
名古屋港	27	出光興産(株)愛知製油所K9号栈橋	愛知県知多市南浜町11	5,700	原油、C重油等	〃
名古屋港	28	出光興産(株)愛知製油所K10号栈橋	愛知県知多市南浜町11	5,700	原油、C重油等	〃
名古屋港	29	出光興産(株)愛知製油所K13号栈橋	愛知県知多市南浜町11	5,900	原油、C重油等	〃
名古屋港	30	出光興産(株)愛知製油所K14号栈橋	愛知県知多市南浜町11	5,900	原油、C重油等	〃
名古屋港	31	出光興産(株)愛知製油所K17号栈橋	愛知県知多市南浜町11	5,900	原油、C重油等	〃
名古屋港	32	出光興産(株)愛知製油所K18号栈橋	愛知県知多市南浜町11	5,900	原油、C重油等	〃
名古屋港	33	(株)シヤハ°ンエナジ°-知多製油所L1号栈橋	愛知県知多市南浜町	100,000	原油	H15.3 荷役設備撤去
名古屋港	34	東邦瓦斯(株)港明工場空見製造所S5栈橋	名古屋市港区空見町1-6	5,000	灯油、ナフサ	DWT
名古屋港	35	石油2社共同U5栈橋(新日本石油・丸紅)	愛知県海部郡飛島村東浜 3-3	9,970	軽油、灯油、ナフサ等	〃
名古屋港	36	中部電力(株)西名古屋火力発電所U6号栈橋	愛知県海部郡飛島村東浜 3-5	5,000	原油、ナフサ	〃
名古屋港	37	中部電力(株)西名古屋火力発電所U7号栈橋	愛知県海部郡飛島村東浜 3-5	5,000	原油、ナフサ	〃
名古屋港周辺	38	伊勢湾シ-ハ°-ス	34° 55N 136° 44E	310,000	原油	〃
衣浦港	39	旭硝子栈橋	知多郡武豊町字旭1	2,000	A、C重油	〃
衣浦港	40	中部電力(株)武豊火力発電所揚油栈橋	知多郡武豊町字竜宮1-1	5,000	原油、重油	〃
衣浦港	41	中部電力(株)碧南火力発電所揚油栈橋	碧南市港南町2-10	3,600	原油、重油	〃
衣浦港	42	伊藤忠岸壁	碧南市玉津浦町5-1	5,000	重油	〃
衣浦港	43	JFE 7号地岸壁	知多郡武豊町7	3,000	重油	〃

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着積船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
衣浦港	44	日本ルーブリック(株)ドルフィン	知多郡武豊町5-1-1	700	潤滑油	〃
衣浦港	45	武豊北ふ頭2号岸壁	知多郡武豊町5	30,000	重油	〃
衣浦港	46	河和漁港	知多郡美浜町浦戸字森下	560	重油	〃
三河港	47	ペトロランス(株)明海油槽所明海第6号棧橋ハース	豊橋市明海町4-50	600	A重油、軽油、灯油、ガソリン	近年はA重油、軽油
三河港	48	神野オイルセンター(株)	豊橋市神野新田町字お割地先	400	A重油、軽油、灯油、ガソリン	DWT
三河港周辺	49	中部電力(株)渥美火力発電所(第一揚油棧橋)	渥美町大字中山字立馬崎地先	56,000	原油、C重油、軽油	DWT
三河港周辺	50	中部電力(株)渥美火力発電所(第二揚油棧橋)	渥美町大字中山字立馬崎地先	6,500	原油、C重油、軽油	〃
三河港	51	新日化カーボン(株)専用岸壁	田原町緑ヶ浜1-1	3,000	重油	〃
三河港	52	ペトロランス(株)明海第二油槽所明海南ドルフィン	豊橋市明海町5-1地先	699	A重油、軽油、灯油、ガソリン	近年は重油なし
三河港	53	トピー工業(株)豊橋製造所東岸壁	豊橋市明海町1番	600	重油、軽油	
三河港	54	トピー工業(株)豊橋製造所北岸壁	豊橋市明海町1番	3,000	重油、軽油	
四日市港	55	コスモ石油(株)四日市製油所第1号棧橋(T1)	四日市市大協1	1,000	原油、重油等	〃
四日市港	56	コスモ石油(株)四日市製油所第2号棧橋(T2)	四日市市大協1	1,500	原油、重油等	〃
四日市港	57	コスモ石油(株)四日市製油所第3号棧橋(T3)	四日市市大協1	2,000	原油、重油等	〃
四日市港	58	コスモ石油(株)四日市製油所第5号棧橋(T5)	四日市市大協1	1,000	原油、重油等	〃
四日市港	59	コスモ石油(株)四日市製油所第6号棧橋(T6)	四日市市大協1	2,500	原油、重油等	〃
四日市港	60	コスモ石油(株)四日市製油所第8号棧橋(T8)	四日市市大協1	5,000	原油、重油等	〃
四日市港	61	コスモ石油(株)四日市製油所第9号棧橋(T9)	四日市市大協1	5,000	原油、重油等	〃
四日市港	62	コスモ石油(株)四日市製油所午起第1号棧橋(U1)	四日市市大協2	90,000	原油、重油等	〃
四日市港	63	コスモ石油(株)四日市製油所午起第3号棧橋(U3)	四日市市大協2	500	原油、重油等	〃
四日市港	64	コスモ石油(株)四日市製油所午起第5号棧橋(U5)	四日市市大協2	2,000	原油、重油等	〃
四日市港	65	コスモ石油(株)四日市製油所午起第6号棧橋(U6)	四日市市大協2	4,000	原油、重油等	〃

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着積船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
四日市港	66	コスモ石油㈱四日市製油所午起第8号栈橋(U8)	四日市市大協2	6,500	原油、重油等	〃
四日市港	67	コスモ石油㈱四日市製油所午起第9号栈橋(U9)	四日市市大協2	60,000	原油、重油等	休止中
四日市港	68	コスモ石油㈱塩浜油槽所第1号栈橋(D1)	四日市市塩浜町1	1,300	原油	DWT
四日市港	69	コスモ石油㈱塩浜油槽所第2号栈橋(D2)	四日市市塩浜町1	1,500	原油	〃
四日市港	70	コスモ石油㈱塩浜油槽所第3号栈橋(D3)	四日市市塩浜町1	3,000	原油	〃
四日市港	71	コスモ石油㈱塩浜油槽所第5号栈橋(D5)	四日市市塩浜町1	2,000	原油	〃
四日市港	72	コスモ石油㈱塩浜油槽所第6号栈橋(D6)	四日市市塩浜町1	3,000	原油	〃
四日市港	73	コスモ石油㈱塩浜油槽所第7号栈橋(D7)	四日市市塩浜町1	3,000	原油	DWT
四日市港	74	コスモ石油シーハウス	34-56.8N 136-42.8E	315,000	原油	〃
四日市港	75	昭和四日市石油㈱四日市製油所A栈橋(SA)	四日市市塩浜町1	1,200	原油、重油等	〃
四日市港	76	昭和四日市石油㈱四日市製油所B栈橋1B(SB)	四日市市塩浜町1	1,000	原油、重油等	〃
四日市港	77	昭和四日市石油㈱四日市製油所B栈橋3B(SB)	四日市市塩浜町1	600	原油、重油等	〃
四日市港	78	昭和四日市石油㈱四日市製油所B栈橋4B(SB)	四日市市塩浜町1	600	原油、重油等	〃
四日市港	79	昭和四日市石油㈱四日市製油所C栈橋(SC)	四日市市塩浜町1	600	原油、重油等	〃
四日市港	80	昭和四日市石油㈱四日市製油所D栈橋(SD)	四日市市塩浜町1	45,000	原油、重油等	〃
四日市港	81	昭和四日市石油㈱四日市製油所E栈橋(SE)	四日市市塩浜町1	45,000	原油、重油等	〃
四日市港	82	昭和四日市石油㈱四日市製油所F栈橋(SF)	四日市市塩浜町1	6,000	原油、重油等	〃
四日市港	83	昭和四日市石油㈱四日市製油所G栈橋(SG)	四日市市塩浜町1	6,000	原油、重油等	〃
四日市港	84	昭和四日市石油㈱四日市製油所I栈橋(SI)	四日市市塩浜町1	4,000	原油、重油等	〃
四日市港	85	昭和四日市石油㈱四日市製油所J栈橋(SJ)	四日市市塩浜町1	1,500	原油、重油等	〃
四日市港	86	昭和四日市石油㈱四日市製油所アウターシーハウス	34-55.6N 136-42.3E	315,000	原油	〃
四日市港	87	昭和四日市石油㈱四日市製油所インナーシーハウス	34-55.7N 136-41.7E	170,000	原油	休止中

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着栈船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
四日市港	88	谷口石油精製(株)第1号栈橋(A1)	三重郡川越町高松鯨松 1581	2,000	重油、軽油	DWT
四日市港	89	谷口石油精製(株)第2号栈橋(A2)	三重郡川越町高松鯨松 1581	5,000	重油、軽油	〃
四日市港	90	霞共同事業(株)霞3号栈橋(K3)	四日市市霞1-3-1	1,000	ガソリン	〃
四日市港	91	霞共同事業(株)霞5号栈橋(K5)	四日市市霞1-1	2,000	ガソリン	〃
四日市港	92	中部電力(株)四日市LNGセンター霞10号栈橋 (K10)	四日市市霞1-27	6,000	重油	〃
四日市港周辺	93	中部電力(株)川越火力発電所バンカー用栈橋 (E2)	三重郡川越町亀崎新田町 屋 8 6	3,000	重油	〃
四日市港	94	三菱化学(株)四日市事業所第1栈橋(M1)	四日市市東邦町1	5,000	重油	〃
四日市港	95	三菱化学(株)四日市事業所第2栈橋(M2)	四日市市東邦町1	3,000	重油	〃
四日市港	96	三菱化学(株)四日市事業所三田栈橋(MY)	四日市市三田町2	3,000	ナフサ	〃
四日市港	97	石原産業(株)四日市事業所重油受入栈橋	四日市市石原町 1	700	C重油	〃
鳥羽港周辺	98	公共岸壁	松阪市大口町1521	5,000	C重油	〃

## 資料3-2 係留施設一覧（150総トン以上のタンカー（有害液体物質）を係留する施設）

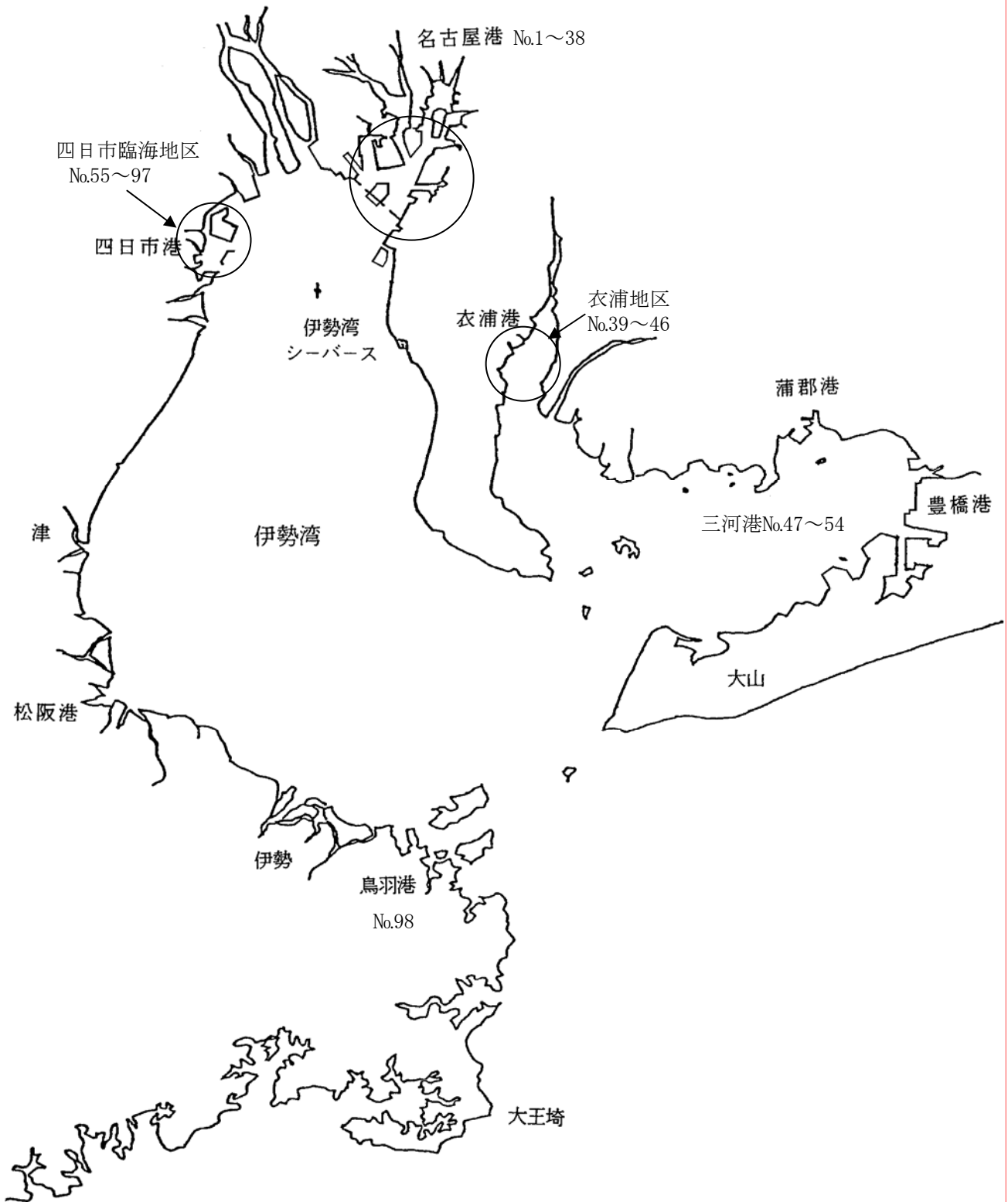
平成19年10月1日現在

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着積船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
名古屋港	1	ケミカルロジテック㈱名古屋油槽所BK栈橋	名古屋市港区潮見町	5,000	アクリル酸(Y)・アクリロトリル(Y)他	
名古屋港	2	東邦液化ガス(株)空見事業所 S-5栈橋	名古屋市港区空見町	5,000	トルエン(Y)	
名古屋港	3	10号地名古屋埠頭ドルフィン	名古屋市港区潮風町無番地	434	稀硝酸(67.5%)	
名古屋港	4	(株)ジャパンエナジー知多製油所 J-7栈橋	知多市北浜町25番地	99,999	ナフサ	
名古屋港	5	(株)ジャパンエナジー知多製油所 J-16栈橋	知多市北浜町25番地	9,999	ベンゼン、トルエン、キシレン、シクロヘキサ	
名古屋港	6	(株)ジャパンエナジー知多製油所 J-18栈橋	知多市北浜町25番地	9,999	キシレン	
名古屋港	7	(株)ジャパンエナジー知多製油所 J-19栈橋	知多市北浜町25番地	9,999	トルエン、パラキシレン	
名古屋港	8	シンコーケミカル・ターミナル株式会社 名古屋事業所B V栈橋	名古屋市港区潮見町37-24	3,000	トルエン(Y)・キシレン(Y)・MEK(Z)・酢酸エチル(Z)・酢酸ビニル(Y)	
名古屋港	9	(株)辰巳商会名古屋ケミカルターミナル B I 栈橋	名古屋市港区潮見町37-16	36,000	メチルアルコール(Y), 硫黄(Z), メタクリル酸メチル(Y)	
名古屋港	10	(株)辰巳商会名古屋ケミカルターミナル B J 栈橋	名古屋市港区潮見町37-16	1,400	塩酸(Z), アクリロトリル(Y)	
名古屋港	11	出光興産㈱愛知製油所K 8号栈橋	愛知県知多市南浜町11	5,700	硫黄(Z)	
名古屋港	12	出光興産㈱愛知製油所K 9号栈橋	愛知県知多市南浜町11	5,700	ベンゼン(Y)	
名古屋港	13	出光興産㈱愛知製油所K 10号栈橋	愛知県知多市南浜町11	5,700	アクリル酸(Y), ブタノール(Z), 2エチルヘキシル(Y)	
名古屋港	14	東レ株式会社東海工場C-4栈橋Bバース	東海市市新宝町31番地	1,947	シクロヘキサ(Y)	
名古屋港	15	東レ株式会社東海工場C-4栈橋Cバース	東海市市新宝町31番地	998	エチレングリコール(Y)	
名古屋港	16	東レ株式会社東海工場C-4栈橋Cバース	東海市市新宝町31番地	893	水酸化ナトリウム水溶液(Y)	
名古屋港	17	東レ株式会社東海工場C-4栈橋Bバース	東海市市新宝町31番地	2,090	キシレン(Y)	
名古屋港	18	東レ株式会社東海工場C-4栈橋Cバース	東海市市新宝町31番地	2,077	硫酸(Y)	
名古屋港	19	東レ株式会社東海工場C-4栈橋Cバース	東海市市新宝町31番地	991	酢酸(Z)	
衣浦港	20	ダウ・ケミカル日本株式会社 衣浦工場場内栈橋	半田市日東町	14,100	ビスフェノールAエポキシ樹脂(X), エポキシ樹脂(Y), 水酸化ナトリウム溶液(Y), 酸化プロピレン(Y)	
衣浦港	21	公共埠頭(武豊北3号)	知多郡武豊町	3,000	クレオソート、コールター	

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着積船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
衣浦港	22	公共埠頭 (武豊北3号)	知多郡武豊町		エチレンボトム油	
衣浦港	23	日本化学工業(株) 愛知工場 棧橋	愛知県知多郡武豊町	2,000	磷酸 (Z)	
四日市港	24	大日本インキ化学工業(株)四日市工場 霞3号 (K-3) 棧橋	四日市市霞	1,000	メタクリル酸メチル (Y)	
四日市港	25	大日本インキ化学工業(株)四日市工場 霞17号 (K-17) 棧橋	四日市市霞	3,000	スチレン	
四日市港	26	コスモ石油(株)四日市製油所 T-9 棧橋	四日市市大協町	5,000	ベンゼン	
四日市港	27	コスモ石油(株)四日市製油所 T-6 棧橋	四日市市大協町	2,500	硫黄	
四日市港	28	シコケカル・ターミナル(株)四日市油槽所四日市市公共岸壁	四日市市東邦町1番地2	700	水酸化カリウム溶液 (Y) ・ 塩酸 (Z)	
四日市港	29	コスモ石油(株)四日市製油所U-7 棧橋	四日市市大協町2丁目3番地地先	699	フタル酸ジアルキル (X), オクチルアルコール (Y), アセトン (Z), ブチルアルコール (Z), 酢酸エチル (Z)	
四日市港	30	コスモ石油(株)四日市製油所U-8 棧橋	四日市市大協町2丁目3番地地先	4,160	フタル酸ジアルキル (X), オクチルアルコール (Y), アセトン (Z), ブチルアルコール (Z), メチルイソブチルケトン (Z)	
四日市港	31	霞共同事業(株)霞1号棧橋	四日市市霞一丁目13番地地先	499	ニ-エチルヘキサン酸 (Y), オクチルアルコール (Y), 酢酸ブチル (Y), フタル酸ジオクチル (Y), ブチルアルデヒド (Y), 無水フタル酸 (Y), 酢酸 (Z), ブタノール (Z), プロピレングリコールメチルエーテルアセテート (Z)	
四日市港	32	霞共同事業(株)霞5号棧橋	四日市市霞一丁目14番地地先	499	プロピレングリコールモノアルキルエーテル (Z)	
四日市港	33	東ソー (株) 霞16号棧橋	四日市市霞1-8	3,000	キヤム、 t-BA	
四日市港	34	東ソー (株) 霞17号棧橋	四日市市霞1-8	3,000	スチレン、 THF、 1,4-ブタンジオール	
四日市港	35	昭和四日市石油(株)四日市製油所E棧橋	四日市市塩浜町1番地	11,829	硫黄 (Z)	
四日市港	36	昭和四日市石油(株)四日市製油所F棧橋	四日市市塩浜町1番地	2,562	ベンゼン (Y)、キシレン (Y)	
四日市港	37	昭和四日市石油(株)四日市製油所G棧橋	四日市市塩浜町1番地	3,385	硫黄 (Z)	
四日市港	38	昭和四日市石油(株)四日市製油所I棧橋	四日市市塩浜町1番地	1,522	ベンゼン (Y)、硫黄 (Z)	
四日市港	39	昭和四日市石油(株)四日市製油所J棧橋	四日市市塩浜町1番地	696	キシレン (Y)	

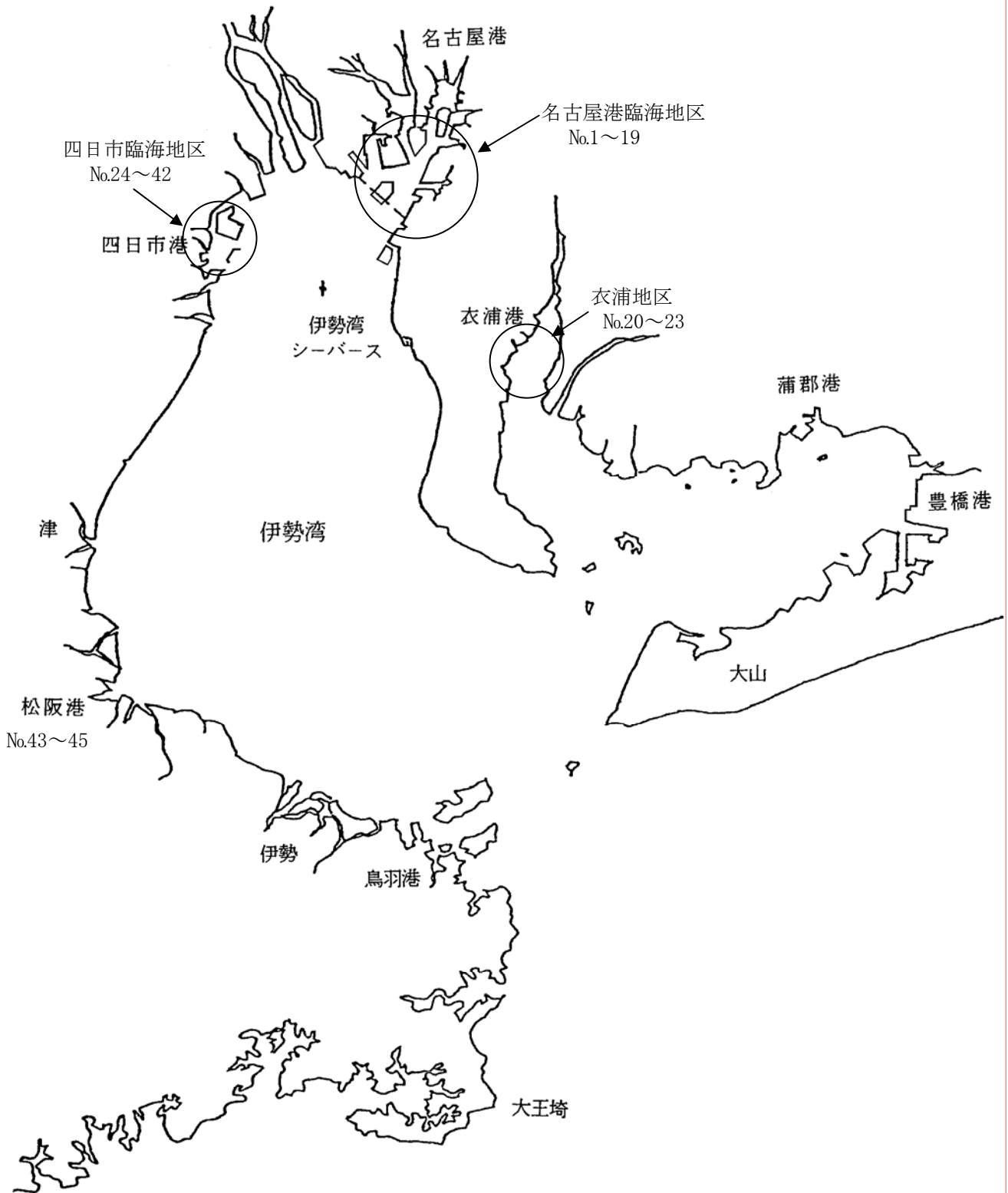
海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着積船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
四日市港	40	石炭埠頭7号(A)岸壁	四日市市東邦町	748	メタクリル酸メチル(Y)	
四日市港	41	石炭埠頭7号(A)岸壁	四日市市東邦町		過酸化水素(Y)	
四日市港	42	石炭埠頭7号(B)岸壁	四日市市東邦町	497	塩酸(Z)	
松阪港	43	松阪港中央埠頭-7.5m岸壁	三重県松阪市大口町	5,000	菜種油(Y),とうもろこし油(Y)、 パーム脂肪酸メチルエステル(Y)	
松阪港	44	中央ふ頭-7.5m岸壁	松阪市大口町	5,000	菜種油(Y),パーム油(Y)	
松阪港	45	大口ふ頭-7.5m岸壁	松阪市大口町	5,000	コーン油(Y)	

資料 4 - 1 係留施設一覽 (油)





資料 4 - 2 係留施設一覽 (有害液体物質)

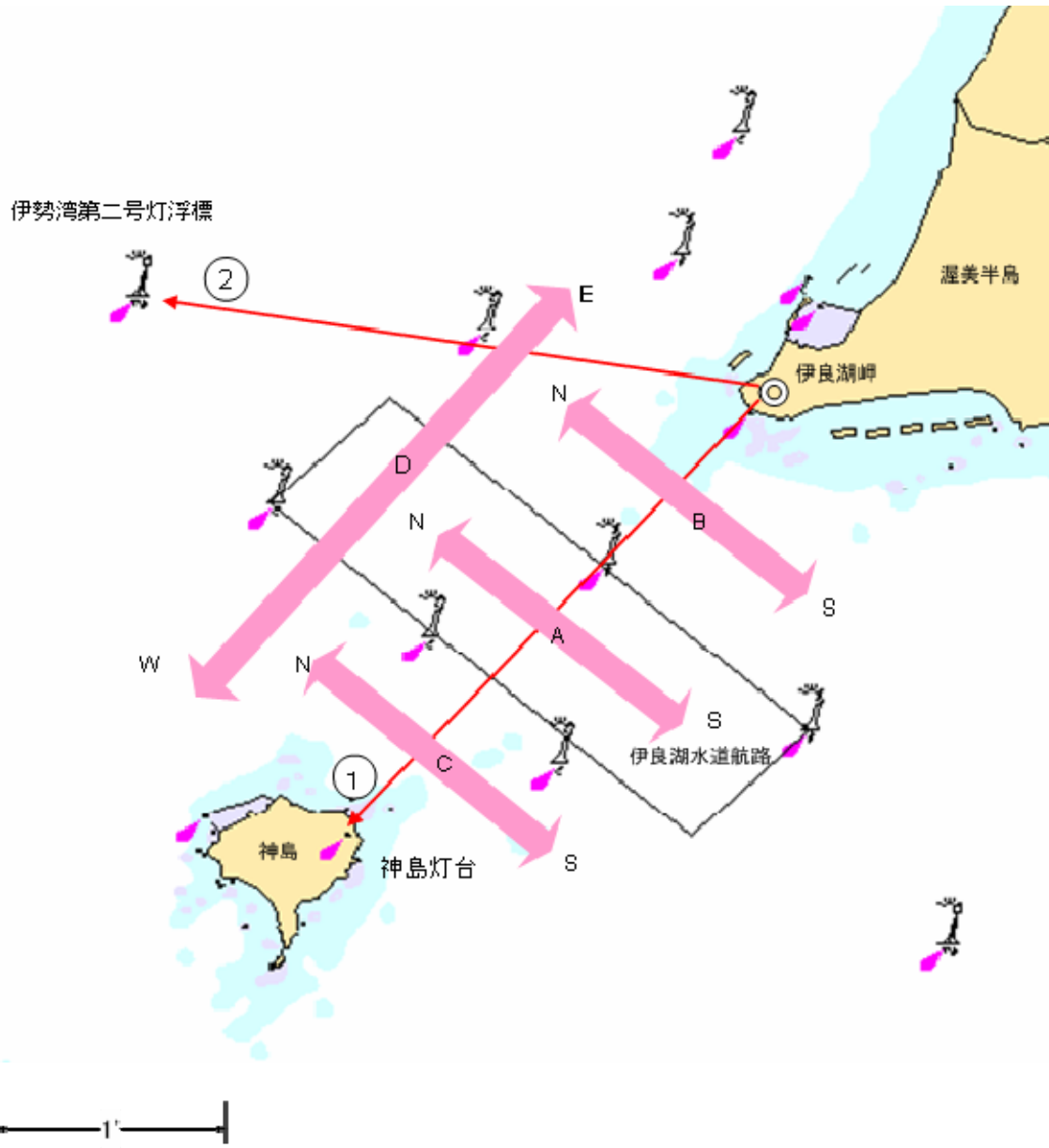




(3)通航ルート基線図

目視線は、次の目標を結んだ線である。  
①伊良湖岬と神島灯台  
②伊良湖岬と伊勢湾第二号灯浮標

◎ 観測  
→ 目視  
← ルート基線



(2) 中山水道

① ルート別・船種別・大きさ別隻数(3日間合計)

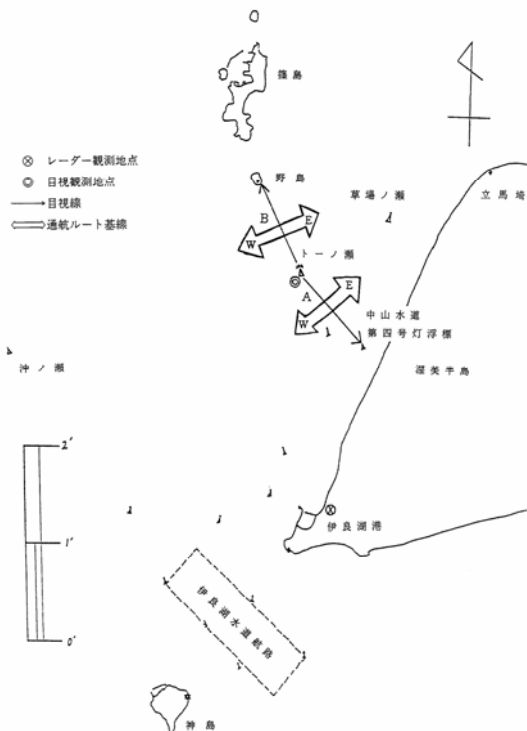
(1/2)

船種	貨物船								タンカー								旅客船(カーフェリー、水中翼船、エアクッション船を除く)								水中翼船	漁船				
	100トン未満	100~500	500~1千	1千~3千	3千~1万	1万~2万	2万~10万	小計	100トン未満	100~500	500~1千	1千~3千	3千~1万	1万~2万	2万~10万	小計	100トン未満	100~500	500~1千	1千~3千	3千~1万	1万~2万	2万~10万	小計		100トン未満	100~500	500~1千	1千以上	小計
A	東航船	0	3	1	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	1	2	15	0	0	0	0	0	0	0	15	0	103	0	0	103
	西航船	0	5	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	13	0	93	0	0	93	
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	8	1	0	0	0	9	0	1	0	0	0	0	1	2	28	0	0	0	0	0	0	28	0	196	0	0	196	
B	東航船	0	26	4	1	10	4	4	49	0	2	0	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0	5	0	68	0	1	69	
	西航船	2	24	7	0	11	5	4	53	0	1	5	0	0	0	1	7	8	0	0	0	0	0	8	0	49	0	0	49	
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	2	50	11	1	21	9	8	102	0	3	5	0	0	0	1	9	13	0	0	0	0	0	13	0	117	0	1	118		
東航船計	0	29	5	1	10	4	4	53	0	3	0	0	0	0	1	4	20	0	0	0	0	0	20	0	171	0	1	172		
西航船計	2	29	7	0	11	5	4	58	0	1	5	0	0	0	1	7	21	0	0	0	0	0	21	0	142	0	0	142		
南航船計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
北航船計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
総計	2	58	12	1	21	9	8	111	0	4	5	0	0	0	2	11	41	0	0	0	0	0	41	0	313	0	1	314		

(2/2)

船種	カーフェリー								えい航船				押航船				その他(巡視船、自衛艦、独航、えい・押航船をいう。)								合計			
	100トン未満	100~500	500~1千	1千~3千	3千~1万	1万~2万	2万~10万	小計	100m未満	100~200	200~300	300m以上	小計	50m未満	50~100	100~150	150m以上	小計	100トン未満	100~500	500~1千	1千~3千	3千~1万	1万~2万		2万~10万	小計	
A	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	8	132
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	4	116
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5	7	0	0	0	0	0	0	12	248
B	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	0	0	1	0	0	0	8	133
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	5	0	0	1	0	0	0	8	126	
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	9	0	0	2	0	0	0	0	259		
東航船計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	8	0	0	1	0	0	0	16	265	
西航船計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	3	8	0	0	1	0	0	0	12	242	
南航船計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
北航船計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
総計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	10	16	0	0	2	0	0	0	28	507	

② 通航ルート基線図



(3) 師崎水道

① ルート別・船種別・大きさ別隻数(3日間合計)

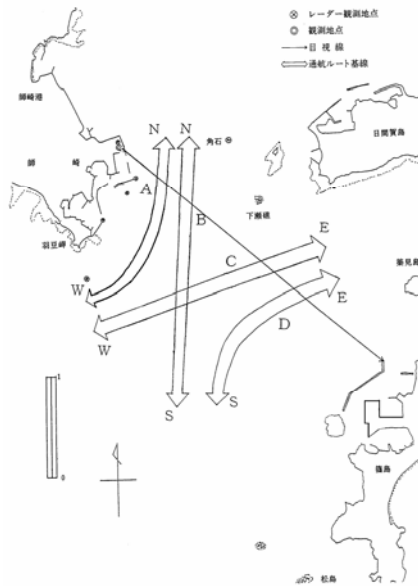
(1/2)

Table with columns for ship type (貨物船, タンカー, 旅客船), size (100 tons, 500 tons, 1000 tons, 1500 tons, 2000 tons, small), and route. Rows include sub-totals for routes A, B, C, D and overall totals.

(2/2)

Table with columns for ship type (カーフェリー, えい航船, 押航船, その他), size (100m, 200m, 300m, 50m, 100m, 150m), and route. Rows include sub-totals for routes A, B, C, D and overall totals.

② 通航ルート基線図



資料6 特定港入港船舶状況表

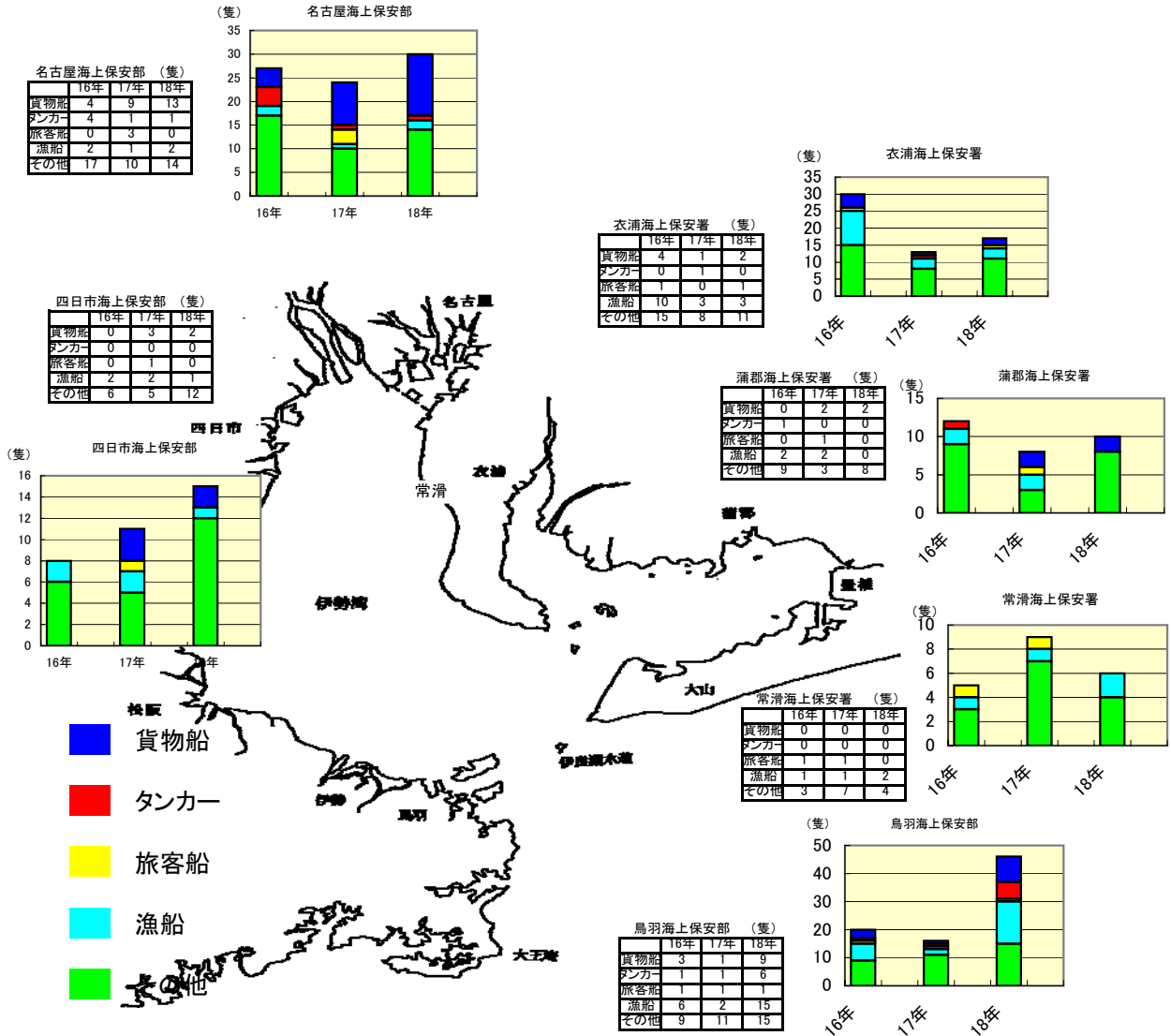
(単位:隻数)

事項別 特定港別	年	トン数階層								合計
		20トン以上 ～ 100トン未満	100トン ～ 500トン	500トン ～ 1,000トン	1,000トン ～ 3,000トン	3,000トン ～ 10,000トン	10,000トン ～ 20,000トン	20,000トン ～ 100,000トン	100,000トン 以上	
名古屋	16	335	13,641	3,522	2,241	6,486	2,114	2,686	132	31,157
	17	150	12,951	3,285	2,072	6,484	1,981	2,603	128	29,654
	18	157	13,162	3,503	2,099	6,708	2,500	2,716	119	30,964
衣浦	16	1	3,355	578	615	969	53	249	-	5,820
	17	-	3,323	621	689	893	63	250	1	5,840
	18	2	3,232	634	768	672	56	279	-	5,643
三河	16	137	2,671	766	375	1,661	154	564	-	6,328
	17	28	2,340	736	398	1,862	153	578	-	6,095
	18	328	2,420	609	445	1,601	406	607	-	6,416
四日市	16	293	6,463	3,386	1,765	1,098	375	343	169	13,892
	17	208	6,168	3,385	1,712	1,150	376	324	166	13,489
	18	14	5,987	3,543	1,811	1,153	451	316	171	13,446

資料7 要救助海難発生状況表

用途	海難の種類 年	衝突	乗揚	転覆	浸水	推進器障害	舵故障	機関故障	火災	爆発	行方不明	運航阻害	安全阻害	その他	計
貨物船	16	6	3	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	13
	17	16	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	21
	18	19	5	0	0	0	2	3	1	0	0	0	0	0	30
タンカー	16	5	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	7
	17	4	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6
	18	5	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	10
旅客船	16	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	17	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8
	18	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
漁船	16	19	1	7	1	0	0	1	3	0	0	1	1	0	34
	17	10	2	2	0	0	0	0	3	0	0	2	0	1	20
	18	18	6	3	2	0	1	2	0	0	0	2	0	0	34
その他	16	13	10	2	2	4	0	18	7	0	0	4	1	2	63
	17	13	8	3	2	5	0	14	0	0	0	9	2	0	56
	18	13	18	5	1	2	1	12	1	0	0	13	1	4	71
計	16	46	15	9	3	4	0	21	12	0	0	5	3	2	120
	17	48	17	5	2	6	0	15	3	0	0	12	2	1	111
	18	56	32	8	4	3	4	18	2	0	0	15	1	4	147

資料 8 要救助海難発生状況図





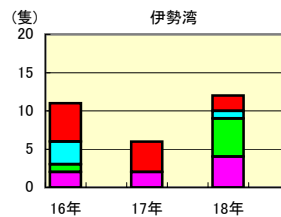
資料9 油等による海洋汚染発生状況表

排出源	原因	故意排出又は容 疑のあるもの	器機取扱い不注意 によるもの	タンク等の破損 によるもの	海難によるもの	原因不明なもの	その他	計
	年							
船舶	16	0	5	0	3	0	2	10
	17	0	2	0	0	0	1	3
	18	0	2	0	1	0	1	4
陸上	16	0	0	0	0	0	0	0
	17	0	2	0	0	0	1	3
	18	0	0	0	0	1	3	4
不明	16	0	0	0	0	1	0	1
	17	0	0	0	0	0	0	0
	18	0	0	0	0	4	0	4
計	16	0	5	0	3	1	2	11
	17	0	4	0	0	0	2	6
	18	0	2	0	1	5	4	12

資料 10 油等による海洋汚染発生状況図（伊勢湾）

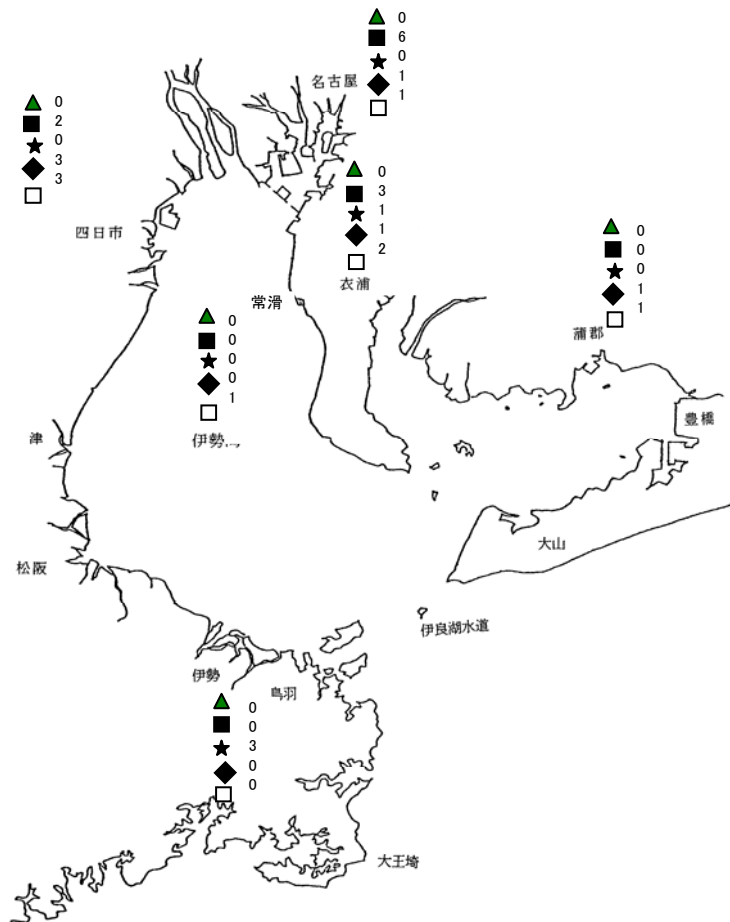
伊勢湾 (隻)

	16年	17年	18年
故意排出	0	0	0
器具取扱い不注意	5	4	2
タンク等破損	0	0	0
海難	3	0	1
原因不明	1	0	5
その他	2	2	4



- 故意排出又は容疑
- 器具取扱い不注意
- タンク等破損
- 海難によるもの
- 原因不明なもの
- その他

記号	原因
▲	故意排出又は容疑
■	器具取扱い不注意
▼	タンク等の破損
★	海難によるもの
◆	原因不明
□	その他



## 資料 1 1 過去の排出油事故の概要

### (1) WOO RYONG号、RATANA THIDA号衝突海難に伴う流出油事故

平成 14 年 7 月 5 日午前 2 時 15 分ころ、三重県志摩郡阿児町地先安乗崎灯台から真方位 94 度、約 5.4 マイル付近海上において、韓国籍タンカー WOO RYONG 号（1448 トン）とタイ籍コンテナ船 RATANA THIDA 号（13188 トン）が衝突した。この衝突により W 号の機関室左舷外板に、高さ 0.9 メートル、幅 2.5 メートルの破口を生じ、機関室内サービスタンクを損傷、A 重油 1.5kl 及び C 重油 1.1kl の合計 2.6kl が付近海上に流出した。

事故直後に W 号搭載のオイルフェンスを破口部に展張、タンクバルブ等閉鎖の処置を実施した結果、新たな油の流出を防止することができた。

流出油の防除作業は、事故発生当初から当庁、伊勢湾防災、近隣漁協等により実施し、流出油の大体を処理することはできたが、一部が国崎から相差の陸岸及び定置網に漂着した。

事故発生以来 7 月 6 日午後 5 時 30 分までに船艇延べ 32 隻が出動し、使用した防除資機材は、油処理剤約 1.2kl、油吸着材約 256kg を使用して防除措置が実施された。

### (2) ケミカルタンカー旭洋丸・同日光丸衝突海難に伴うケミカル流出・火災事故

平成 17 年 7 月 15 日 0405 頃、三重県尾鷲市三木浦町所在の三木崎灯台から真方位 168 度、13.7 マイルの熊野灘において、ケミカルタンカー旭洋丸（総トン数 697 トン、7 名乗組み、DM リフォーメイト（粗ベンゼンの一種）2000 KL 積載）とケミカルタンカー日光丸（総トン数 499 トン、5 名乗組み、クレオソート 200 トン及び JBO（コールタールの一種）800 トン積載）が濃霧の中、航行中衝突し、衝突の衝撃により両船とも火災が発生、日光丸については総員ライフラフトにより脱出し付近航行中の船舶に救助され、一方旭洋丸においても 2 名の乗組員が海に飛び込み、付近航行中の船舶に救助されたが、残る 5 名が行方不明となった。

日光丸の火災は早期に鎮火したが、旭洋丸については積荷、燃料の一部が流出しつつ小爆発を繰り返しながら炎上を続け、一部が海上に流出し海上火災も発生した。

また、積荷の粗ベンゼンが可燃性・有毒性を有した性状であり、同船への接近も慎重を期し、さらには同船内に残留者がいる可能性があり、沈没や沿岸への漂着が懸念される中、消火活動は難航を極めたが、懸命な消火活動により、事故から 62 時間後の 17 日 1805 に完全鎮火、船内検索の結果残る乗組員 5 名の遺体を発見した。

鎮火後においても、粗ベンゼンの可燃性・有毒性ガスが各所から漏洩し続けたことから、

洋上でのサルベージ業者による応急修理作業は不可能であり、台風の接近による沿岸漂着が危惧されたことから船主側手配のタグボートにより沖だし曳航を実施していたところ、23日1744潮岬から真方位128度59マイル(水深4400m)の地点で沈没した。

この事故により出動した機関は、当庁船艇・航空機(三・四・五・十一管区)をはじめ海上自衛隊・民間契防会社等多数の勢力が動員された。

資料12 気候表  
(1) 名古屋

北緯35度9.9分 東経136度58.1分 標高51.1m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1018.5	4.3	8.8	0.5	65	43.2	5.1	NNW 23	3.0	1.7	5.2	6.2	0.8	0.1
2月	1017.6	4.7	9.5	0.6	62	64.1	5.3	NW 24	3.3	2.4	6.3	6.1	0.8	0.2
3月	1017.0	8.2	13.4	3.7	60	115.2	5.7	NW 24	3.5	4.2	8.8	2.2	1.7	0.4
4月	1015.2	14.1	19.5	9.2	62	143.3	6.3	NNW 17	3.2	2.6	10.4	0.0	1.2	0.7
5月	1012.4	18.5	23.7	14.0	66	155.7	6.7	NNW 13	3.0	1.6	9.8	0.0	1.1	0.9
6月	1009.2	22.3	26.7	18.7	74	201.5	8.0	SSE 16	2.7	0.5	11.9	0.0	0.7	1.6
7月	1009.0	26.0	30.5	22.6	76	218.0	7.6	SSE 17	2.6	0.2	12.2	0.0	0.6	4.5
8月	1009.7	27.3	32.2	23.8	73	140.4	6.7	SSE 17	2.7	0.7	8.0	0.0	0.1	4.1
9月	1012.3	23.4	28.0	20.0	73	249.8	7.2	NNW 17	2.6	1.2	11.2	0.0	0.7	3.0
10月	1016.8	17.6	22.4	13.5	69	116.9	5.9	NNW 24	2.6	1.2	8.6	0.0	1.2	0.5
11月	1019.5	11.9	16.7	7.6	67	79.5	5.2	NNW 25	2.6	1.3	6.2	0.2	0.9	0.4
12月	1019.8	6.7	11.4	2.6	66	36.8	4.6	NNW 23	2.7	0.8	5.0	2.4	0.9	0.2
年	1014.8	15.4	20.2	11.4	68	1564.6	6.2	NNW 18	2.9	18.3	103.6	17.0	10.6	16.5
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	30	26	26	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971~2001年)」による

## (2) 伊良湖

北緯34度37.5分 東経137度5.8分 標高6.2m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(°C)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1018.1	5.6	9.0	2.4	63	51.7		NNW 27	5.1	11.5	5.3			
2月	1017.2	5.7	9.4	2.3	64	71.7		NW 29	5.2	11.2	5.7			
3月	1016.7	8.7	12.8	4.9	65	118.2		NW 27	4.9	11.4	9.2			
4月	1015.1	13.9	18.2	9.9	70	141.8		NW 16	4.4	9.0	10.2			
5月	1012.4	18.2	22.2	14.5	74	172.0		WNW 11	4.0	5.8	10.1			
6月	1009.2	21.7	25.2	18.8	81	196.2		S 13	3.5	3.3	11.3			
7月	1009.0	25.4	29.0	22.6	82	156.2		S 20	3.3	1.8	10.0			
8月	1009.7	26.7	30.5	23.9	80	165.3		S 18	3.5	3.0	7.9			
9月	1012.2	23.7	27.1	20.9	77	254.6		NNW 11	3.6	3.7	10.9			
10月	1016.5	18.3	21.9	15.1	72	151.9		NNW 23	3.8	5.2	9.8			
11月	1019.1	13.0	16.6	9.6	69	102.5		NNW 29	4.2	7.8	6.2			
12月	1019.4	8.0	11.6	4.5	65	42.1		NNW 29	4.6	9.3	4.8			
年	1014.6	15.7	19.5	12.4	72	1624.1		NNW 16	4.2	83.1	101.4			
統計年数	30	30	30	30	30	30		30	26	26	30			
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000		1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000			

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

## (3) 津

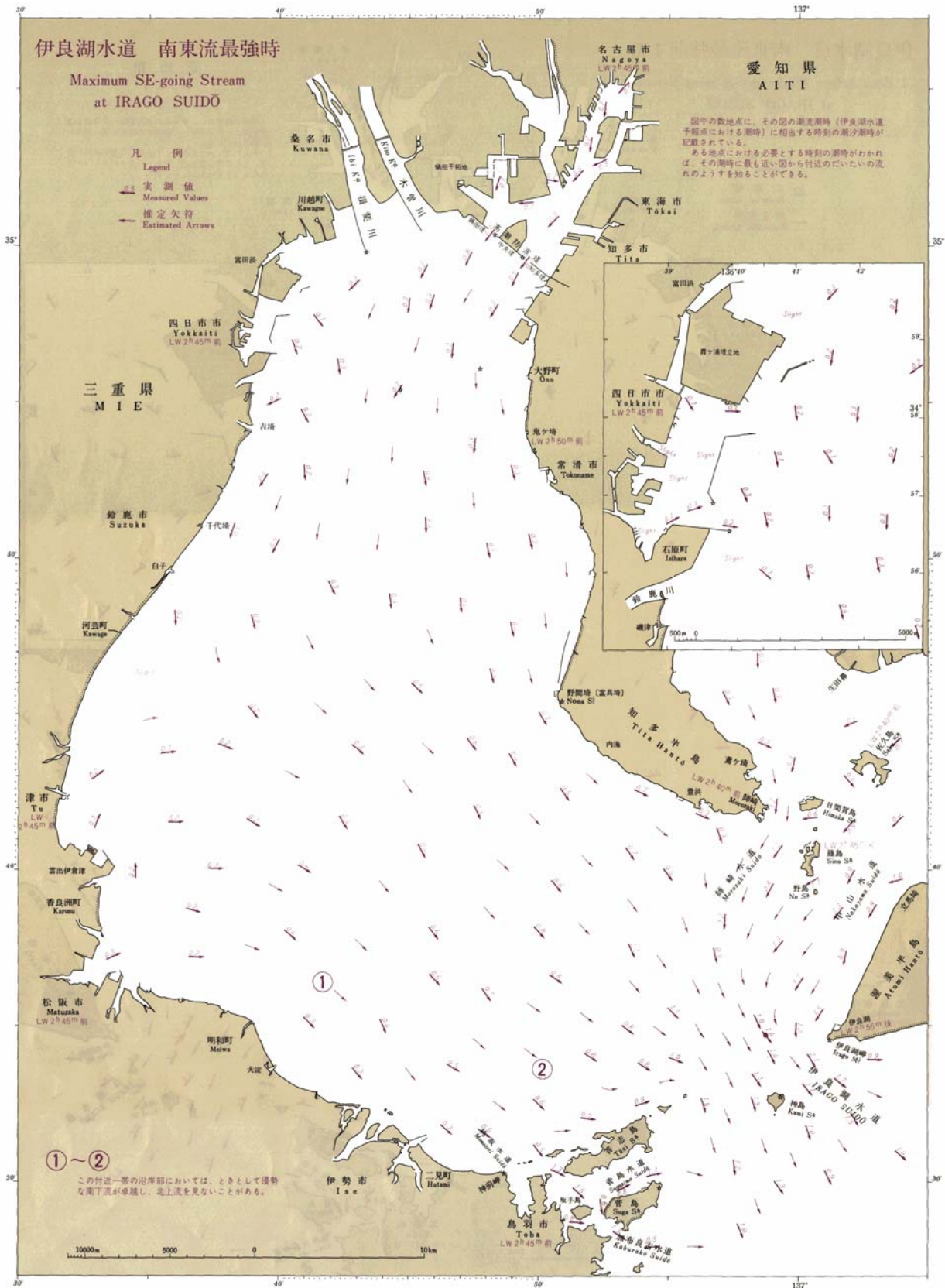
北緯34度43.8分 東経136度31.3分 標高2.6m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(°C)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1018.7	5.1	9.1	1.4	63	41.0	5.4	NW 27	4.7	14.3	5.1	6.0	0.2	0.1
2月	1017.9	5.1	9.3	1.4	63	61.3	6.0	NW 31	4.9	13.5	5.9	7.8	0.3	0.1
3月	1017.3	8.1	12.5	4.1	63	110.1	6.3	NW 33	4.9	16.3	9.1	2.6	0.7	0.2
4月	1015.4	13.6	18.1	9.4	67	145.1	6.5	NW 22	4.4	11.9	10.0	0.1	1.2	0.6
5月	1012.5	18.2	22.4	14.2	71	166.3	7.0	NW 16	4.3	11.1	10.0	0.0	0.7	0.8
6月	1009.2	22.0	25.6	18.9	77	213.1	8.1	ESE 15	4.0	6.9	12.2	0.0	0.9	1.2
7月	1009.0	25.9	29.6	22.9	79	209.3	7.4	SE 14	3.8	5.1	11.1	0.0	1.0	3.2
8月	1009.7	27.1	30.9	23.9	76	155.0	6.5	SE 15	4.2	6.7	9.1	0.0	0.2	3.2
9月	1012.4	23.4	27.2	20.3	75	286.6	7.2	NW 19	4.0	7.0	11.2	0.0	0.3	2.7
10月	1016.9	17.7	21.9	14.0	70	139.0	6.1	NW 25	3.7	7.4	8.9	0.0	0.5	0.7
11月	1019.7	12.3	16.6	8.3	67	89.2	5.4	NW 26	3.9	9.3	6.0	0.0	0.4	0.3
12月	1020.0	7.4	11.7	3.3	65	34.4	4.8	NW 25	4.3	10.7	4.5	1.9	0.3	0.2
年	1014.9	15.5	19.6	11.8	70	1650.3	6.4	NW 22	4.2	120.3	103.1	18.4	6.7	13.4
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	14	14	14	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1987-2000	1987-2000	1987-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

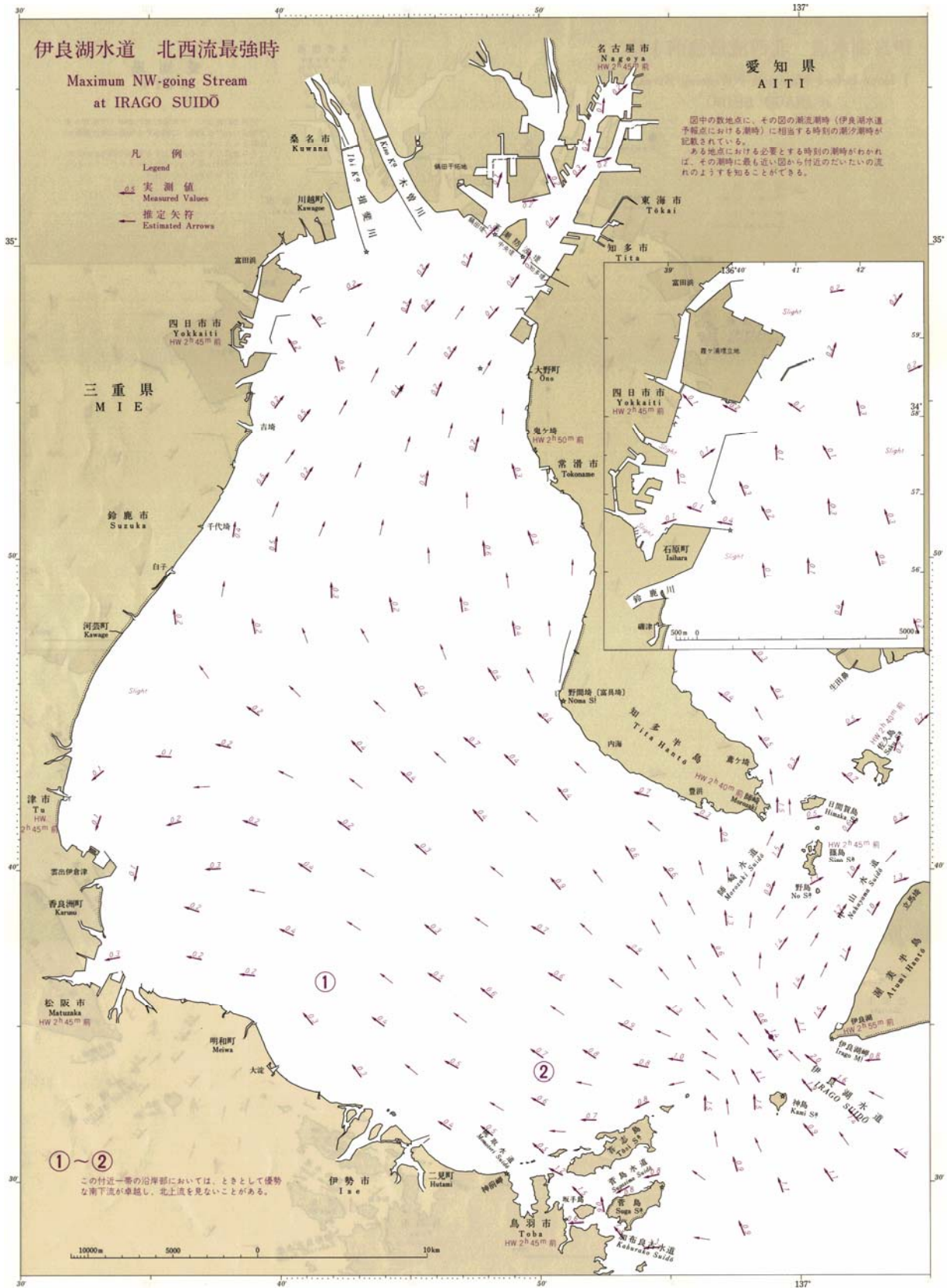
資料13-1 伊勢湾潮流図

(1) 南東流最強時



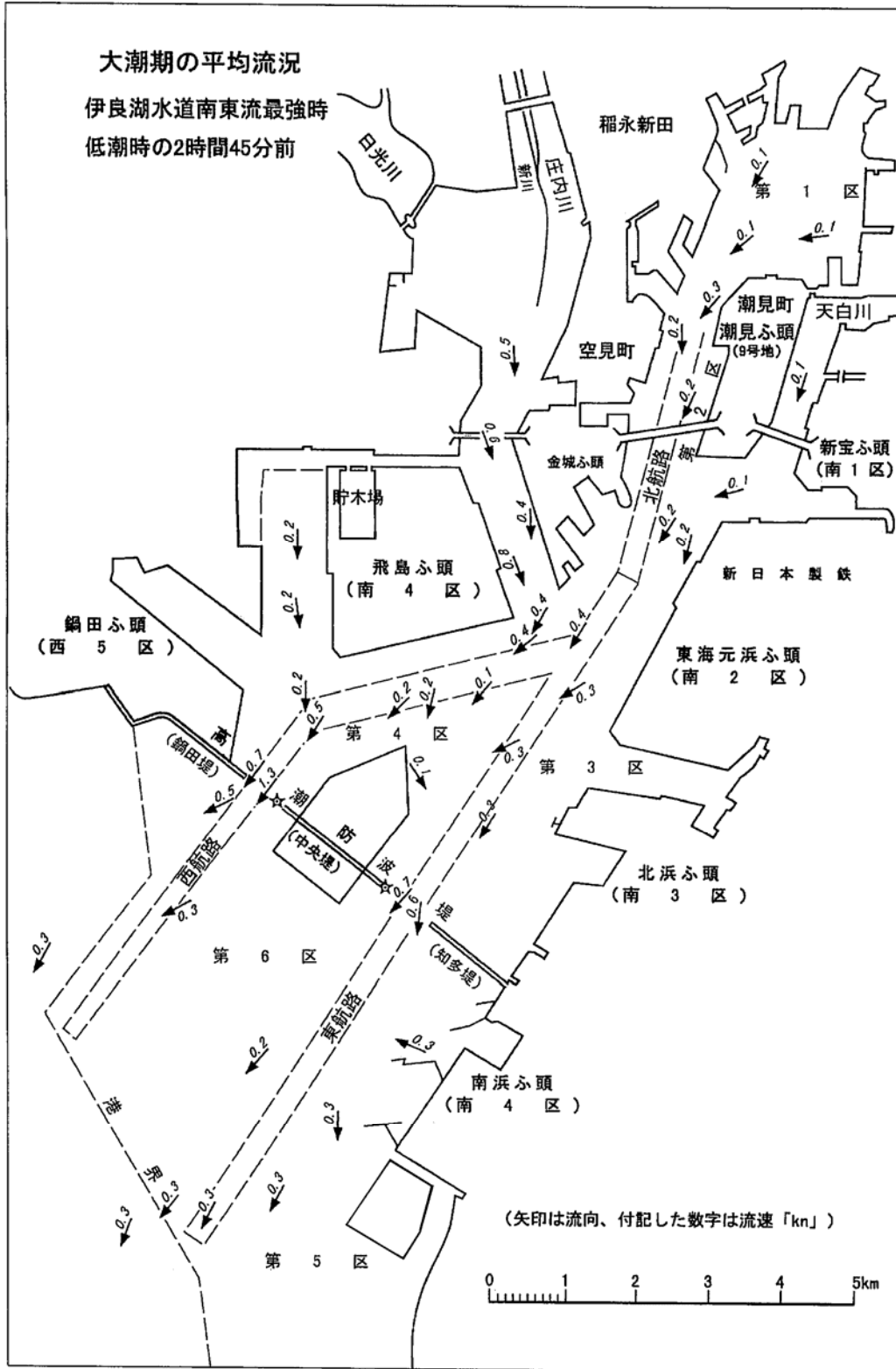


## (2) 北西流最強時

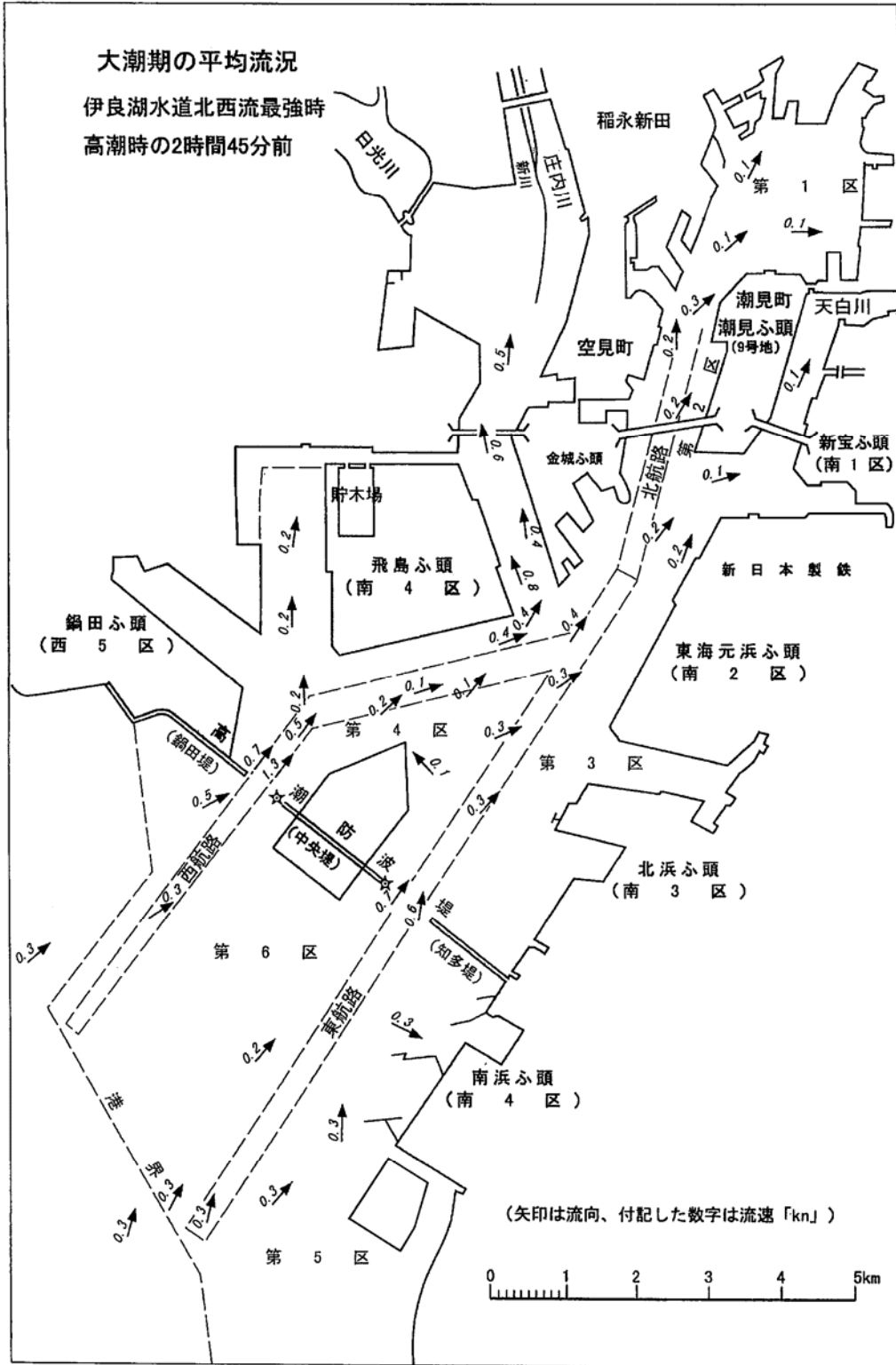


資料13-2 名古屋港潮流図

(1) 低潮時前

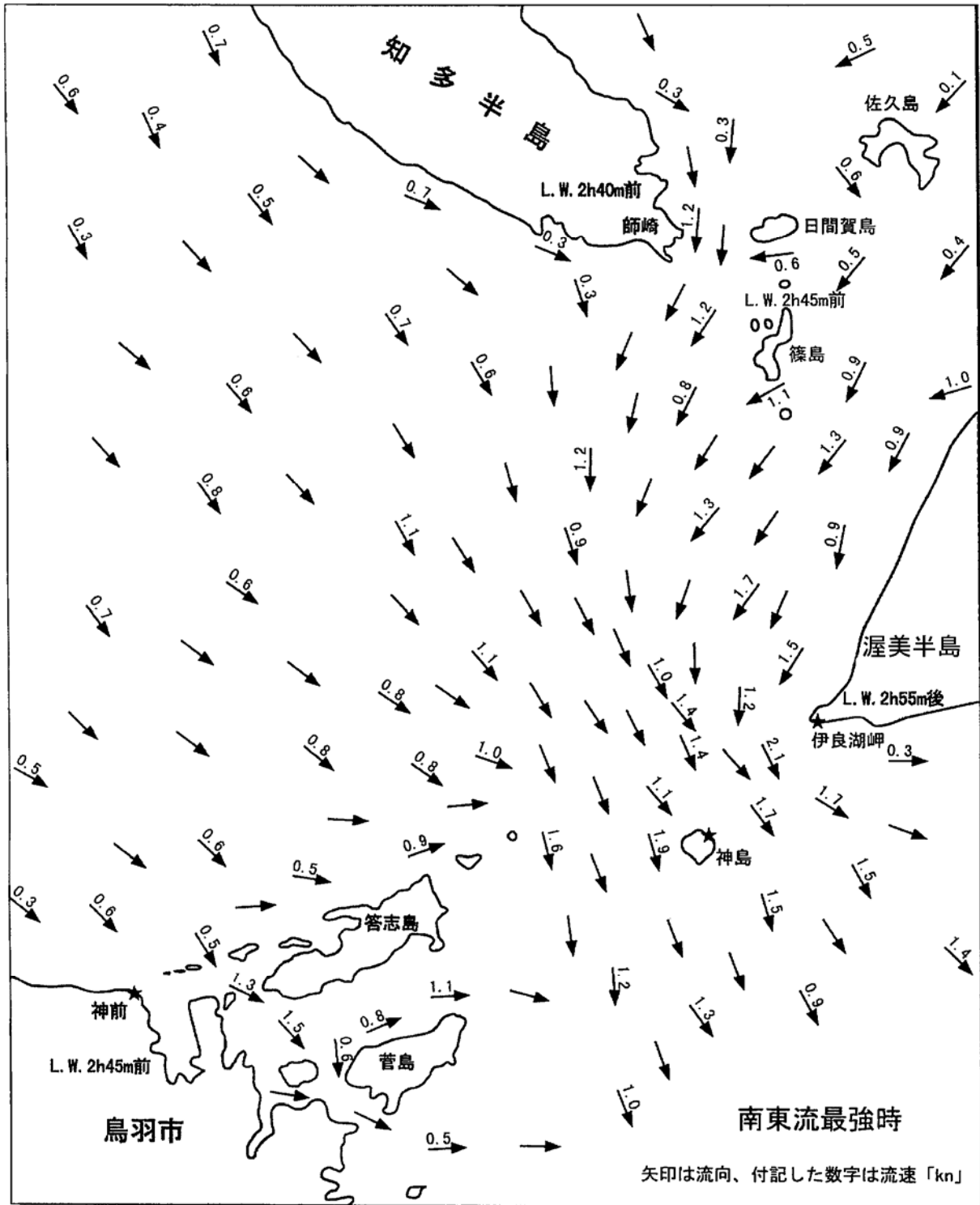


(2) 高潮時前

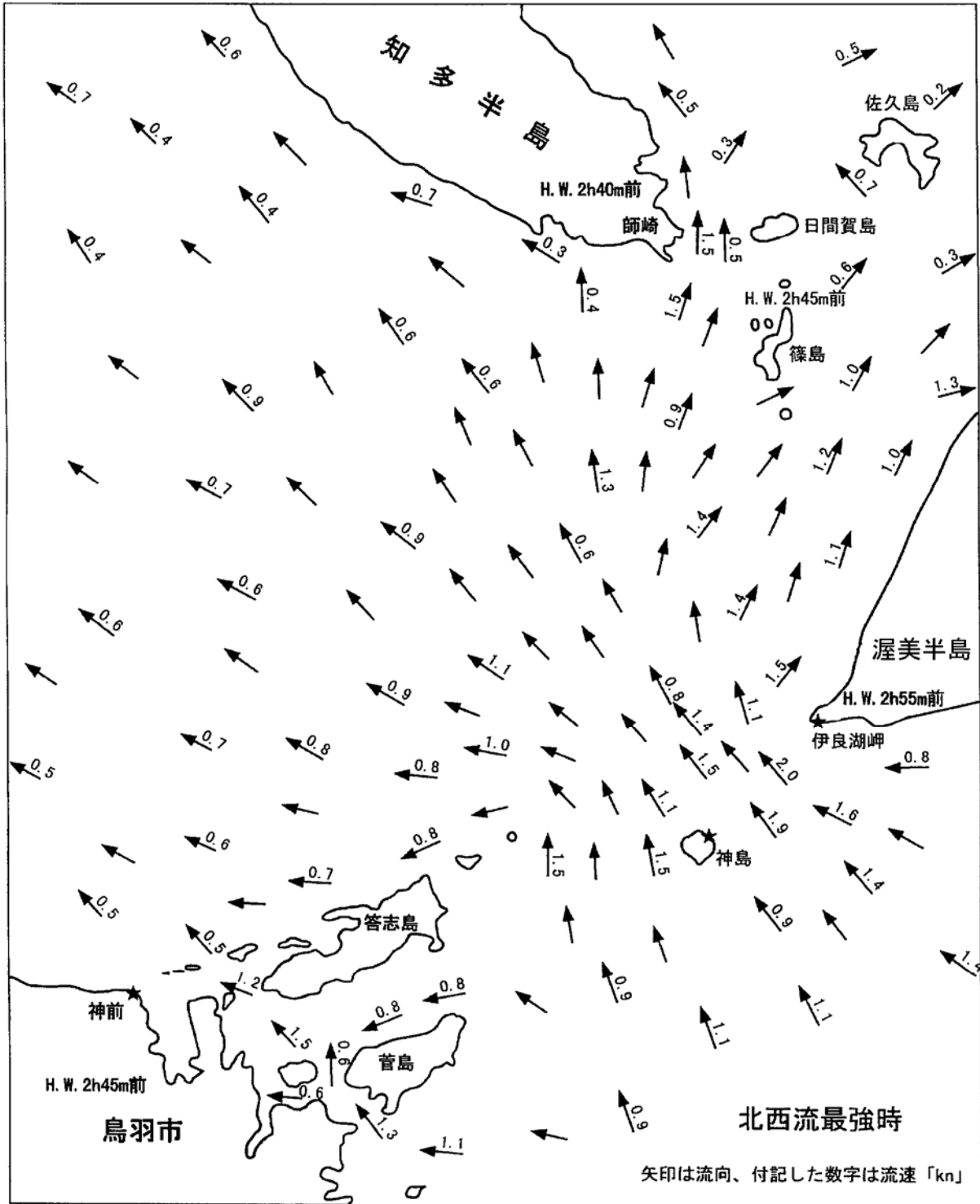


資料 1 3 - 3 伊良湖水道潮流

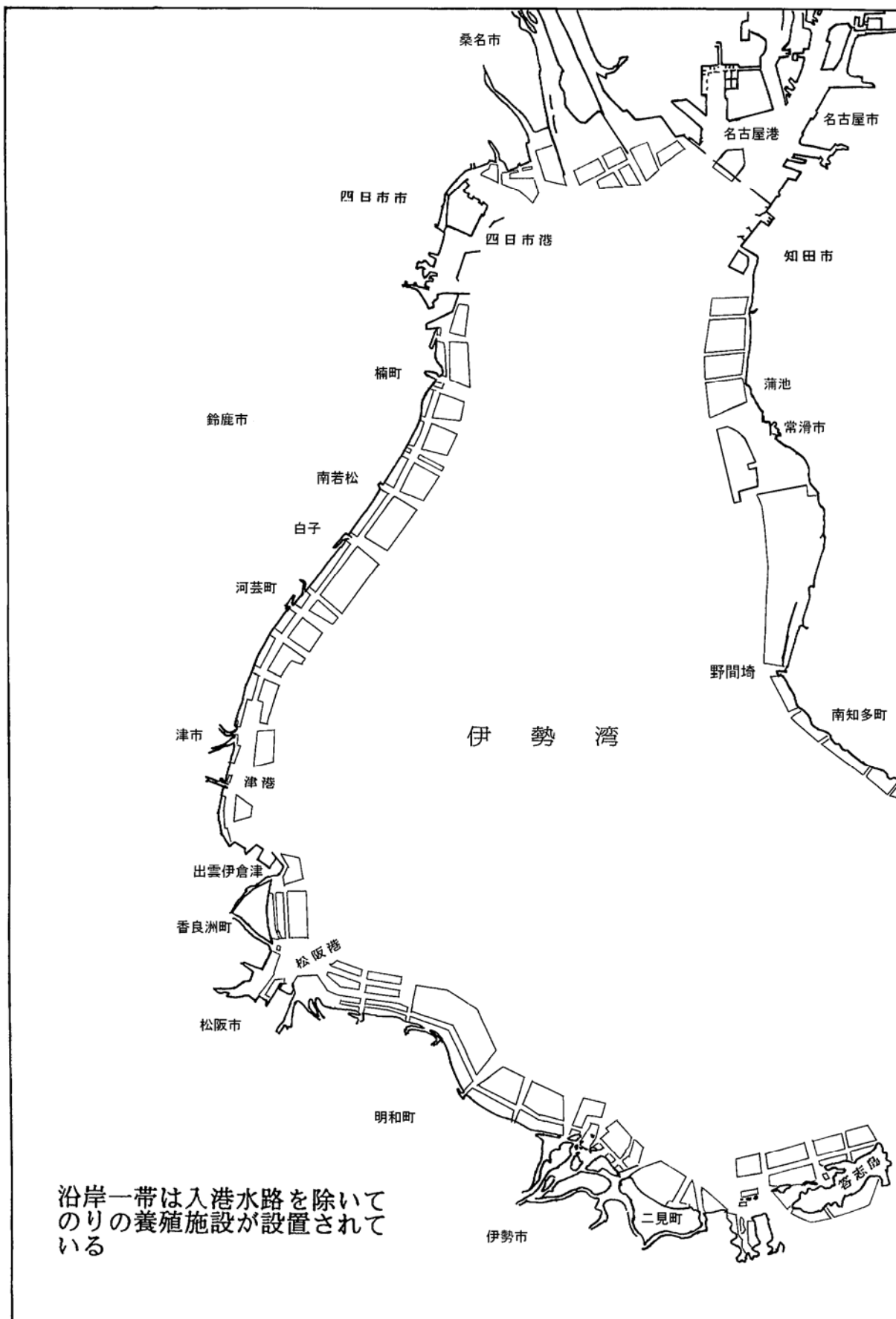
(1) 南東流最強時

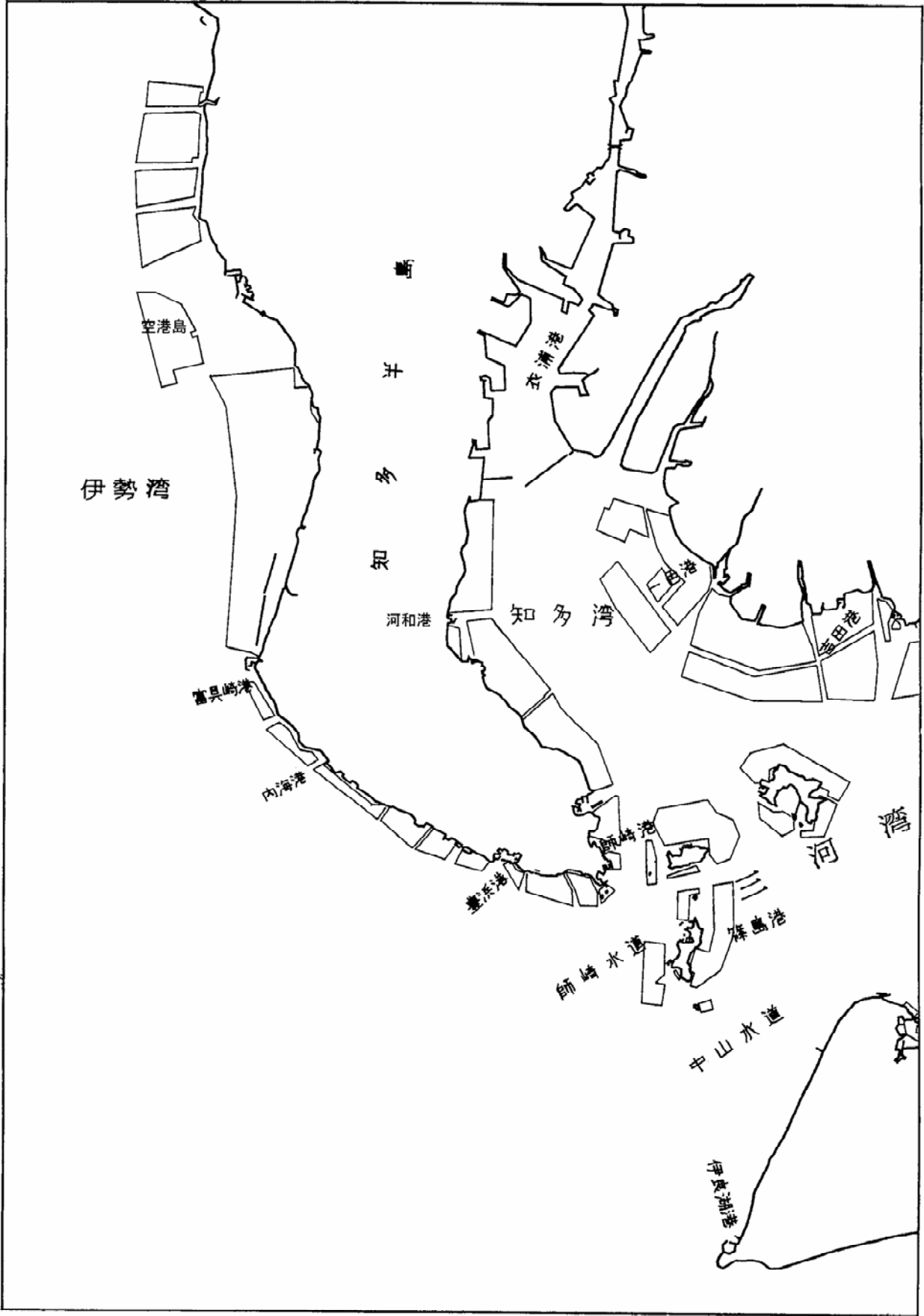


(2) 北西流最強時

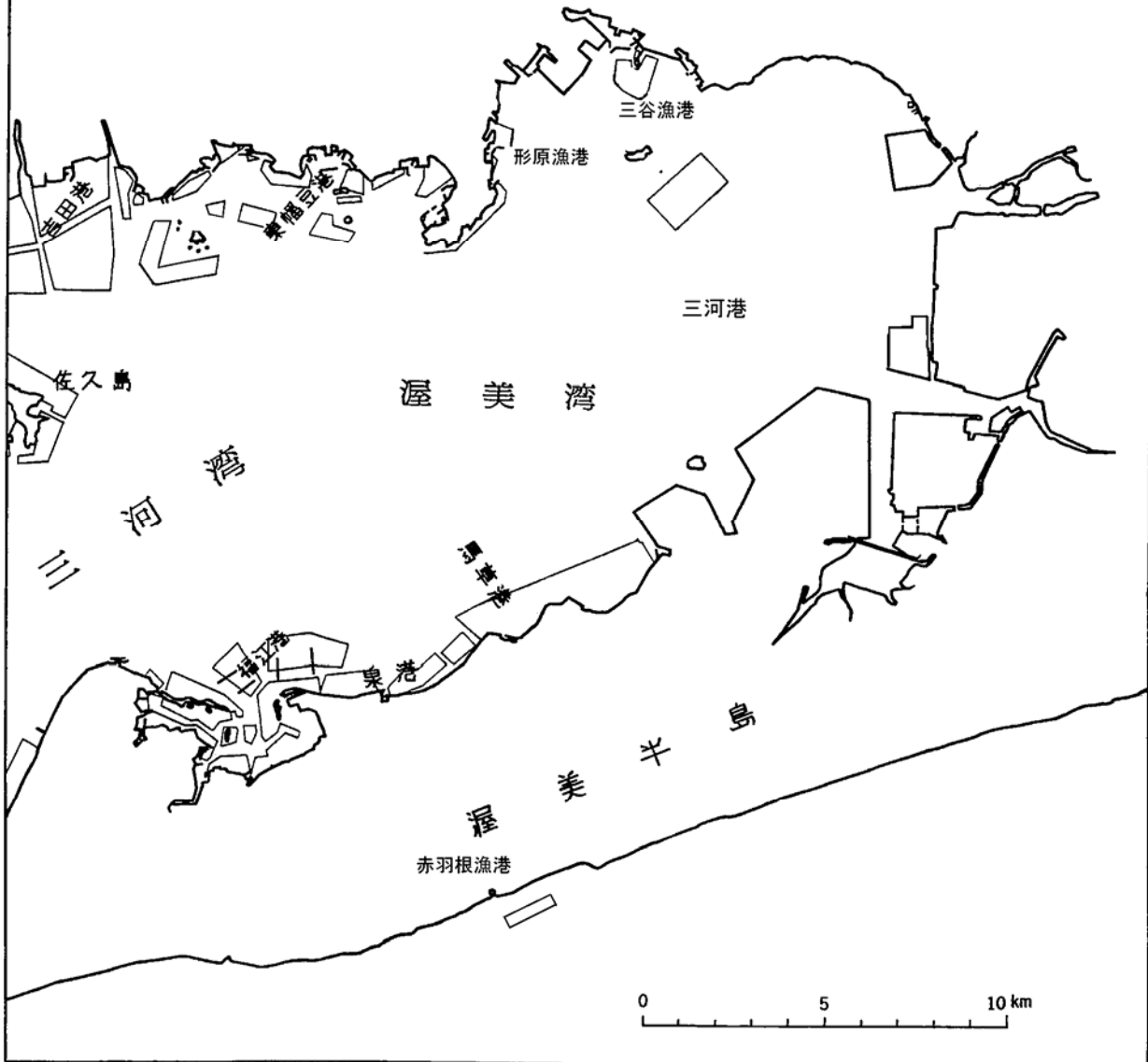


資料 1 4 漁具定置箇所位置図

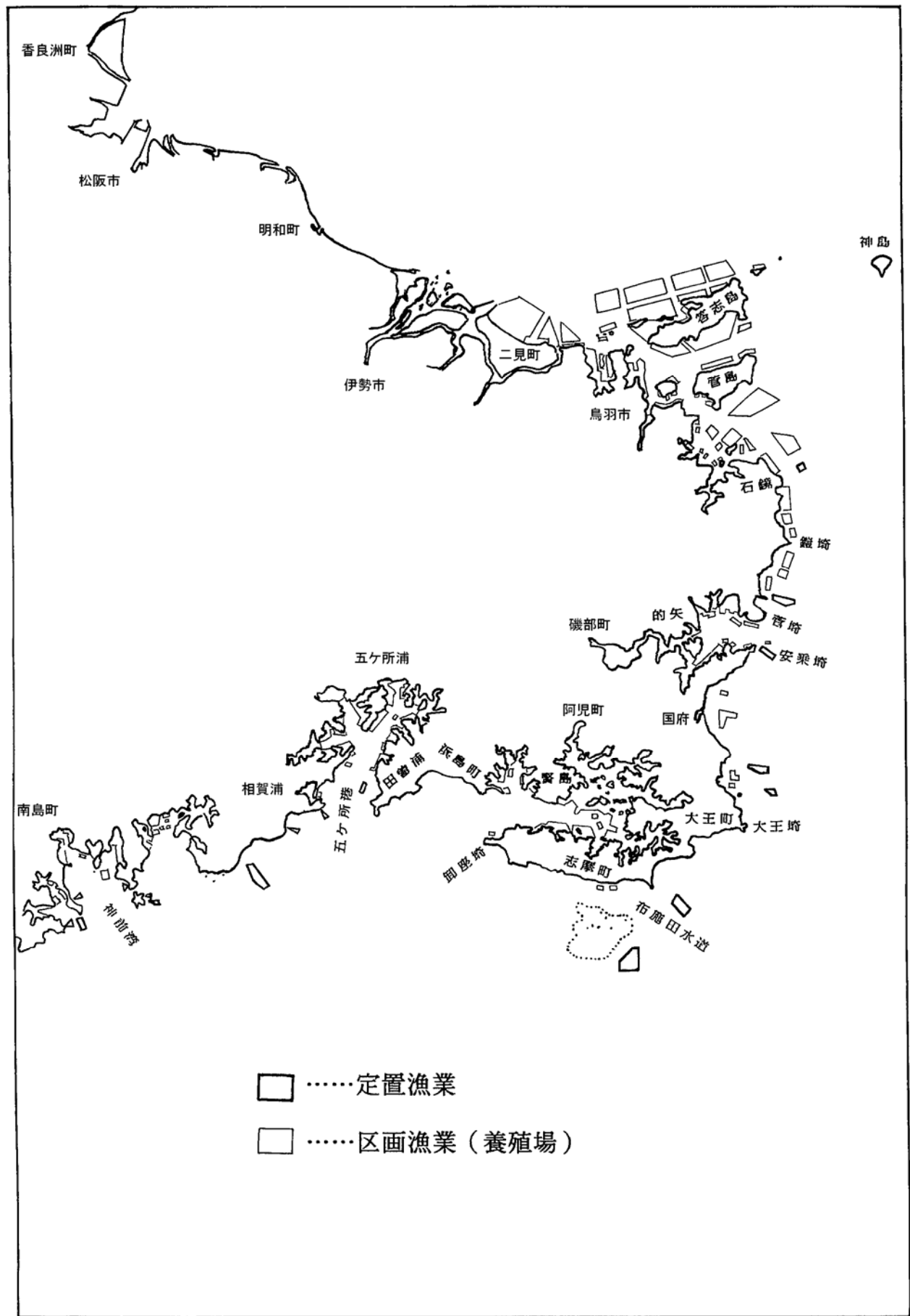




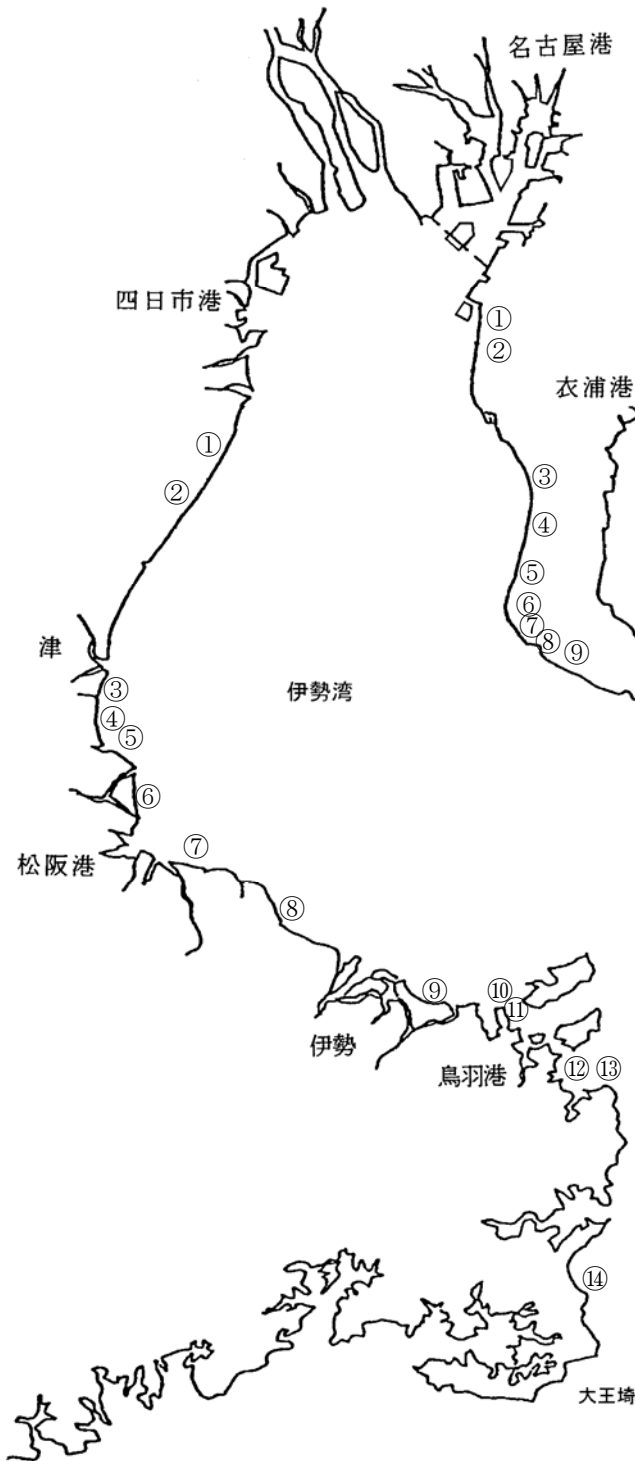
□ …… のり又はわかめの養殖設置区域  
一部を除き、ほとんどの区域が9月～5月  
の間設置される。







資料 1 5 海域周辺環境図



愛知県側

番号	海水浴場名	番号	海水浴場名
①	新舞子	⑨	山海
②	大野	⑩	日間賀島西
③	坂井	⑪	日間賀島東
④	奥田	⑫	篠島
⑤	若松	⑬	吉良
⑥	野間	⑭	大島東浜
⑦	小野浦	⑮	伊良湖
⑧	内海		

三重県側

番号	海水浴場名	番号	海水浴場名
①	千代崎	⑧	大淀
②	鼓ヶ浦	⑨	二見
③	贅崎	⑩	イルカ島
④	阿漕浦	⑪	トロピカルビーチ
⑤	御殿場	⑫	千鳥ヶ浜
⑥	香良洲	⑬	白浜
⑦	松名瀬	⑭	阿児の松原

資料16-1 風・海潮流による排出油の移動距離表 (想定1 名古屋港3区付近)

パターン	経過時間	風		海 潮 潮		合計移動距離 (m)
		6時間ごとの移動距離 (m)	小 計 (m)	6時間ごとの移動距離 (m)	小 計 (m)	
A 風 5m/s 北 潮流0.3ノット 下げ潮初期	6	南 4,320	南 4,320	南 2,334	南 2,334	南 6,654
	12	南 4,320	南 8,640	北 2,334	0	南 8,640
	18	南 4,320	南 12,960	南 2,334	南 2,334	南 15,294
	24	南 4,320	南 17,280	北 2,334	0	南 17,280
	30	南 4,320	南 21,600	南 2,334	南 2,334	南 23,934
	36	南 4,320	南 25,920	北 2,334	0	南 25,920
	42	南 4,320	南 30,240	南 2,334	南 2,334	南 32,574
	48	南 4,320	南 34,560	北 2,334	0	南 34,560
B 風 5m/s 南 潮流0.3ノット 上げ潮初期	6	北 4,320	北 4,320	北 2,334	北 2,334	北 6,654
	12	北 4,320	北 8,640	南 2,334	0	北 8,640
	18	北 4,320	北 12,960	北 2,334	北 2,334	北 15,294
	24	北 4,320	北 17,280	南 2,334	0	北 17,280
	30	北 4,320	北 21,600	北 2,334	北 2,334	北 23,934
	36	北 4,320	北 25,920	南 2,334	0	北 25,920
	42	北 4,320	北 30,240	北 2,334	北 2,334	北 32,574
	48	北 4,320	北 34,560	南 2,334	0	北 34,560
C 風 5m/s 南 潮流0.3ノット 下げ潮初期	6	北 4,320	北 4,320	南 2,334	南 2,334	北 1,986
	12	北 4,320	北 8,640	北 2,334	0	北 8,640
	18	北 4,320	北 12,960	南 2,334	南 2,334	北 10,626
	24	北 4,320	北 17,280	北 2,334	0	北 17,280
	30	北 4,320	北 21,600	南 2,334	南 2,334	北 19,266
	36	北 4,320	北 25,920	北 2,334	0	北 25,920
	42	北 4,320	北 30,240	南 2,334	南 2,334	北 27,906
	48	北 4,320	北 34,560	北 2,334	0	北 34,560
D 風 5m/s 北 潮流0.3ノット 上げ潮初期	6	南 4,320	南 4,320	北 2,334	北 2,334	南 1,986
	12	南 4,320	南 8,640	南 2,334	0	南 8,640
	18	南 4,320	南 12,960	北 2,334	北 2,334	南 10,626
	24	南 4,320	南 17,280	南 2,334	0	南 17,280
	30	南 4,320	南 21,600	北 2,334	北 2,334	南 19,266
	36	南 4,320	南 25,920	南 2,334	0	南 25,920
	42	南 4,320	南 30,240	北 2,334	北 2,334	南 27,906
	48	南 4,320	南 34,560	南 2,334	0	南 34,560

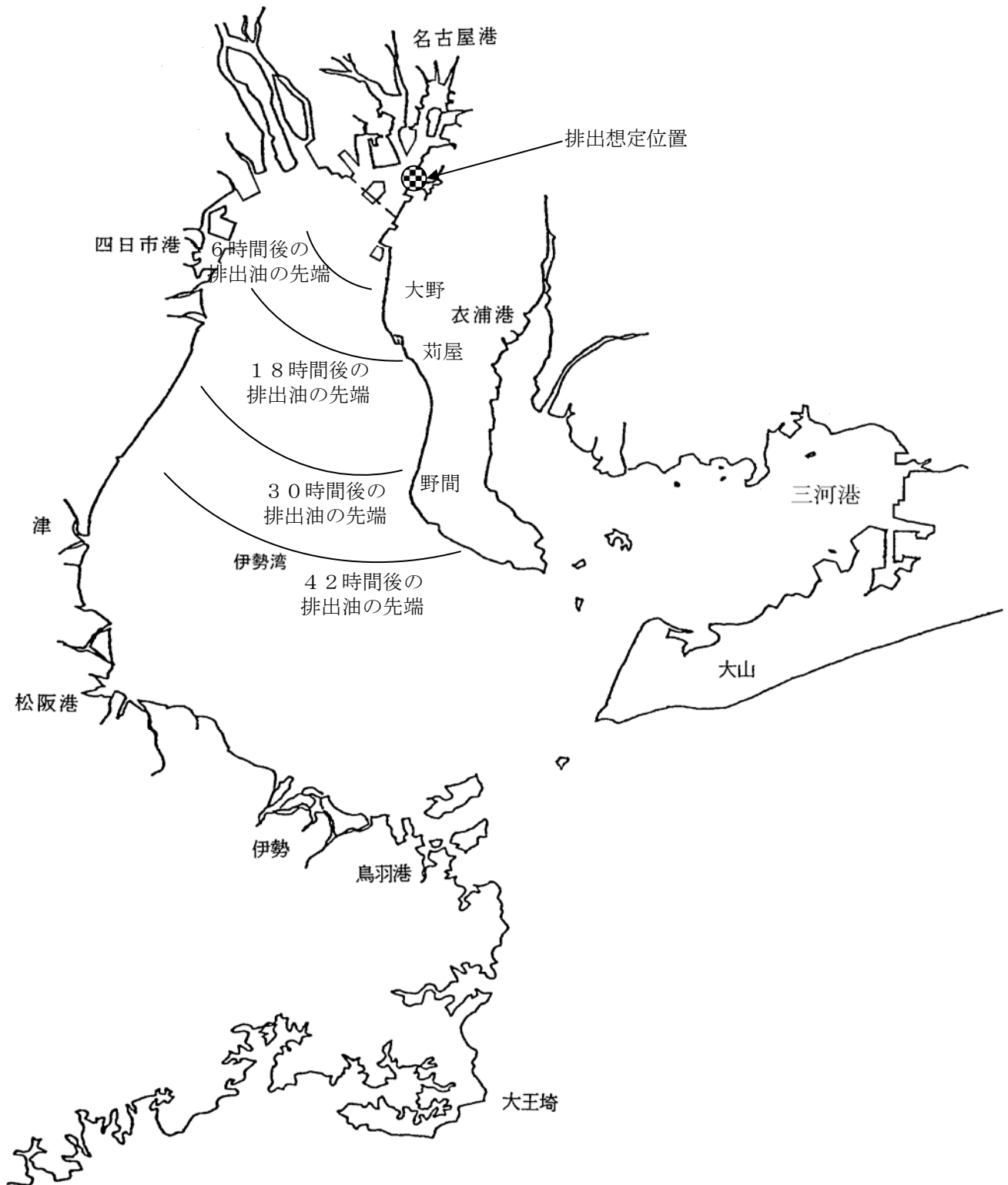
資料16-2 風・海潮流による排出油の移動距離表（想定2 伊勢湾シーバース付近）

パターン	経過時間	風		海 潮 潮		合計移動距離(m)
		6時間ごとの移動距離(m)	小 計(m)	6時間ごとの移動距離(m)	小 計(m)	
A 風 5m/s 北 潮流0.4ノット 下げ潮初期	6	南 4,320	南 4,320	南 3,111	南 3,111	南 7,431
	12	南 4,320	南 8,640	北 3,111	0	南 8,640
	18	南 4,320	南 12,960	南 3,111	南 3,111	南 16,071
	24	南 4,320	南 17,280	北 3,111	0	南 17,280
	30	南 4,320	南 21,600	南 3,111	南 3,111	南 24,711
	36	南 4,320	南 25,920	北 3,111	0	南 25,920
	42	南 4,320	南 30,240	南 3,111	南 3,111	南 33,351
	48	南 4,320	南 34,560	北 3,111	0	南 34,560
B 風 5m/s 南 潮流0.4ノット 上げ潮初期	6	北 4,320	北 4,320	北 3,111	北 3,111	北 7,431
	12	北 4,320	北 8,640	南 3,111	0	北 8,640
	18	北 4,320	北 12,960	北 3,111	北 3,111	北 16,071
	24	北 4,320	北 17,280	南 3,111	0	北 17,280
	30	北 4,320	北 21,600	北 3,111	北 3,111	北 24,711
	36	北 4,320	北 25,920	南 3,111	0	北 25,920
	42	北 4,320	北 30,240	北 3,111	北 3,111	北 33,351
	48	北 4,320	北 34,560	南 3,111	0	北 34,560
C 風 5m/s 南 潮流0.4ノット 下げ潮初期	6	北 4,320	北 4,320	南 3,111	南 3,111	北 1,209
	12	北 4,320	北 8,640	北 3,111	0	北 8,640
	18	北 4,320	北 12,960	南 3,111	南 3,111	北 9,849
	24	北 4,320	北 17,280	北 3,111	0	北 17,280
	30	北 4,320	北 21,600	南 3,111	南 3,111	北 18,489
	36	北 4,320	北 25,920	北 3,111	0	北 25,920
	42	北 4,320	北 30,240	南 3,111	南 3,111	北 27,129
	48	北 4,320	北 34,560	北 3,111	0	北 34,560
D 風 5m/s 北 潮流0.4ノット 上げ潮初期	6	南 4,320	南 4,320	北 3,111	北 3,111	南 1,209
	12	南 4,320	南 8,640	南 3,111	0	南 8,640
	18	南 4,320	南 12,960	北 3,111	北 3,111	南 9,849
	24	南 4,320	南 17,280	南 3,111	0	南 17,280
	30	南 4,320	南 21,600	北 3,111	北 3,111	南 18,489
	36	南 4,320	南 25,920	南 3,111	0	南 25,920
	42	南 4,320	南 30,240	北 3,111	北 3,111	南 27,129
	48	南 4,320	南 34,560	南 3,111	0	南 34,560

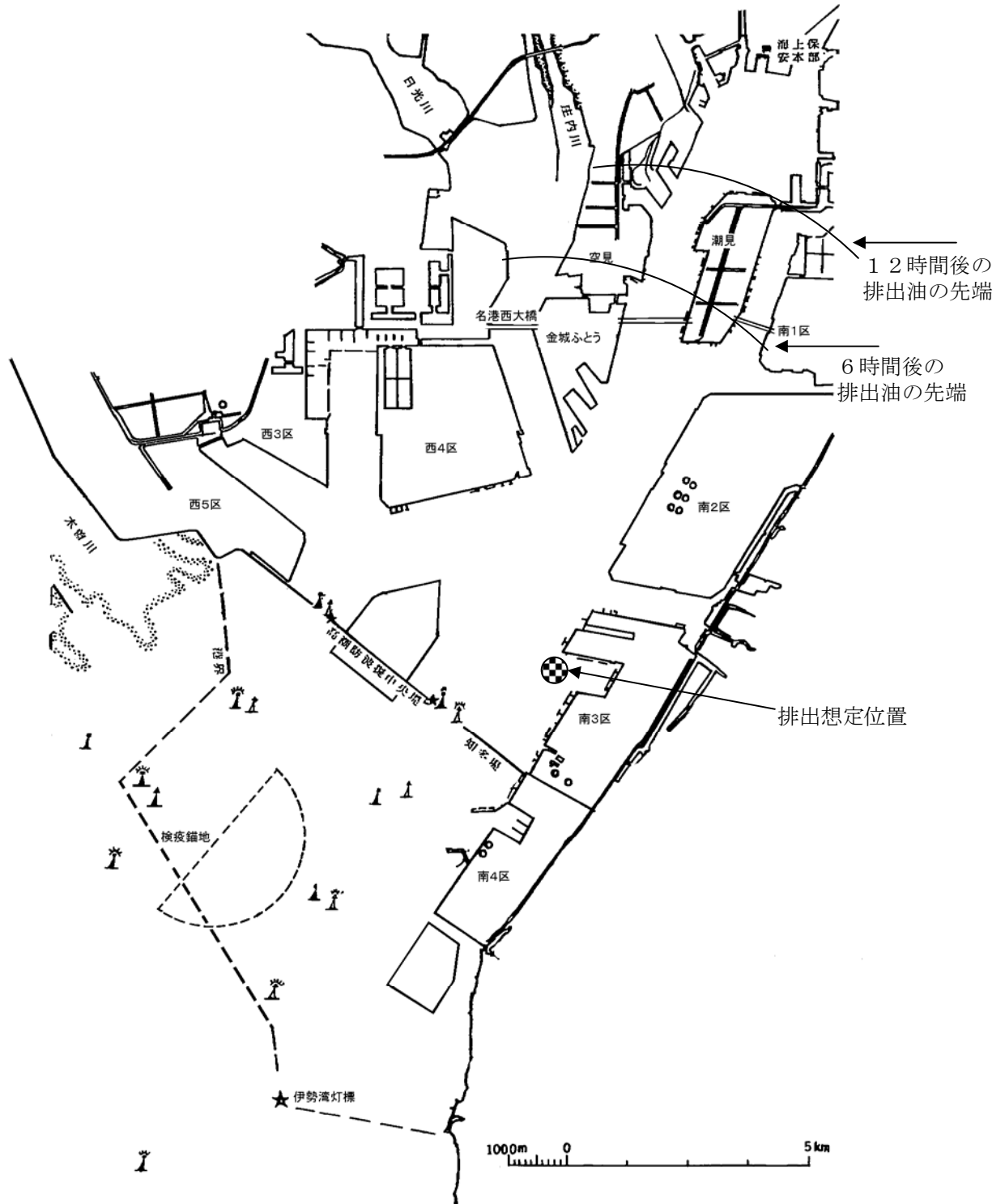
資料16-3 風・海潮流による排出油の移動距離表 (想定3 伊良湖水道付近)

パターン	経過時間	風		海 潮 潮		合計移動距離(m)
		6時間ごとの移動距離(m)	小 計(m)	6時間ごとの移動距離(m)	小 計(m)	
A 風 5m/s 北西 潮流2.0ノット 下げ潮初期	6	南東 4,320	南東 4,320	南東 15,557	南東 15,557	南東 19,877
	12	南東 4,320	南東 8,640	北西 15,557	0	南東 8,640
	18	南東 4,320	南東 12,960	南東 15,557	南東 15,557	南東 28,517
	24	南東 4,320	南東 17,280	北西 15,557	0	南東 17,280
	30	南東 4,320	南東 21,600	南東 15,557	南東 15,557	南東 37,157
	36	南東 4,320	南東 25,920	北西 15,557	0	南東 25,920
	42	南東 4,320	南東 30,240	南東 15,557	南東 15,557	南東 45,797
	48	南東 4,320	南東 34,560	北西 15,557	0	南東 34,560
B 風 5m/s 南東 潮流2.0ノット 上げ潮初期	6	北西 4,320	北西 4,320	南東 15,557	北西 15,557	北西 19,877
	12	北西 4,320	北西 8,640	北西 3,111	北西 12,446	北西 21,086
	18	北西 4,320	北西 12,960	南東 3,111	北西 15,557	北西 28,517
	24	北西 4,320	北西 17,280	北西 3,111	北西 12,446	北西 29,726
	30	北西 4,320	北西 21,600	南東 3,111	北西 15,557	北西 37,157
	36	北西 4,320	北西 25,920	北西 3,111	北西 12,446	北西 38,366
	42	北西 4,320	北西 30,240	南東 3,111	北西 15,557	北西 45,797
	48	北西 4,320	北西 34,560	北西 3,111	北西 12,446	北西 47,006
C 風 5m/s 南東 潮流2.0ノット 下げ潮初期	6	北西 4,320	北西 4,320	南東 15,557	南東 15,557	南東 11,237
	12	北西 4,320	北西 8,640	北西 15,557	0	北西 8,640
	18	北西 4,320	北西 12,960	南東 3,111	南東 3,111	南東 9,849
	24	北西 4,320	北西 17,280	北西 3,111	0	北西 17,280
	30	北西 4,320	北西 21,600	南東 3,111	南東 3,111	南東 18,489
	36	北西 4,320	北西 25,920	北西 3,111	0	北西 25,920
	42	北西 4,320	北西 30,240	南東 3,111	南東 3,111	北西 27,129
	48	北西 4,320	北西 34,560	北西 3,111	0	北西 34,560
D 風 5m/s 北西 潮流2.0ノット 上げ潮初期	6	南東 4,320	南東 4,320	南東 15,557	北西 15,557	北西 11,237
	12	南東 4,320	南東 8,640	北西 15,557	0	南東 8,640
	18	南東 4,320	南東 12,960	南東 15,557	北西 15,557	北西 2,597
	24	南東 4,320	南東 17,280	北西 15,557	0	南東 17,280
	30	南東 4,320	南東 21,600	南東 15,557	北西 15,557	北西 6,043
	36	南東 4,320	南東 25,920	北西 15,557	0	南東 25,920
	42	南東 4,320	南東 30,240	南東 15,557	北西 15,557	南東 14,683
	48	南東 4,320	南東 34,560	北西 15,557	0	南東 34,560

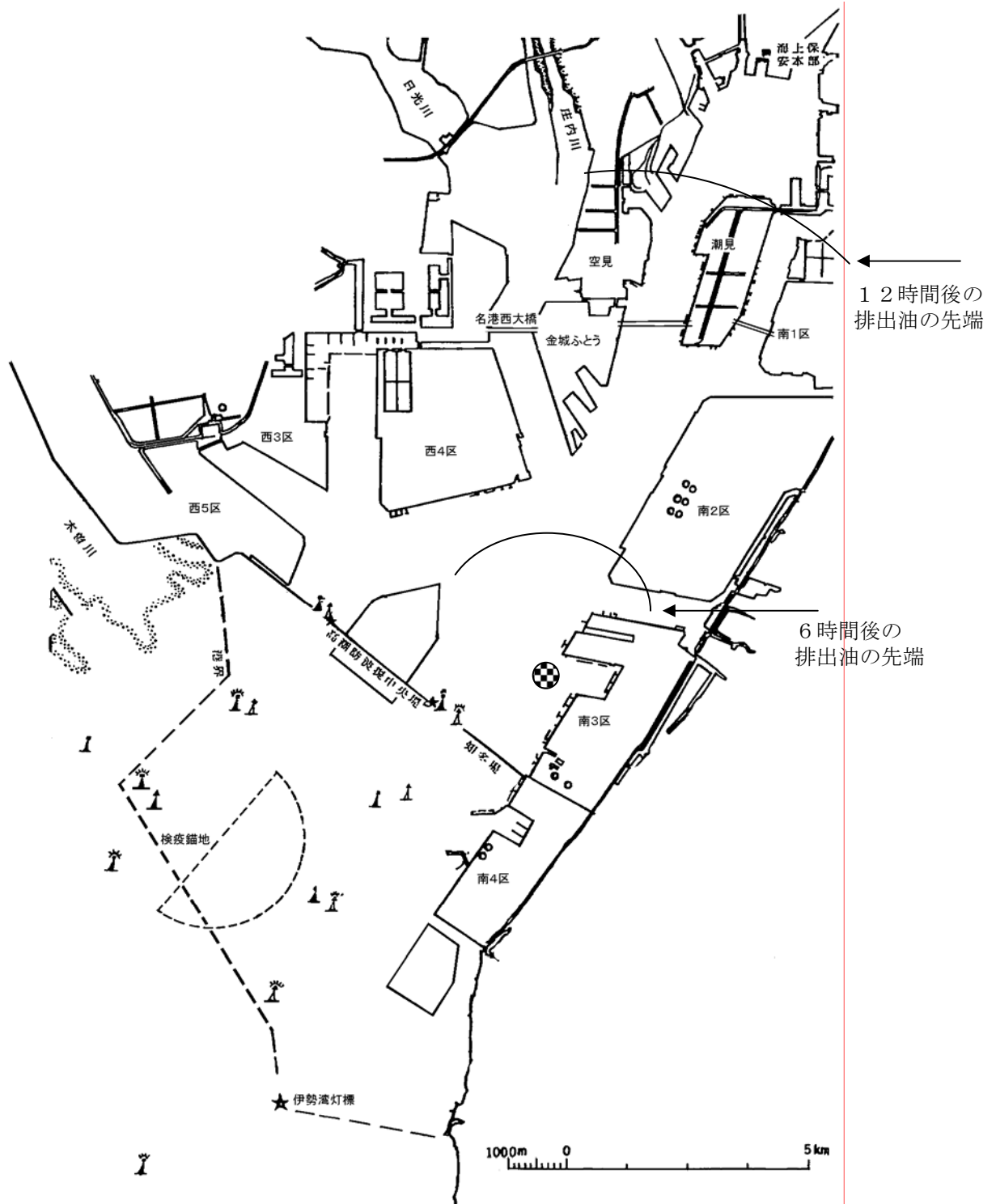
資料 1 7 - 1 - 1 海洋汚染想定図 (想定 1 パターン A)



資料 17-1-2 海洋汚染想定図 (想定1 パターンB)

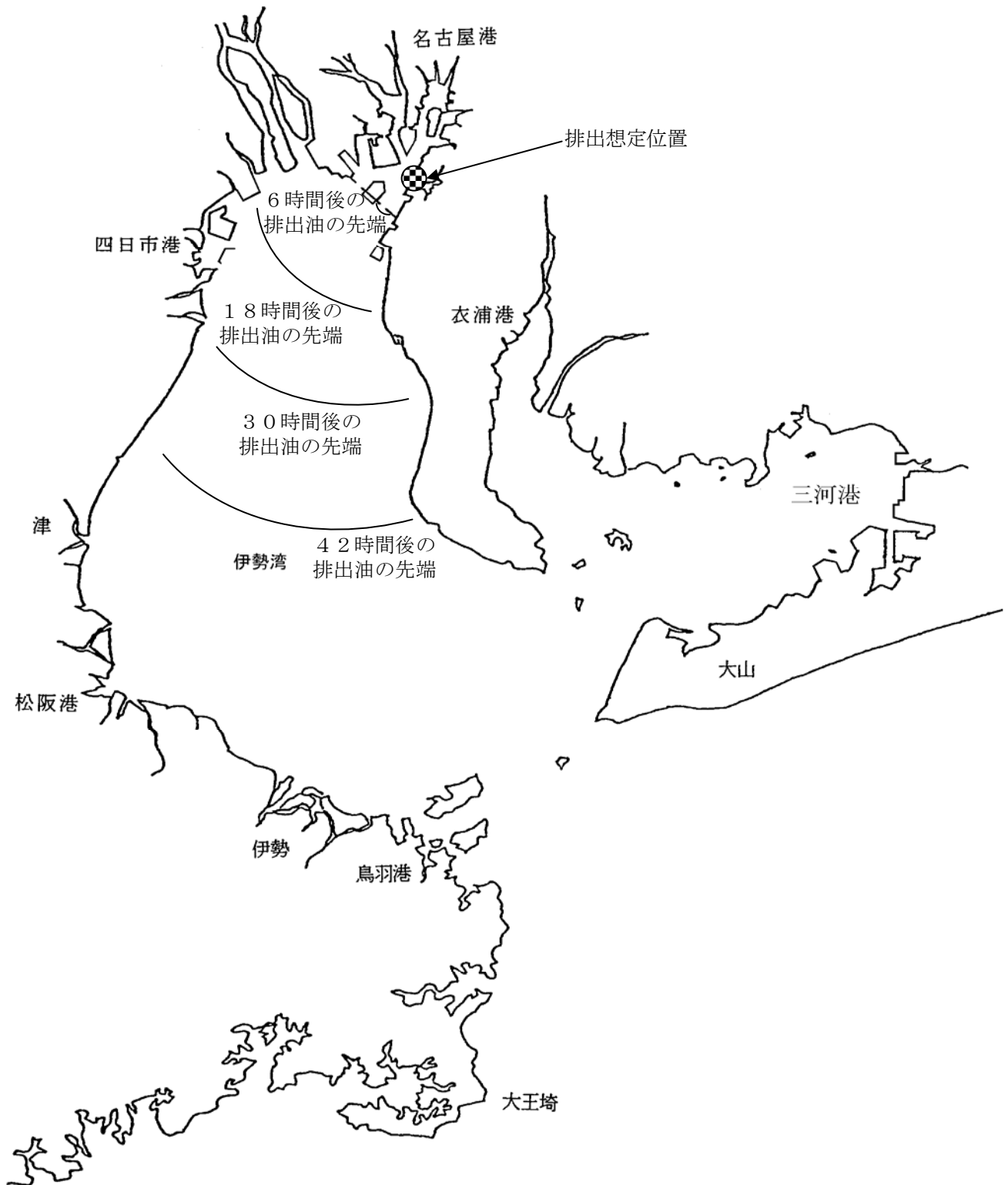


資料 17-1-3 海洋汚染想定図 (想定1 パターンC)

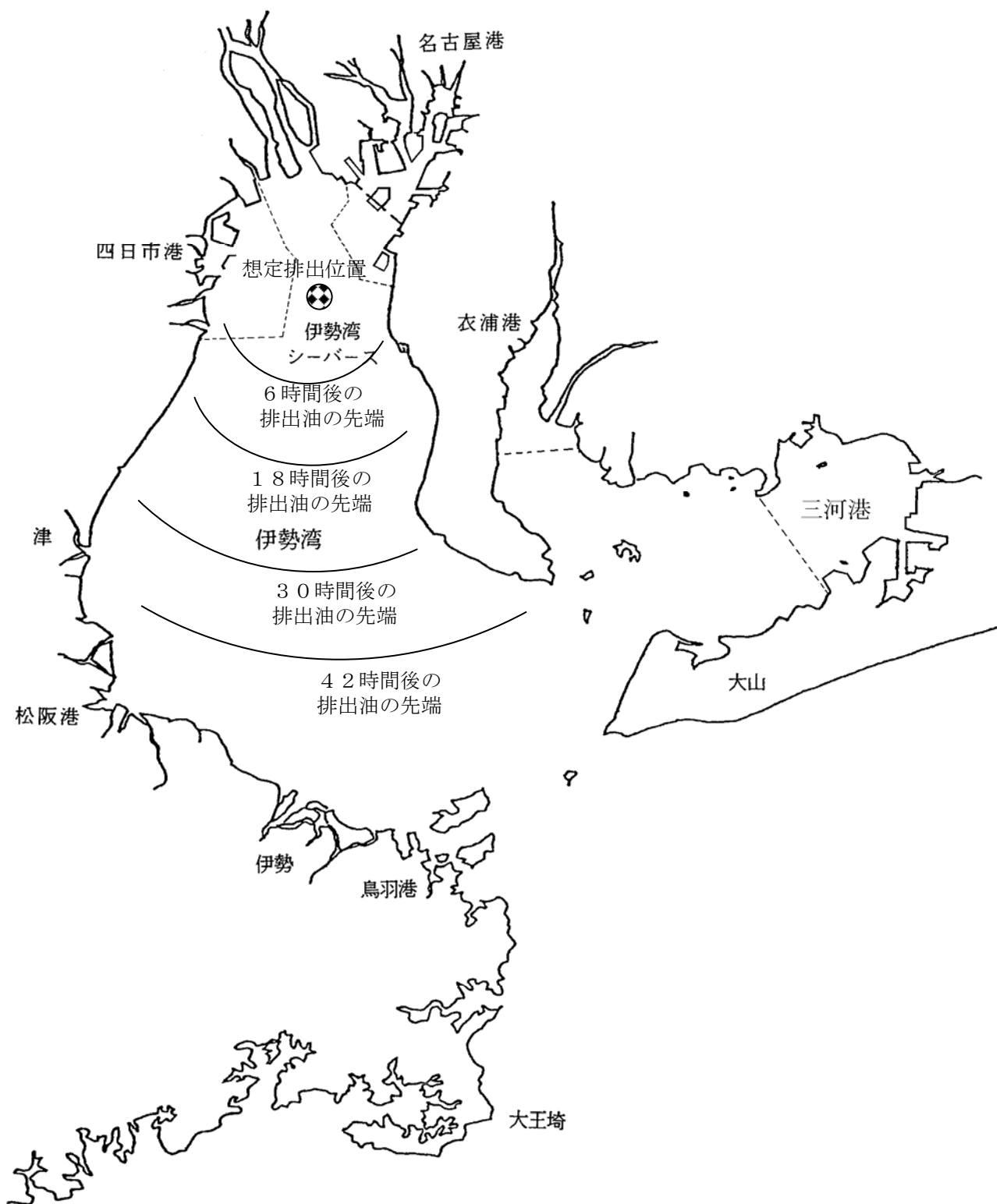




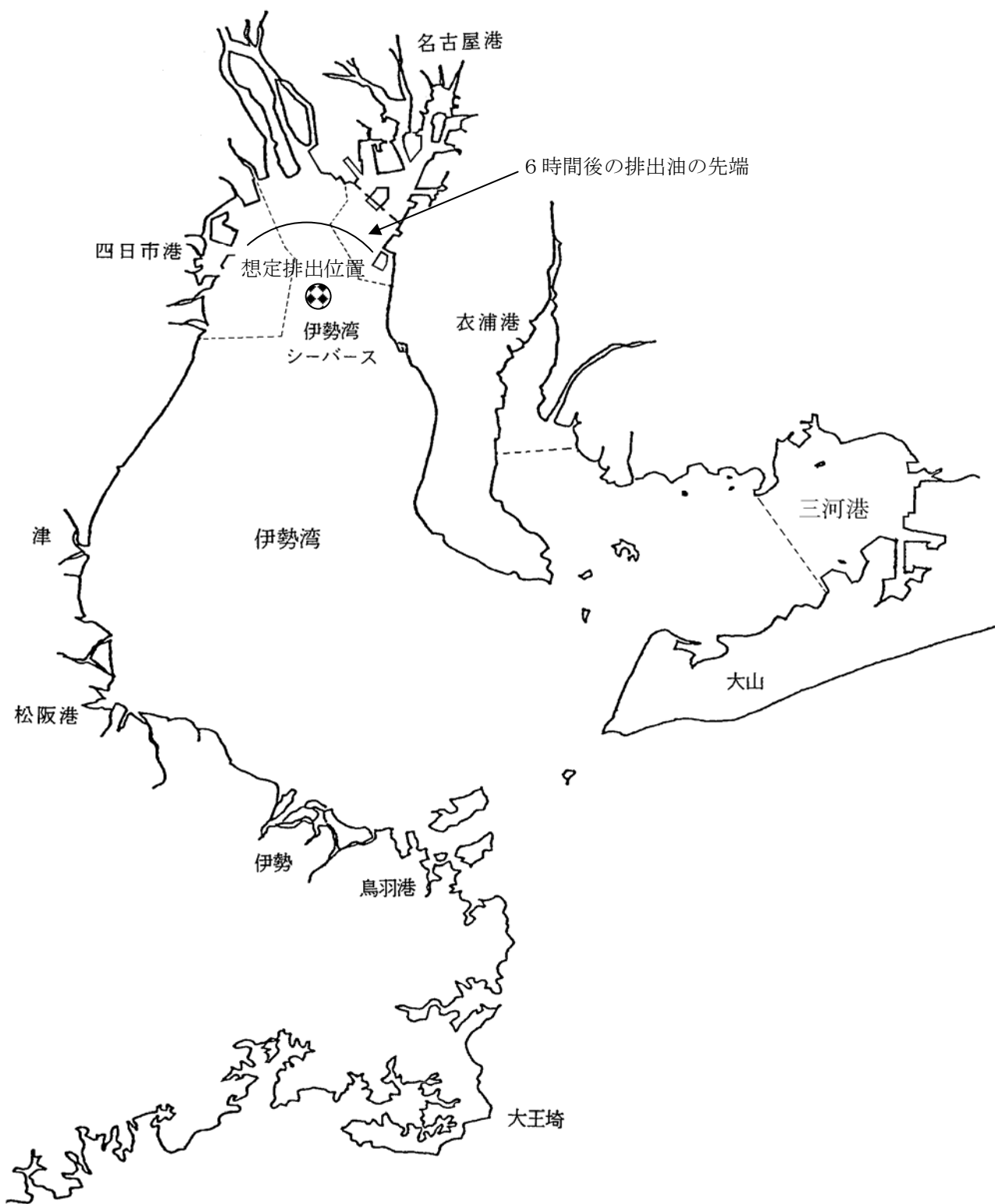
資料 17-1-4 海洋汚染想定図 (想定1 パターンD)



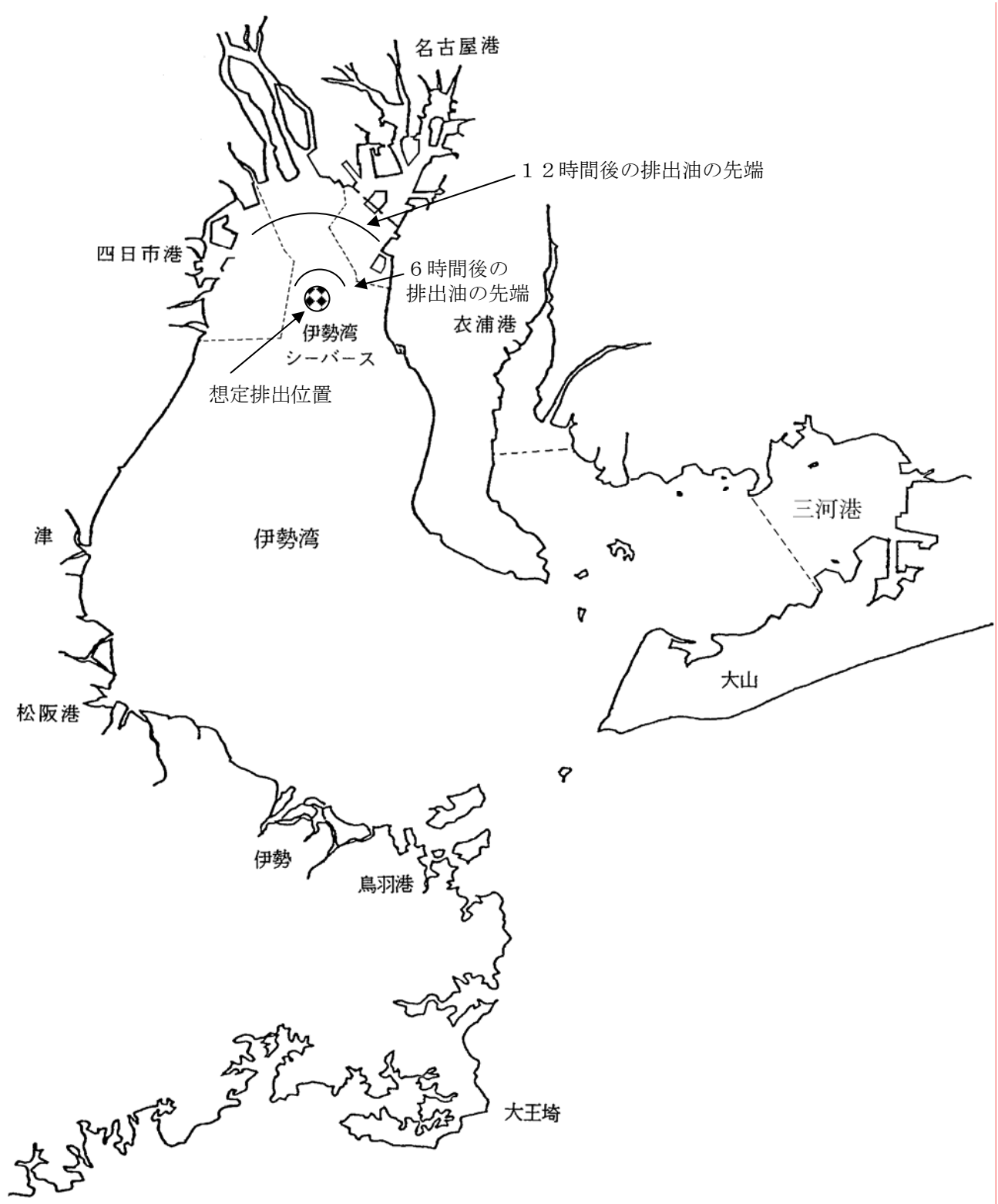
資料17-2-1 海洋汚染想定図 (想定2 パターンA)



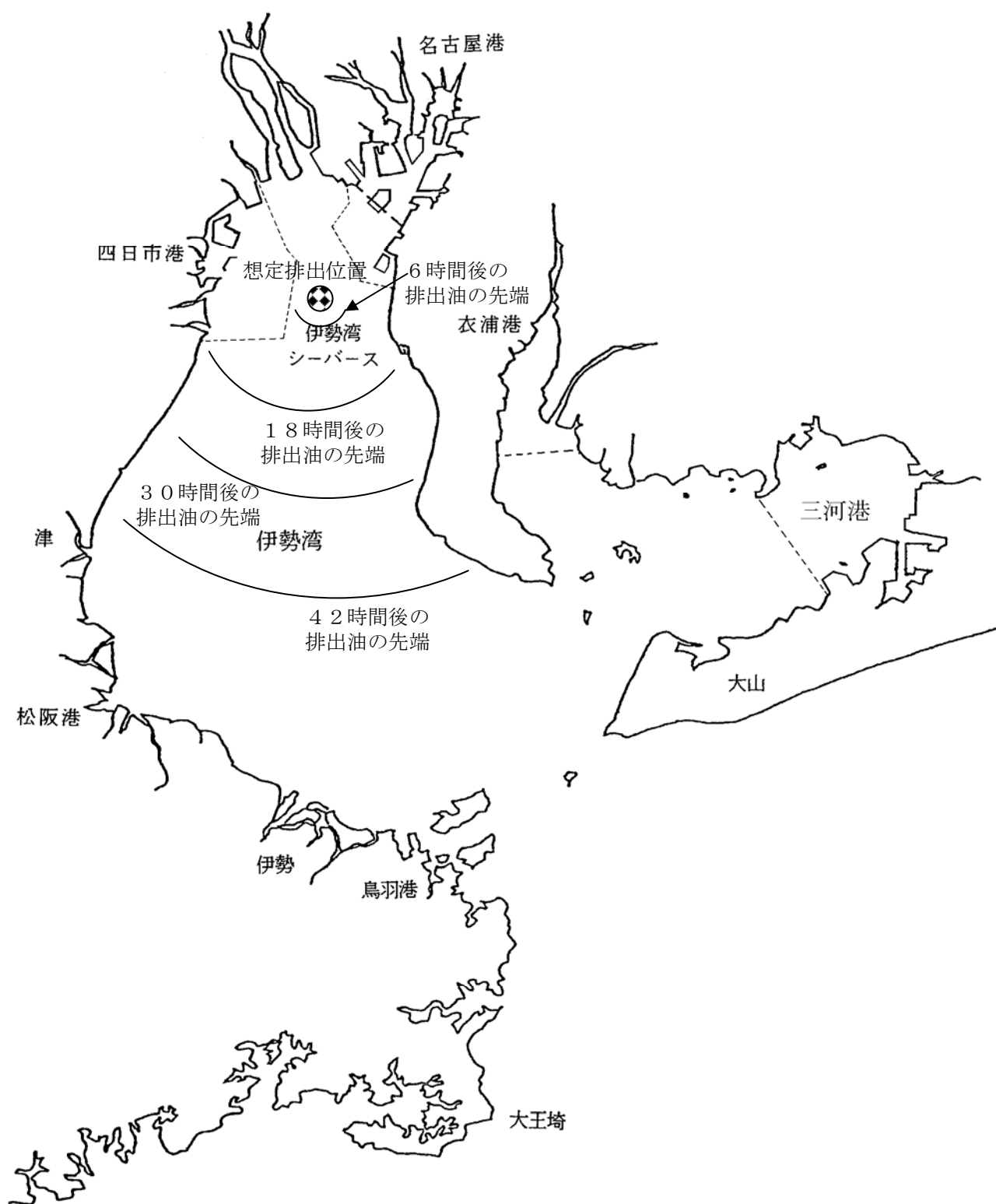
資料17-2-2 海洋汚染想定図（想定2 パターンB）



資料17-2-3 海洋汚染想定図（想定2 パターンC）



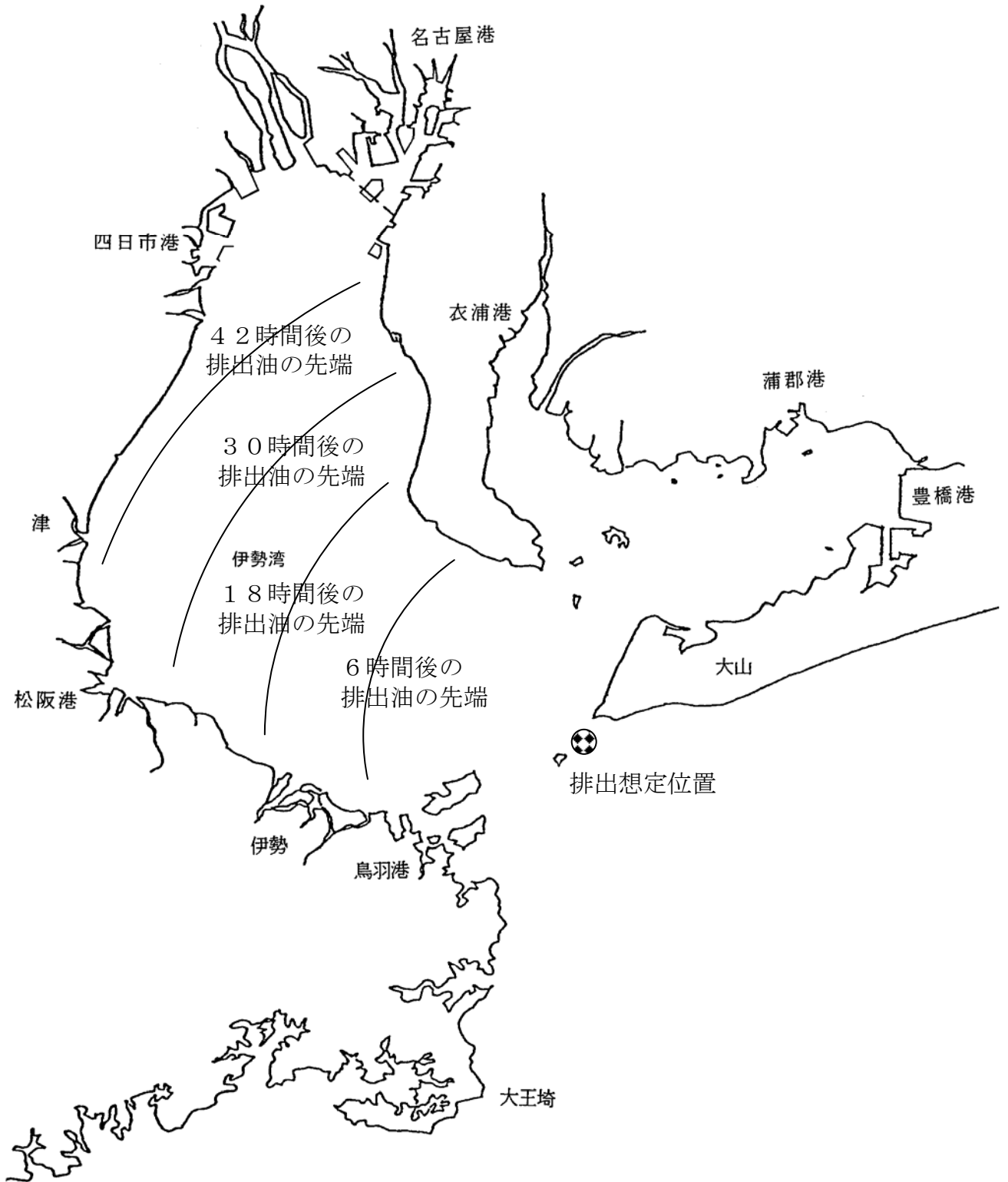
資料17-2-4 海洋汚染想定図 (想定2 パターンD)



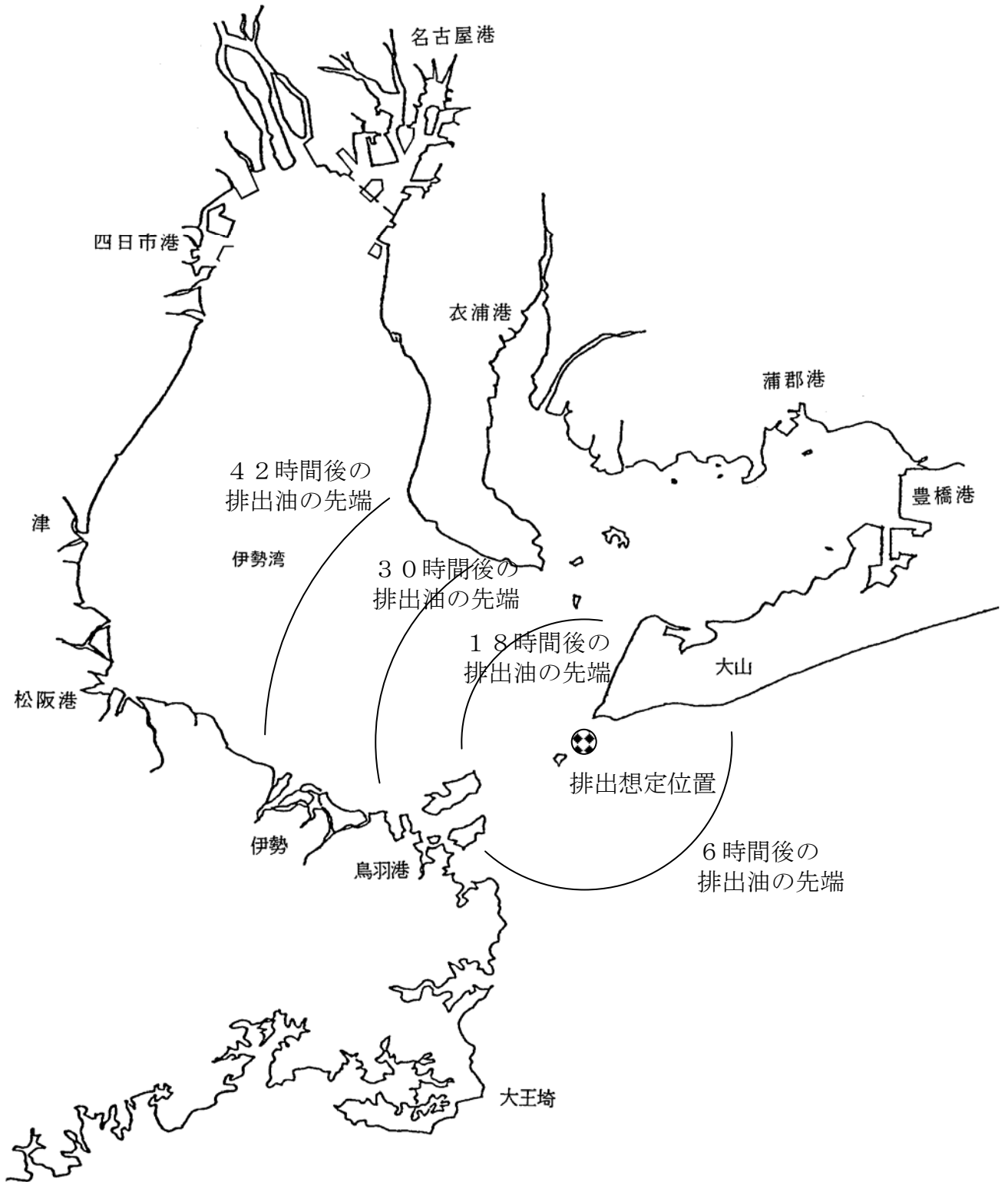
資料17-3-1 海洋汚染想定図（想定3 パターンA）



資料17-3-2 海洋汚染想定図 (想定3 パターンB)

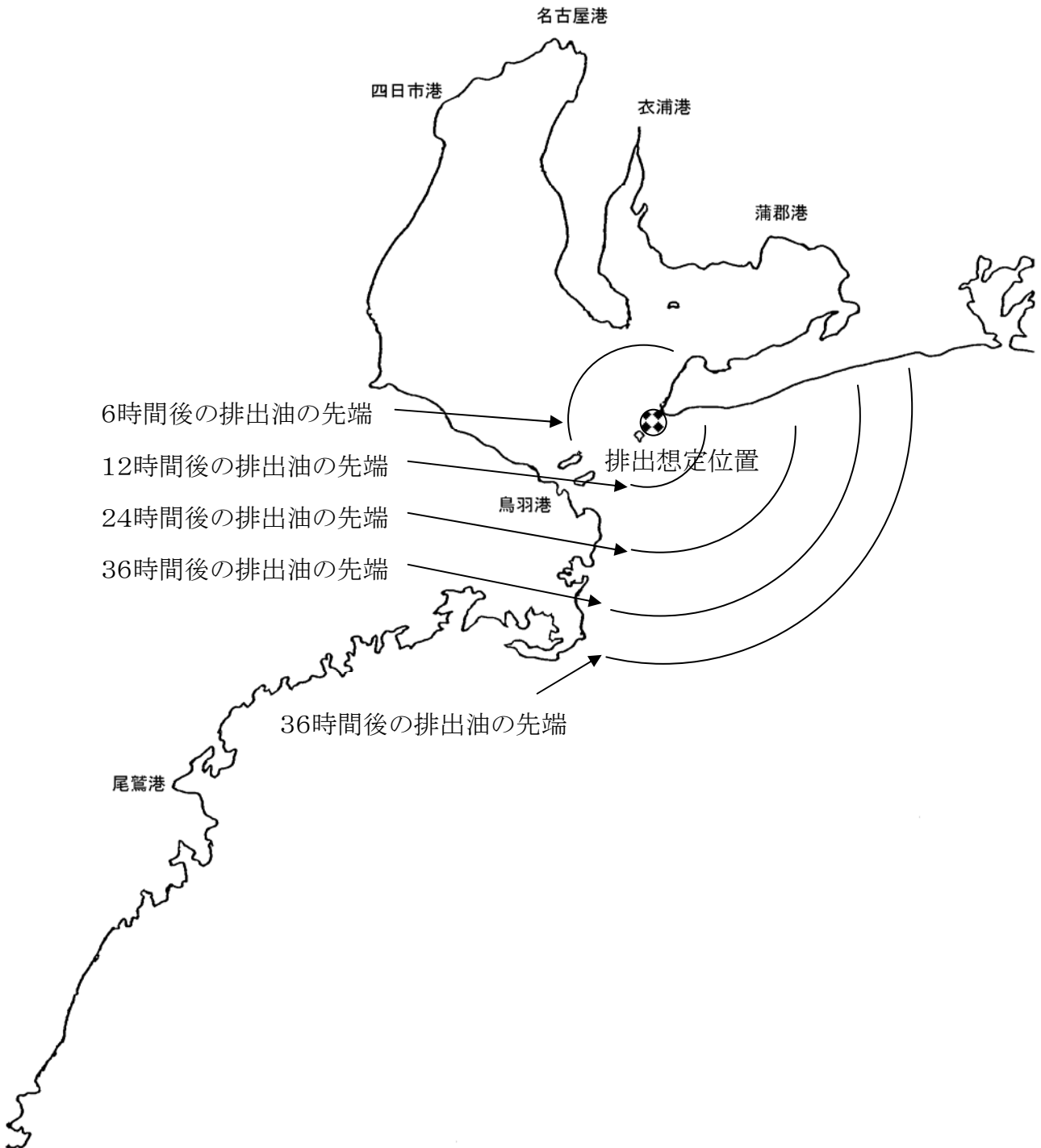


資料17-3-3 海洋汚染想定図（想定3 パターンC）





資料 17-3-4 海洋汚染想定図（想定3 パターンD）



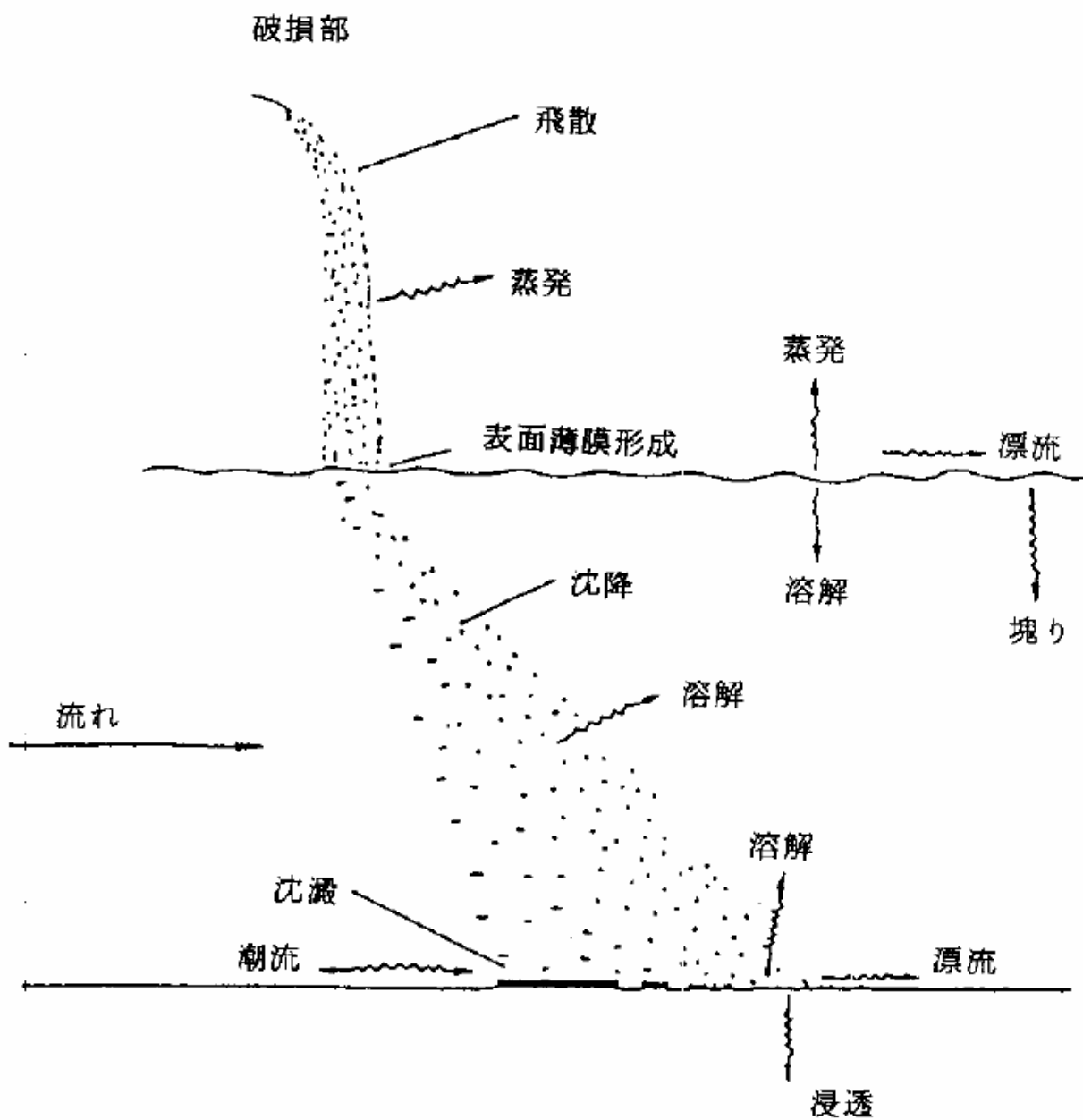
資料18 有害液体物質の挙動による分類

挙動による分類		物質名
蒸発性物質	短時間で大気中に蒸発する物質 (比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg以上の物質)	ベンゼン、メタノール(メチルアルコール)、トルエン、シクロヘキサン、アクリロニトリル、メタクリル酸メチル、エタノール(エチルアルコール)、アセトン、酢酸ビニル、酢酸エチル、メチルエチルケトン、プロパノール(プロピルアルコール)、ヘキサン、アクリル酸メチル、ジメチルアミン
海面浮遊性物質	長時間にわたって海上に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg未満のもの)	キシレン、スチレン、プロピルベンゼン、オクタノール(オクチルアルコール)、オクテン、ジイソプロピルベンゼン、アルキルベンゼン、フタル酸ジオクチル、アクリル酸2エチルヘキシル、ノナノール(ノニアルアルコール)、プロピレン四量体、アクリル酸エチル、アルファメチルスルホン酸、ヘプタン、ブチルアルデヒド、メタクリル酸ブチル、エチルベンゼン、ジイソブチレン、ウンデカノール(ウンデシアルコール)、パーム油脂脂肪酸(ヤシ油脂脂肪酸)、ジペンテン、塩化アリル、イソホロン
海中漂流性物質	長時間にわたって海中に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水と同じもの)	1,3-シクロペンタジエン二量体
沈降性物質	長時間にわたって海底に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より重いもの)	ジクロロエタン(1,3-ジクロロエタン)、ジフェニルメタンジイソシアネート、エピクロロヒドリン、クロロホルム、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、オルトクロロニトロベンゼン
溶解性物質	短時間で海水中へ溶解する物質 (蒸発性物質に該当しない可溶性物質)	ブタノール(ブチルアルコール)、酢酸、フェノール、水酸化カリウム溶液、エチレングリコール、シクロヘキサノール、アクリル酸、アニリン、酢酸ブチル、ブチレングリコール、メチルブチルケトン、無水酢酸、アセトンシアノヒドリン、ジクロロメタン、ソルビトール溶液、クレゾール、トルエンジイソシアネート、アリルアルコール、ヘキサメチルジアミン溶液、ジメチルホルムアミド、メタクリル酸、ジエチレングリコール、ノン、ホルムアルデヒド溶液、エチレングリコールモノブチルエーテルアセテート、キシレノール、プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート、トリエタノールアミン、水酸化ナトリウム、ジエタノールアミン、エチレングリコールジアセテート、ジプロピレングリコール、燐酸、エタノールアミン、硫化水素ナトリウム水溶液、酢酸2エトキシエチル、ヘプタノール(ヘプチルアルコール)、ジアセトンアルコール、アルキルベンゼンスルホン酸

資料 1 9 有害液体物質の分類・品目別取扱量（輸送量上位 1 0 品目）

物質 順位	X類物質		Y類物質		Z類物質	
	取扱品目	取扱量（t）	取扱品目	取扱量（t）	取扱品目	取扱量（t）
1	コールタール	714,438	キシレン	2,805,279	ブタノール〔ブチルアルコール〕	302,484
2	クレオソート(コールタールより得られたものに限る。)	491,191	ベンゼン(濃度が10重量%以上の粗製ベンゼンを含む。)	1,978,547	酢酸	263,329
3	ジイソプロピルベンゼン	46,251	スチレン	1,328,604	エタノール〔エチルアルコール〕	252,413
4	フタル酸ジオクチル	41,619	メタノール〔メチルアルコール〕	760,825	アセトン	216,907
5	ナフタレン	36,106	トルエン	695,212	酢酸エチル	141,813
6	アルキルベンゼン(炭素数が4から8)	29,072	シクロヘキサン	466,084	メチルエチルケトン	106,230
7	プロピレン四量体	26,248	アクリロニトリル	370,367	ブチレングリコール	46,238
8	アルファオレフィン	17,407	メタクリル酸メチル	274,474	アルキルベンゼン(炭素数が9以上)	42,651
9	フタル酸ジアルキル(炭素数が7から13)	16,909	フェノール	243,702	無水酢酸	40,947
10	ヘプタン	15,482	水酸化カリウム溶液	241,855	ポリプロピレングリコール	16,147

資料 2 0 流出後の物質の分散経路



資料21 排出油防除資材等保有状況一覧

(1) 油回収船

平成19年10月1日現在

担当部署	船名	機関名	総トン数	速力 (ノット)	航行区域	回収方式	回収能力 (kL/h)	貯油能力 (kL)	保有資機材						消火設備			備考		
									オイルフェンス		油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		放水量 (L/分×基)		泡放水量 (L/分×基)	粉末放射量 (kg/秒×基)
									(m)	(L)	(Kg)	(Kg、L)	(L/分×基)	原液保有量(L)	薬剤保有量(kg)					
名古屋	清龍丸	国土交通省 中部地方整備局	4792	13.5	近海	過流式	500×2	1500			G	198	M	74					090-3022-7013	
名古屋	白龍	国土交通省 中部地方整備局	196.17	11.6	沿海	付着 (ベルト)	40	40			G	1,432	M	70	P	24			090-3022-6027	
名古屋	きたはま	㈱ジャパンエナジー知多製油所	72	12	平水	堰式	125				G	60	M	10			6000×1	6000×1		
名古屋	ちた	出光興産㈱愛知製油所	111	12	平水	スキマー	60	30			G	3.18	M	314			3,300×1	3,300×1 300	35×1 2,000	090-3023-8472
四日市	第3鈴鹿丸	昭和四日市石油㈱ 四日市製油所	150	13.4	平水	導入 (傾斜板)	30	37	B	300	G	500	M	247			6,000×1	600×1 3,000		
四日市	椿丸	コスモ石油㈱ 四日市製油所	127	12.1	平水	堰式	70	37	B	300	G	2,790	M	255			4,000×1	400×2 3,000		

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

## (2)油回収装置

平成19年10月1日現在

担当 部署	機関名	装置名	製造者	基 数	回収方式	回収 能力 (KL/h)	船舶 積載の 可否	装置を積載する船舶			備考
								船名	装置の 固定方法	回収油貯蔵タンク 容量(kl×基)	
名古屋	海上保安庁	SKIM PAK 2000	DOUGLAS ENGINEERING 日立協和エンジニアリング(株) (日本ラバル(株))	1	堰式	7	可	巡視船艇		0.75×1	
名古屋	エッソモバイル(有) 名古屋油槽所	SLURP	AMBLER ENGINEERING (株)ユタック	1	吸引式	10	可	エッソ丸		2×4	
名古屋	出光興産(株) 愛知製油所	YD-50LS-F	(株)ワールドケミカル	4	フロートサクソン式	20	可	ひなが		1×1	
名古屋	大同特殊鋼(株) 知多工場	YD-1400PS	(株)ワールドケミカル	1	フロートサクソン式	9	否				
四日市	海上保安庁	DELTA SKIMMER	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス(株)	1	吸引式	30	可	巡視船艇		1.5×2 (ファスタンク・ラビット)	
四日市	昭和四日市石油(株) 四日市製油所	SLURP	AMBLER ENGINEERING (株)ユタック	1	吸引式	12	可	陸上保管	ロープ固縛		
四日市	昭和四日市石油(株) 四日市製油所	KOMARA MINI SKIMMER	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス(株)	1	付着-ディスク式	10	可	鈴鹿丸	ロープ固縛		
四日市	伊勢湾防災(株)	KOMARA MINI SKIMMER	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス(株)	1	付着-ディスク式	10	可	陸上保管	ロープ固縛		
四日市	石油連盟	GT-185	PHAROS MARINE AB LTD	1	堰式	60	可	陸上保管	ロープ固縛	9×24,5×6 (仮設タンク)	
四日市	石油連盟	DESMI-250	RO-CLEAN DESMI	1	堰式	70	可	陸上保管	ロープ固縛	9×24,5×6 (仮設タンク)	
四日市	石油連盟	KOMARA 12K	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス(株)	4	付着-ディスク式	12	可	陸上保管	ロープ固縛	9×24,5×6 (仮設タンク)	
四日市	石油連盟	KOMARA STAR	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス(株)	4	付着-ディスク式	15	可	陸上保管	ロープ固縛	9×24,5×6 (仮設タンク)	
四日市	海上災害防止センター	TDS-200	FOILEX (株)カネヤス	1	堰式	70	可	陸上保管	固定装置	50×1 (ランサーバーシ)	

## (3) 高粘度油回収ネット

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	ネット名称	製造者	網目の大きさ (mm)	ネット個数 (個)	本体個数 (個)	備考
名古屋	海上保安庁	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	2	1	
名古屋	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	10	1	
蒲郡	中部電力(株) 渥美火力発電所	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	4	1	
四日市	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	10	1	
四日市	伊勢湾防災(株)	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	10	1	
四日市	昭和四日市石油(株) 四日市製油所	オイルスイーパー	日本リット(株)	17	8	1	
鳥羽	海上保安庁	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	1	1	
鳥羽	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	10	1	

## (4) オイルフェンス展張船

平成19年10月1日現在

担当 部署	船名	機関名	総トン数又 は大きさ (全長×型幅 型深(m))	自航 能力	速力 (ノット)	航行 区域	保有資機材							展張 速度 (m/分)	巻揚 装置	備考	
							オイルフェンス			油処理剤 (L)	油吸着材 (Kg)	油ゲル化剤 (Kg、L)					
							名称	型	長さ (m)								
衣浦	M103	海上保安庁	50.14	非自航			B-OF-11	B	220	S	680	M	80		30	有	
四日市	諏訪丸	コスモ石油㈱ 四日市製油所	72	自航	11.5	平水	SO-300A	B	300	G	2,720	M	170		30	有	
四日市	春日丸	コスモ石油㈱ 四日市製油所	106	自航	12	平水	EP-300	B	300	G	1,260	M	255		30	有	
四日市	鈴鹿丸	昭和四日市石油㈱ 四日市製油所	70	自航	11.3	平水	アストロ3B	B	300	G	1,000	M	52		30	有	
四日市	ほうおう	伊勢湾防災㈱	233	自航	15.6	沿海	OK300	B	400	G	2,700	M	374		80	無	
四日市	てんおう	伊勢湾防災㈱	230	自航	15.5	沿海	OK300	B	400	G	2,700	M	374		80	無	
四日市	だいおう	伊勢湾防災㈱	299	自航	17	沿海	OK300	B	500	G	2,700	M	374		80	有	
四日市	きょくおう	伊勢湾防災㈱	290	自航	11	平水	OK300	B	400	G	2,700	M	374		80	有	
							特D	D	1,000								
四日市	さつき	伊勢湾防災㈱	123	自航	11.5	平水	OK300	B	1,000	G	1,800	M	170		80	有	
四日市	あつた	伊勢湾防災㈱	31	自航	10.8	平水	OK300	B	1,000	G	180	M	170		80	無	

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型  
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型  
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)



## (5)オイルフェンス、油処理剤、油吸着材、油ゲル化剤等

平成19年10月1日

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスケア	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
名古屋	海上保安庁	B	640	G	4,428	11	M	375			052-661-1615
名古屋	海上保安庁			D	1,296						
名古屋	海上保安庁			S	1,350		F	91			
名古屋	国交省中部地方整備局			G	1,940		M	374	P	50	052-651-6460
名古屋	名古屋市消防局			G	3,900		M	300			052-972-3522
名古屋	名古屋市消防局						O	5,859			
名古屋	東海市消防本部	A	240	G	380		M	116			052-36-0119
名古屋	東海市消防本部						O	65			
名古屋	知多市消防本部	A	200	G	1,200		M	45			0562-56-0119
名古屋	常滑市消防本部	A	80								0569-35-0119
名古屋	常滑市消防本部	B	220	G	630		M	360	P	70	
名古屋	海部南部消防組合			G	360		M	285			05675-2-3111
名古屋	名古屋港管理組合	A	100	G	4,080		M	190			052-654-7818
名古屋	名古屋港管理組合	B	1,100								
名古屋	愛知県農林水産部(伊良湖倉庫)	A	360	G	360		M	1,320			052-951-2111(2518)
名古屋	愛知県農林水産部(伊良湖倉庫)	B	2,660								
名古屋	愛知県(半田土木事務所)	B	1,720	G	360		M	1,442			
名古屋	伊勢湾シーバース㈱		1,452	G	10,000		M	2,430			0562-33-0451浮沈式
名古屋	エクソンモービル石油(有)名古屋油槽所M	B	840								
名古屋	エクソンモービル石油(有)名古屋油槽所E	A	900	G	800		M	302			052-611-4444
名古屋	エム・シー・ターミナル(株)名古屋事業所	B	840	G	5,040		M	143			052-611-4611
名古屋	兼松油槽(株)名古屋油槽所	A	200	G	5,418		M	1,768			052-611-5681
名古屋	兼松油槽(株)名古屋油槽所	B	660				R	25			
名古屋	キグナス石油(株)名古屋油槽所	B	540	G	1,600		M	71	L	670	052-611-2618
名古屋	ケミカルロジック(株)名古屋油槽所	B	540	G	1,080		M	140			052-611-3021
名古屋	宝石油化学(株)九号地油槽所	A	640	G	2,300		M	70			052-613-4412
名古屋	中部電力(株)新名古屋火力発電所	B	540	G	270		M	500			052-611-2611
名古屋	豊通エネルギー(株)名古屋油槽所	B	540	G	1,134		M	150			052-612-7741
名古屋	新日本石油(株)名古屋油槽所	B	840	G	2,140		M	584			052-611-4510
名古屋	丸中興産(株)名古屋油槽所	A	260	G	3,100		M	600			052-612-1356
名古屋	丸中興産(株)名古屋油槽所	B	540								

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスケア	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
名古屋	丸中興産(株)中川運河油槽所	A	300	G	720		M	30			052-661-0360
名古屋	三井物産エネルギー物流(株)名古屋油槽所	B	540	G	774		M	298			052-611-7611
名古屋	日清オイログループ(株)名古屋工場			G	360		R	75			052-611-4111
名古屋	東亜合成(株)名古屋工場	B	1,080	G	530		M	50			052-611-9801
名古屋	日産化学工業(株)名古屋工場	A	0				M	0			052-661-1676
名古屋	犬飼産業(株)八熊橋油槽所	A	200	G	250		M	102			052-361-2022
名古屋	名古屋シェル石油販売(株)中川油槽所	A	200	G	594		M	68			052-361-0468
名古屋	愛知製鋼(株)知多工場	B	1,080	G	1,560		M	170			052-603-9275
名古屋	新日本製鐵(株)名古屋製鐵所	A	280	G	3,200		M	240			052-603-7037
名古屋	新日本製鐵(株)名古屋製鐵所	B	1,080								
名古屋	大同特殊鋼(株)知多工場	A	2,000	G	1,080		M	170			0562-33-3101
名古屋	東レ(株)東海工場	B	1,080	G	750		M	350			052-689-1506
名古屋	IHI(株)愛知工場	B	500	G	340		M	210			0562-31-8112
名古屋	出光興産(株)愛知製油所	B	2,540	G	4,206		M	3,557			0562-55-5515
名古屋	出光興産(株)愛知製油所		998								浮沈式
名古屋	(株)ジャパンエナジー知多製油所	B	2,280	G	11,920		M	3,512	L	1,072	0562-32-3212
名古屋	中部電力(株)知多火力発電所	B	1,620	G	1,000		M	400			0562-55-1182
名古屋	知多エル・エヌ・ジー(株)知多LNG事業所	B	360	G	504		M	400			0562-56-1151
名古屋	中部電力(株)西名古屋火力発電所	B	1,160	G	1,350		M	500			05675-5-1531
名古屋	丸紅エネックス(株)名古屋ターミナル	B	580	G	4,190		M	960			05675-5-1354
名古屋	社団法人九号地共同防災組織	B	820	G	990		M	74			052-613-1999
名古屋	飛島共同防災協議会	B	820	G	190		M	30			05675-5-0755
名古屋	全国内航タンカー海運組合東海支部	A	100	G	540		M	8			052-651-7195
名古屋	全国内航タンカー海運組合東海支部	B	100								052-651-7195
名古屋	海上災害防止センター伊良湖基地	B	3,000				M	3,211			0593-61-1020
名古屋	伊勢湾防災(株)名古屋防災センター			G	612		M	34			
名古屋	知多港運(株)	A	120	G	310		M	50			052-651-5446
名古屋	日本栄船(株)東海営業部			G	12,000						052-652-1035
名古屋	深田サルベージ建設(株)名古屋支店	B	200	G	500		M	50			052-661-9416
名古屋	グリーン海事(株)名古屋支店			G	450						052-654-2245
名古屋	三洋海事(株)名古屋支店			G	10,210						052-652-6721
常滑	常滑市消防本部	A	80								0569-35-0119
常滑	常滑市消防本部	B	220	G	630		M	360	P	70	
名古屋	小計		39,690		112,296	11		32,154		1,862	
衣浦	海上保安庁	B	220	G	680		M	80			0569-22-4999

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
衣浦	海上保安庁			S	684						
衣浦	知多中部広域事務組合						M	52			0569-21-0119
衣浦	知多南部消防組合	A	100				M	10			0569-62-2119
衣浦	刈谷市消防本部	A	20				M	180			0566-23-1119
衣浦	刈谷市消防本部	B	60								
衣浦	高浜市消防本部	B	340				M	207			0566-52-1190
衣浦	碧南市消防本部	A	540	G	760		M	3,257	P	45	0566-41-2400
衣浦	碧南市消防本部	B	720								
衣浦	西尾市消防本部										0563-56-2110
衣浦	幡豆郡消防本部	A	30	G	130		M	600			0563-72-2110
衣浦	愛知県(衣浦港務所)	B	1,380	S	740		M	1,719			0569-21-2451
衣浦	美浜町	A	100	G	40		M	39			0569-82-1111
衣浦	美浜町	B	0								
衣浦	愛知県(一色保安倉庫)	A	0	G	360		M	264			052-961-2111
衣浦	愛知県(一色保安倉庫)	B	680								
衣浦	愛知県(師崎保安倉庫)	A	0	G	360		M	1,442			052-961-2111
衣浦	愛知県(師崎保安倉庫)	B	1,720								052-961-2111
衣浦	日本ルーブリック衣浦工場	A	280	G	500		F				0569-72-1321
衣浦	日本ルーブリック衣浦工場	B	1,080								
衣浦	東海カーボン知多工場	B	1,080	G	630		M	250			0569-72-1011
衣浦	日本化学工業愛知工場	A	100	G	150		M	35			0569-72-2511
衣浦	ファイザー製薬(株)名古屋工場			G	30		M	127	P	20	0569-72-2111
衣浦	ダウケミカル日本(株)衣浦工場	B	400				M	500			0569-23-1111
衣浦	伊勢湾石油(株)半田出張所	A	40	G	50		M	10			0569-24-0501
衣浦	豊田ケミカルエンジニアリング	A	90				M	50			0569-24-9925
衣浦	昭和シェル石油碧南LPG基地			G	630		M	350			0566-42-8511
衣浦	衣浦ユーティティー	A	360	S	360		M	270			0566-42-0151
衣浦	加藤化学	A	200	G	180		M	136			0569-82-3311
衣浦	中部電力武豊火力発電所	B	1,640	G	1,260		M	500			0569-72-1121
衣浦	篠島漁業協同組合			G	360						0569-67-2009
衣浦	大浜漁業協同組合	B	80	G	40		M	34			0566-41-0248
衣浦	旭硝子愛知工場	B	400	G	1,854		M	100			0569-73-1110
衣浦	川崎製鉄知多製造所	B	560	S	918		M	476			0569-24-2101
衣浦	日本金属工業衣浦製造所	A	60	G	60		O	75			0566-48-7211
衣浦	トヨタ自動車工業衣浦工場	B	60	G	0	0	M	125			0566-46-2110

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
衣浦	三洋海事名古屋支店(衣浦基地)										052-652-6721
衣浦	衣浦ポートサービス			G	27		M	102			0569-21-0489
衣浦	衣浦清港会			G	36				P	18	0569-21-0489
衣浦	西尾市危険物安全協会	A	50	G	110		M	47			0563-56-2110
衣浦	中部電力碧南火力発電所	B	1,080	G	625		M	350			0566-48-5581
衣浦	愛知県(武豊町石油コンビナート保安倉庫)	B	1,080	G	630		M	350			
衣浦	半田防火危険物安全連絡協議会	A	20								
衣浦	碧南市臨海工業地帯防災連絡協議会	A	540								
衣浦	碧南市臨海工業地帯防災連絡協議会	B	180								
衣浦	小計		15,290		12,204	0		11,737		83	
蒲郡	海上保安庁			G	342	0	M	116			0533-68-4999
蒲郡	海上保安庁			D	486						
蒲郡	蒲郡市消防本部	B	600		396		M	345			0533-68-0938
蒲郡	豊橋市消防本部	A	148				M	79			0532-51-3126
蒲郡	豊橋市消防本部						F	63			0532-51-3126
蒲郡	田原市消防本部	D	60		2,444		M	435			
蒲郡	田原市消防本部							5			0531-23-3548
蒲郡	幡豆郡消防組合			G	108		M	250			0563-72-2110
蒲郡	愛知県三河港務所(豊橋地区)	B	1,200	G	72		M	845			0532-31-4155
蒲郡	愛知県三河港務所蒲郡出張所	B	1,000	G	72		M	670			0533-69-5381
蒲郡	愛知県農林水産部(渥美地区)	A	360	G	360		M	1,320			052-961-2111
蒲郡	愛知県農林水産部(渥美地区)	B	2,660								052-961-2111
蒲郡	愛知県県民生活課(蒲郡地区)	A	200								052-961-2111
蒲郡	愛知県東三河建設事務所						M	178			0532-52-1311
蒲郡	蒲郡市産業環境部環境課	A	40		54		M	51			0533-66-1122
蒲郡	蒲郡市産業環境部環境課	B	190								0533-66-1122
蒲郡	豊橋市環境保全課	A	148				M	145			0532-51-2390
蒲郡	御津町役場						O	6			0533-75-2121
蒲郡	御津町役場						M	13			0533-75-2121
蒲郡	御津町役場						M	157			0533-75-2121
蒲郡	蒲郡油槽所	A	480	G	880	1	M				0533-69-4415
蒲郡	神野オイルセンター	B	300	G	558	1	M	119			
蒲郡	神野オイルセンター	A	100	G	252		M	221			0532-32-0869
蒲郡	新日化カーボン(株)田原製造所	A	360	G	540		M	389			0531-22-5151
蒲郡	中部電力(株)渥美火力発電所	B	300	G	7,140		M	2,800			0531-32-1291

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスニア	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
蒲郡	中部電力(株)渥美火力発電所	C	2,160								三協熱研56-3型
蒲郡	(株)総合開発機構	D	400	G	216		M	137			0532-23-0711
蒲郡	(株)豊橋造船所	A	30		72		M	51			0532-25-4113
蒲郡	ペトロランス明海油槽所	A	300	G	288		M	300			0532-23-2666
蒲郡	ペトロランス明海第二油槽所	A	340	G	288		M	300			0532-23-2666
蒲郡	トピー工業(株)豊橋製造所	A	460	G	1,300	1	M	550			0532-25-1111
	小計		11,836		15,868	3		9,545		0	
四日市	海上保安庁	F	900	G	4,400	18	M	493	L	200	059-357-0118
四日市	海上保安庁			D	1,600		F	40			
四日市	海上保安庁			S	600						
四日市	四日市市消防本部	B	0	G	0		M	660			059-356-2001
四日市	四日市港管理組合	B	3,360	G	4,368		M	434		8	059-366-7017
四日市	コスモ石油(株)四日市製油所	B	5,000	G	16,722		M	2,719	L	144	059-354-8745
四日市	コスモ石油(株)四日市製油所	D	1,100				F	1,199			
四日市	コスモ石油(株)四日市製油所	A	100				O	72			
四日市	昭和四日市石油(株)四日市製油所	B	5,000	G	7,242		M	12,459			059-347-5582
四日市	昭和四日市石油(株)四日市製油所						F	340			
四日市	石原産業(株)四日市工場	A	360	G	720		M	1,250		31	059-345-6127
四日市	JSR(株)四日市工場			G	310		M	140			0593-45-8050
四日市	協和発酵ケミカル(株)四日市工場	B	1,080	G	684		M	119	L	60	059-331-5115
四日市	四日市エルピーシー基地(株)	B	500	G	900		M	250			059-364-9131
四日市	谷口石油精製(株)	B	720	G	960		M	240			059-364-1211
四日市	中部電力(株)川越火力発電所	B	426	G	504		M	450			059-365-4585
四日市	中部電力(株)四日市火力発電所			G	180		M	100			059-333-9356
四日市	伊勢湾防災(株)	B	3,600	G	16,200		M	2,500	P	45	059-361-1020
四日市	伊勢湾防災(株)	D	1,100								
四日市	三重県漁業協同組合連合会	B	1,500	G	2,460						059-228-1205
四日市	霞共同事業(株)	B	300	G	1,080		M	85			059-364-4811
四日市	海上災害防止センター四日市基地	B	2,000				M	3,260			059-361-1020
四日市	霞栈橋管理(株)	B	1,000	G	1,000		M	204			059-364-9181
四日市	東ソー(株)四日市工場	B	820	G	558		M	476	L	450	059-364-1115
四日市	丸善ケミカル(株)四日市工場			G	120		M	30			059-364-1171
四日市	中部電力(株)四日市LNGセンター	B	1,000	G	1,000		M	204			059-365-7157
四日市	四日市曳船(有)			G	720			20			059-351-1001
四日市	津市消防本部			G	40		M	1,423			059-226-2322

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
四日市	桑名市消防本部						M	2,590			059-424-0119
四日市	鈴鹿市消防本部	B	420				M	1,672			059-382-0500
四日市	鈴鹿市消防本部						F	284			
四日市	鈴鹿市	B	560				M	255			059-382-9968
四日市	鈴鹿市						F	284			
四日市	石油連盟油濁防除資機材第3号基地	C	2,080								Solid1500
四日市	石油連盟油濁防除資機材第3号基地	A	200								BoomBag
四日市	石油連盟油濁防除資機材第3号基地	C	1,000								Hi-sprint1500
四日市	石油連盟油濁防除資機材第3号基地	C	250								Ro-Boom1800
四日市	石油連盟油濁防除資機材第3号基地	C	250								DeepSeaBoom
四日市	石油連盟油濁防除資機材第3号基地	D	60								VeeSweep
四日市	石油連盟油濁防除資機材第3号基地	C	320								Beachboom
四日市	三菱化学㈱四日市事業所	B	1,360	G	1,260		M	470	L	234	059-345-7343
四日市	三重県	B	260				M	80			059-224-2184
四日市	小計		36,626		63,628	18		34,802		1,172	
鳥羽	海上保安庁	B	260	G	320	6	M	436			0599-25-0118
鳥羽	海上保安庁			D	1,008						
鳥羽	鳥羽市消防本部			G	80		M	12			0599-25-2821
鳥羽	三重県津松阪港管理分所		1,000		840		M	1,269			0598-51-3451
鳥羽	三重県志摩建設事務所	A	40	G	90		M	112	P	10	0599-43-5125
鳥羽	鳥羽石油㈱			G	30		M	10			0599-25-2214
鳥羽	㈱アワハイ			G	110		M	85			0599-25-6262
鳥羽	合名会社柴山芳之助商店			G	90		M	30			0599-26-2015
鳥羽	伊勢市消防本部	A	260	G	10		M	120			0596-25-1261
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合(菅島)						M	36			0599-34-2211
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合(答志)	B	100								0599-37-2018
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合(和具浦)	A	25	G	20		M	60			0599-37-2010
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合(桃取町)	B	20					80			0599-37-3007
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合(小浜)	B	0	G	33		M	90			0599-25-2118
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合(石鏡)	B	0		36			12			0599-32-5004
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合(相差)						M	30			0599-33-6002
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合(畔蛸)	B	80					70			0599-33-6010
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合(千賀堅子)			G	430						0599-33-6380
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合(浦村)				18		M	90			0599-32-5002
鳥羽	セントラル硝子㈱松阪工場	A	360	G	450		M	435			0598-53-3131

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスネア	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
鳥羽	三重県漁連会度会支所	B	1,500				M	1,562			0596-28-9115
鳥羽	伊勢湾防災(株)	B	50	G	630		M	34			0599-26-4794
鳥羽	松阪地区広域消防組合消防本部	A	280		830		M	544			0598-21-6446
鳥羽	三重県伊勢建設事務所	A	400				M	82	P	10	0599-43-9629
鳥羽	海上保安庁			G	180		M	30			0599-53-0300
鳥羽	南勢町	B	200				M	170			0599-66-1111
鳥羽	南島町	B	600	G	760		M	455			0596-76-1111
鳥羽	勢南石油店	A	60	G	50		M	17			0599-53-0165
鳥羽	田中石油(有)	A	20	G	180		M	100			0599-53-0008
鳥羽	小計		5,255		6,195	6		5,971		20	
合計			108,697		210,191	38		94,209		3,137	

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

## (6) 作業船

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
名古屋	㈱ジャパンエナジー 知多製油所	きたはま	72	11.5	平水	14	6000×1	6000×1 7100		カクサ産業㈱所有 090-3022-8313
名古屋	(社)九号地共同防災組織	しらゆり	11	10	平水	4	1,300×1			伊勢湾防災㈱に業務委託 090-4117-6587
名古屋	中部電力㈱ 知多火力発電所	にしな	41	12.37	平水	4	1,500×1	1500 2000		090-4194-4792
名古屋	宝石油化学㈱ 九号地油槽所	たから	0.9	7	平水	6				オイルフェンス展張補助
名古屋	エクソモバイル(有) 名古屋油槽所	エソ丸	0.7	10	平水	8				油回収補助
名古屋	エクソモバイル(有) 名古屋油槽所	潮見丸	1.5	10	平水	6				オイルフェンス展張補助
名古屋	エム・シー・ターミナル㈱ 名古屋事業所	菱名丸	0.9	20	平水	5				オイルフェンス展張補助
名古屋	丸中興産㈱ 名古屋油槽所	マルナカ	2.2	8	平水	6				オイルフェンス展張補助
名古屋	キグナス石油㈱ 名古屋油槽所	キグナス1号	1	10	平水	3				
名古屋	豊通エネルギー㈱ 名古屋油槽所	とよつう1号	0.93	10	平水	5				
名古屋	新日本石油㈱ 名古屋油槽所	三菱日石丸	1.2	8	平水	6				



担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
名古屋	エクソンモービル石油(有) 名古屋油槽所	エッソ丸	2.1	15	平水	4				
名古屋	名古屋シェル石油販売(株) 中川橋油槽所	三陽丸	0.3	10	平水	3				オイルフェンス展張補助
名古屋	出光興産(株) 愛知製油所	知多1号	10	8.5	平水	2				
名古屋	出光興産(株) 愛知製油所	知多3号	17	11	平水	2				オイルフェンス展張補助
名古屋	愛知製鋼(株) 知多工場	あいこう	3.15	18	平水	6				オイルフェンス展張補助
名古屋	新日本製鐵(株) 名古屋製鐵所	快晴丸	5	12	平水	10				オイルフェンス展張補助
名古屋	大同特殊鋼(株) 知多工場	第3大同丸	1.6	30	平水	6				オイルフェンス展張補助
名古屋	知多エル・エス・シー(株) 知多LNG事業所	みどり	1.5	10	平水	7				オイルフェンス展張補助
名古屋	伊勢湾シーバース(株)	なぎさ	48	12	平水	3				090-3308-0560
衣浦	中部電力(株) 武豊火力発電所	たけとよ	41	11.28	平水	2	1500×1 200×2	1900 2000		船主(株)テクノ中部武豊事業所 090-109-16478 防災船
衣浦	中部電力(株) 武豊火力発電所	りゅうぐう	1.5	10	平水	2				作業船
衣浦	中部電力(株) 武豊火力発電所	あおい	2.9	12	平水	8				オイルフェンス展張船

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
衣浦	衣浦清港会	せいかい	16	8.2	平水	5	500×1			海上清掃船
衣浦	日本ルーブリック(株) 衣浦工場	東レ汽船	1.5	14	平水	7				オイルフェンス展張船
衣浦	東海カーボン(株) 知多工場	シースト2号	1	10	平水	6				オイルフェンス展張船
衣浦	旭硝子(株) 愛知工場	由良丸	1	15	平水	6				船主由良アイテック
衣浦	J F E スチール(株) 知多製造所	あさひ	3	15	平水	6				オイルフェンス展張船
蒲郡	中部電力(株) 渥美火力発電所	にしはま	1.5	15.43	平水	3	400×1			
蒲郡	中部電力(株) 渥美火力発電所	たつま	1.43	12	平水	3	400×1			
蒲郡	中部電力(株) 渥美火力発電所	あつみ	59	10.8	平水	15	2000×1	2000×1 2000		オイルフェンス展張船
蒲郡	神野オイルセンター(株)	神野オイルセンター(株)	4.8			6				F R P 船外機船
蒲郡	トピー工業(株)豊橋製造所	ポート	4.4			6				オイルフェンス展張船
四日市	コスモ石油(株) 四日市製油所	椿丸	127	12.1	平水	4	4000×1	4000×1 4000		(油回収船に掲載、再掲)
四日市	コスモ石油(株) 四日市製油所	春日丸	106	12	平水	6	6,000×2 8,000×1	6,000×2 20000	45×1 3000	(OF展張艇に掲載、再掲)

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
四日市	コスモ石油(株) 四日市製油所	諏訪丸	106	13	平水	6	4,000×1	4,000×1 4000		(OF展張艇に掲載、再掲)
四日市	コスモ石油(株) 四日市製油所	第2清海丸	4.9	8	平水	2				
四日市	コスモ石油(株) 四日市製油所	みたき	1.8	25	平水	3				
四日市	コスモ石油(株) 四日市製油所	第2みたき	2.7	20	平水	3				
四日市	昭和四日市石油(株) 四日市製油所	第3鈴鹿丸	150	13	平水	4	6,000×1	6,000×1 6000		(OF展張艇に掲載、再掲)
四日市	昭和四日市石油(株) 四日市製油所	鈴鹿丸	70	11.3	平水	4	6,000×1	6,000×1 5400		(OF展張艇に掲載、再掲)
四日市	昭和四日市石油(株) 四日市製油所	はやぶさ	17	20	平水	2				
四日市	伊勢湾防災(株)	だいおう	299	17	沿海	5	18,000×1 4,000×1 4,800×2	31600 31200	40×1 5100	(OF展張艇に掲載、再掲)
四日市	伊勢湾防災(株)	きよくおう	289	10	平水	5	5,500×4	5,500×4 20000		(OF展張艇に掲載、再掲)
四日市	伊勢湾防災(株)	てんおう	230	15	沿海	6	10,000×1 6,000×2 3,000×1	25000 13500	40×1 5100	(OF展張艇に掲載、再掲)
四日市	伊勢湾防災(株)	ほうおう	233	15	沿海	6	10,000×1 6,000×2 3,000×1	25000 13500	40×1 5100	(OF展張艇に掲載、再掲)
四日市	伊勢湾防災(株)	さつき	123	11.5	平水	4	5,000×3	5,000×3 13800	40×1 2000	(OF展張艇に掲載、再掲)

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗 組 員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
四日市	伊勢湾防災(株)	あさくら	14	12	平水	3	1500×1	1500×1		
四日市	伊勢湾防災(株)	あつた	31	10	平水	3	1600×1	1600×1		(OF展張艇に掲載、再掲)
四日市	伊勢湾防災(株)	ながうら	59	12	平水	3	2000			
四日市	四日市清港会	かすみ	14	8	平水	4				
四日市	三菱化学(株) 四日市事業所	りょうわ	19	10	平水	2	70×1			

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
四日市	四日市ボートサービス	第7松風	11	15	平水	3				
四日市	霞共同事業(株)	第6松風	12	7	平水	2				
鳥羽	伊勢湾防災(株)	しょうりゅう	100	22	沿海	4	6,000×1	6,000×1 5400	30×1 2000	
鳥羽	伊勢湾防災(株)	ずいりゅう	100	22	沿海	4	6,000×1	6,000×1 5400	30×1 2000	
鳥羽	伊勢湾防災(株)	ほうりゅう	93	24	沿海	4	3,000×2	3,000×2 5400	30×1 2000	
鳥羽	伊勢湾防災(株)	せいりゅう	75	27	沿海	4	1,000×1			
鳥羽	伊勢湾防災(株)	みょうりゅう	111	24	沿海	4	3,000×2	3,000×2 5400	30×1 2000	
鳥羽	伊勢湾防災(株)	かいりゅう	110	28	沿海	4	3,000×2	3,000×2 5400	30×1 2000	

## (7) タグボート

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg)	
名古屋	名古屋港管理組合	金城丸	195	14.4	平水	7	6,000×1 2,000×2	10,000 7,400	40×1 2000	090-3022-7357
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	あつた丸	152	14	沿海	5	3,000×1	3,000×1 3,000	30×1 2,000	090-3023-8774
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	ありま丸	193.67	12.1	平水	5	1,1000×1	3,000×1 1,000	40×1 2,000	090-3024-1052
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	いづみ丸	154	13	平水	5	3,000×1	3,000×1 2,000	30×1 2,000	090-3024-6560
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	きそ丸	175	12	平水	5	400×1	400×1 1,000		090-3022-7909
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	くわな丸	198	14	沿海	5	3,000×1	3,000×1 2,000	30×1 2,000	090-3023-1115
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	たかはま丸	193.67	12.1	平水	5	400×1	400×1 1,000		090-3022-3812
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	はま丸	198	14	沿海	5	3,000×2	3,000×2 2,000	30×1 2,000	090-3022-6403
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	みかわ丸	198	14.5	沿海	5	6,000×1	6,000×1 2,000	30×1 2,000	090-3022-6862
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	わかさ丸	198	14	沿海	5	3,000×2	3,000×2 2,000	30×1 2,000	090-3022-4120
名古屋	グリーン海事㈱	いせしお	208	14.8	平水	5	3,000×2	3,000×2 2,000	40×1 2,000	090-3022-4751
名古屋	グリーン海事㈱	たましお	167	13.8	平水	5	3,000×2	3,000×2 3,000		090-3022-2924
名古屋	グリーン海事㈱	ちたしお	208	14.8	沿海	5	3,000×2	3,000×2 2,000	40×1 2,000	090-3025-7504

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg)	
名古屋	グリーン海事㈱	わかしお	208	14.6	沿海	5	3,000×2	3,000×2 0	40×1 2,000	090-3026-6652
名古屋	名古屋汽船㈱	さかえ丸	193	14	平水	5	3,000×1 1,500×2	6,000 0	40×1 0	090-3026-2131
名古屋	名古屋汽船㈱	しおじ丸	194	14.5	沿海	5	3,000×1 1,500×2	6,000 0	40×1 0	090-3022-6617
名古屋	名古屋汽船㈱	みゆき丸	193	14	沿海	5	3,000×1 1,500×2	6,000 0	40×1 0	090-3025-7132
名古屋	日本栄船㈱ 東海営業部	刈谷丸	196	14.6	平水	5	3,000×1 1,500×2	6,000 5,400	40×1 2,000	090-3025-8970
名古屋	日本栄船㈱ 東海営業部	清洲丸	197	14.6	平水	5	3,000×1 1,500×2	6,000 5,400	40×1 2,000	090-3024-3365
衣浦	三洋海事㈱ 名古屋支店	とば丸	199	14	沿海	18	3000×2	3000×1 5400	30×1 2000	090-3023-3092
衣浦	三洋海事㈱ 名古屋支店	やまと丸	198	14	限定 沿海		6,000×1	6000×1 5400	30×1 2000	090-3022-4713
衣浦	衣浦ボートサービス㈱	ちた	197	14.55	平水	12	6,000×1	6,000×1 6,000	30×1 2,000	090-3023-5560
衣浦	衣浦ボートサービス㈱	きぬうら	198	14.5	平水	12	6,000×1	6,000×1 6,000	30×1 2,000	090-3022-2267
蒲郡	三洋海事㈱ 名古屋支店	ふたみ丸	199	14	沿海	5	3000×2	3,000×1 5400KGS	30×1 2,000	090-4250-9744
蒲郡	三洋海事㈱ 名古屋支店	いぶき丸	198	14	沿海	6	3000×2	3,000×1 5400KGS	30×1 2,000	090-4250-9744
蒲郡	三洋海事㈱ 名古屋支店	はま丸	198	14	沿海	5	6,000×2	6000×1 6000	30×1 2,000	090-3563-6748
蒲郡	日本栄船㈱ 東海営業部	きやま丸	195	14	平水	4	6,000×1	6,000×1 6520	40×1 2,000	090-3023-9290

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg)	
蒲郡	日本栄船株式会社 東海営業部	刈谷丸	196	14.2	平水	4	6,000×1	6,000×1 6520	40×1 2,000	090-3023-9290
蒲郡	日本栄船株式会社 東海営業部	赤城丸	196	14.5	沿海	4	6,000×1 6000	6,000×1 5,400	40×1 2,000	090-3023-9855
蒲郡	日本栄船株式会社 東海営業部	明野丸	196	14.5	沿海	4	6,000×1	6,000×1 5,400	40×1 2,000	090-3026-3207追加
四日市	四日市港管理組合	ちとせ丸	196	14	平水	5	10000×1	4,000×2 9000	40×2 2,000	090-3024-1834
四日市	四日市曳船(有)	神路丸	197	14.6	平水	6	3,000×2	3,000×2 2,700	40×2 2,000	090-8862-2383
四日市	四日市曳船(有)	末広丸	172	14.2	平水	6	3,000×2	3,000×2 2,000		090-1410-6420



## (8) 集油船(集油タンク容量10KL未満のものを除く。)

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	集油タンク容量 (KL)	備考
名古屋	国土交通省 中部地方整備局	清龍丸	4792	13.5	近海	40	1500	(油回収船に掲載、再掲)
名古屋	国土交通省 中部地方整備局	白龍	196.17	11.6	沿海	7	40	(油回収船に掲載、再掲)
名古屋	出光興産(株) 愛知製油所	ちた	111	12	平水	2	30	(油回収船に掲載、再掲)
名古屋	(株)ジャソエナジー 知多製油所	きたはま	72	12	平水	3	10	(油回収船に掲載、再掲)
名古屋	(有)ダイコーマリン	清海	52	9	平水	2	200	ビルジ回収090-3306-1028
四日市	昭和四日市石油(株) 四日市製油所	第3鈴鹿丸	150	13.4	平水	4	37	(油回収船に掲載、再掲)
四日市	コスモ石油(株) 四日市製油所	椿丸	127	12.1	平水	6	37	(油回収船に掲載、再掲)
四日市	東海タンカー(株)	志摩風丸	229.27	8	平水	2	170	タンカ-0593-54-4520
四日市	和光海運(株)	和光丸	497.68	10	平水	5	1500	タンカ-090-3022-3551
四日市	芳伸汽船(有)	芳伸丸	479	11	平水	5	1149	タンカ-090-3022-3095



## (10) タンクローリー車

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	数量			備考
		容量(KL)	台数	容量計(KL)	
名古屋	(株)アイセキ	4	1	256.0	052-611-6321
		6	8		
		12	17		
名古屋	(株)富士石油商会	11.0	6	66.0	052-821-9695
名古屋	(株)富士石油商会	4.0	4	16.0	
衣浦	豊田ケミカルエンジニアリング(株)	10.0	9	90.0	0569-24-9925
衣浦	豊田ケミカルエンジニアリング(株)	4.0	6	24.0	(株)富士石油商会に委託
衣浦	加藤化学(株)	10.0	5	50.0	福昌(株)に委託
蒲郡	神野オイルセンター(株)	4.0	1	4.0	0532-32-0869
蒲郡	神野オイルセンター(株)	1.8	1	1.8	0532-32-0869
蒲郡	愛知ラインリック(株)	4.0	1	4.0	0532-41-4551
蒲郡	愛知ラインリック(株)	6.0	1	6.0	0532-41-4551
蒲郡	愛知ラインリック(株)	6.5	1	6.5	0532-41-4551
蒲郡	愛知ラインリック(株)	12.0	1	12.0	0532-41-4551
蒲郡	愛知ラインリック(株)	7.0	1	7.0	0532-41-4551
蒲郡	愛知ラインリック(株)	14.0	1	14.0	0532-41-4551
四日市	コスモ石油(株)四日市製油所	15.0	1	15.0	059-354-8745
四日市	三菱化学(株)四日市事業所	2.0	1	2.0	059-345-7343

## (11) 強力吸引車、バキュームカー

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	数量				備考
		種類	容量(KL)	台数	容量計(KL)	
名古屋	(株)アイキ	強力吸引車	38	26	54.0	他業者から8KL積約20台動員可 052-611-6321
名古屋	(株)富士石油商会	バキューム	39	12	15.0	052-661-1239
衣浦	豊田ケミカルエンジニアリング(株)	バキューム	9.0	1	9.0	0569-24-9925
衣浦	豊田ケミカルエンジニアリング(株)	バキューム	3.0	3	9.0	三河清掃(有)に委託
衣浦	トヨタ自動車(株)	バキューム	5.5	1	5.5	
衣浦	トヨタ自動車(株)	バキューム	3.1	6	18.6	
衣浦	トヨタ自動車(株)	バキューム	2.2	4	8.8	
衣浦	加藤化学(株)	強力吸引車	8.0	10	80.0	福昌(株)に委託
四日市	昭和四日市石油(株)四日市製油所	バキューム	6.5	1	6.5	059-347-5582
四日市	コスモ石油(株)四日市製油所	バキューム	4.0	8	32.0	059-354-8745
四日市	コスモ石油(株)四日市製油所	強力吸引車	4.0	2	8.0	059-354-8745
四日市	三菱化学(株)四日市事業所	タンパー	2.0	1	2.0	059-345-7343
四日市	三菱化学(株)四日市事業所	バキューム	1.5	1	1.5	059-345-7343

## (12) 廃油等処理施設

平成19年10月1日現在

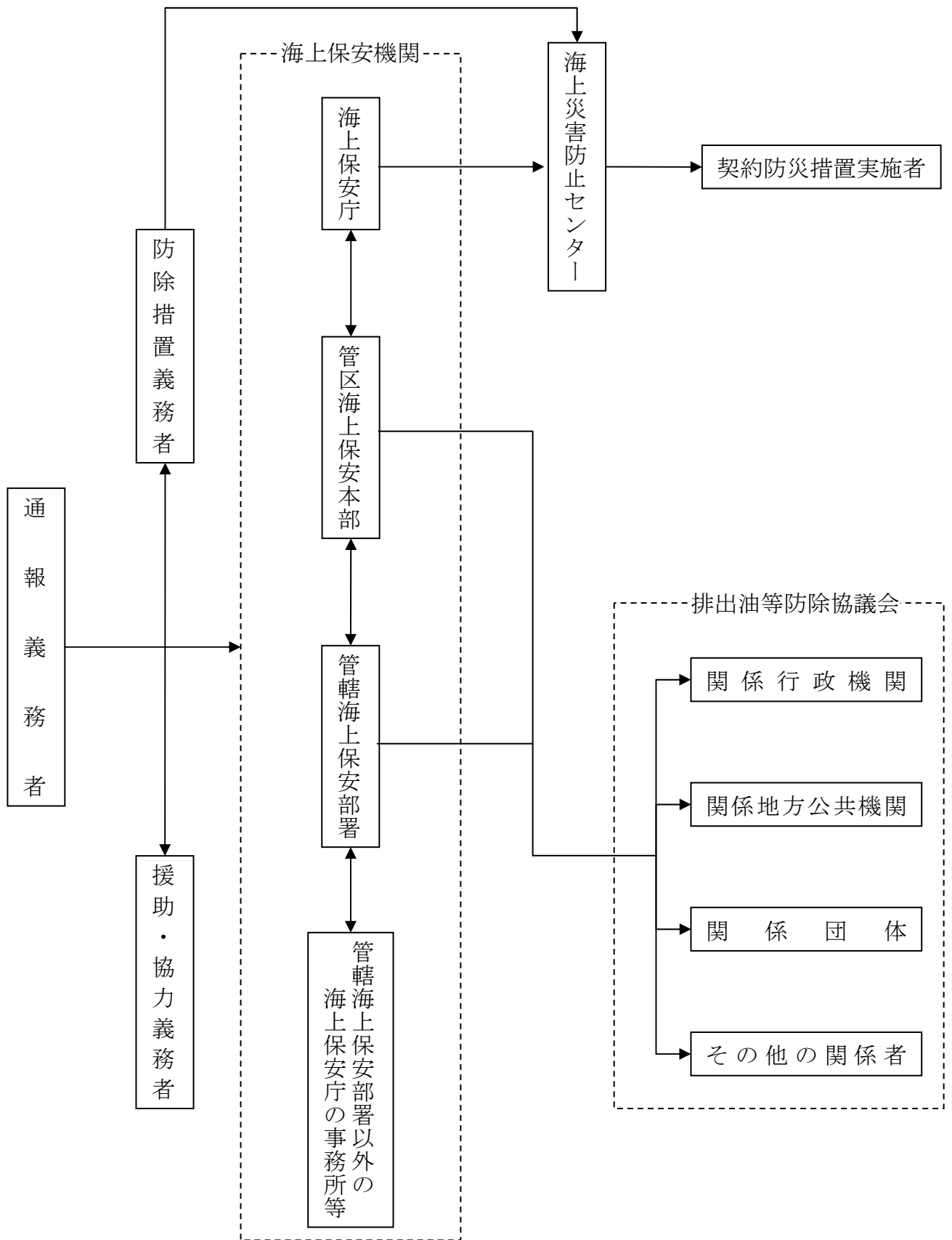
担当部署	事業者名	所在	対象船舶	係留施設		廃油の種類	処理能力 (KL/h)	焼却設備	備考
				栈橋延長(m)	能力				
名古屋	出光興産(株) 愛知製油所	愛知県知多市北浜町25		250	5,000DWT未満	ビルジ等	200	無	0562-55-1111
名古屋	(株)ジャパンエナジー 知多製油所	愛知県知多市南浜町11		250	8,000DWT未満	ビルジ等	500	無	0562-32-3212
名古屋	(株)アイキ	名古屋市港区船見町 1-86		100	120DWT未満	油水等	10	無	2,000KLのタンク有り 052-611-6321
名古屋	(株)富士石油商会	名古屋市南区豊 4-13-7				油水等	4	無	052-661-1239
衣浦	豊田ケミカルエンジニアリング(株)	半田市日東町1-30				廃油	0.9	有	0569-24-9925
四日市	昭和四日市石油(株) 四日市製油所	三重県四日市市塩浜町1		200	1,000DWT未満	ビルジ等	180	無	059-347-5582
四日市	コスモ石油(株) 四日市製油所	三重県四日市市大協町1-1		220	1,000DWT未満	ビルジ等	200	無	059-354-8745

## (13) その他

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	器材名	性能等
名古屋	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネス) ×2
名古屋	海上保安庁	油処理剤空中散布装置	Oil Spill Fighter ×1 タンク容量：最大420L
蒲郡	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(カネス) ×1
四日市	海上保安庁	油処理剤散布装置	カネス式K-3型、3基
四日市	石油連盟	油移送装置	DOP-250型(Ro-Clean Desmi) ×1 最大移送能力：100KL/h
四日市	石油連盟	ビークリーナー	PowerVac(Vikoma) ×4 回収能力：約30KL/h
四日市	石油連盟	回収油バケツ	ランサーバケツ B25(Lancer) ×1 貯蔵能力：25KL
四日市	石油連盟	オイルバケツ	オイルバケツ 50(UNITOR) ×1 貯油能力：50KL
四日市	石油連盟	油水分離器	WQPS-010(国産) ×2 回収能力：10KL/h
四日市	石油連盟	回収油貯蔵用仮設タンク	ファスタンク(fast Engineering) ×24 貯蔵能力：10KL
四日市	石油連盟	回収油貯蔵用仮設タンク	ファスタンク(fast Engineering) ×6 貯蔵能力：5KL
四日市	石油連盟	ビークリーナー	MiniVac(Vikoma) ×1 回収能力：約12トン/h
四日市	石油連盟	可搬式照明器具	(400W耐圧防爆型水銀灯2灯、電源ケーブル50m×2本、発電機×1等) ×2
鳥羽	海上保安庁	油処理剤散布装置	KI-A1型(五十嵐)

資料 2 2 - 1 連絡系統図



## 資料 2 2 - 2 関係機関の連絡先

平成19年10月1日現在

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
<b>海上保安機関</b>			
海上保安庁	第四管区海上保安本部	052-661-1611～4	同 左
海上保安庁	名古屋海上保安部	052-661-1615～7	同 左
海上保安庁	四日市海上保安部	059-357-0118	同 左
海上保安庁	鳥羽海上保安部	0599-25-0118	同 左
海上保安庁	尾鷲海上保安部	0597-25-0118	同 左
海上保安庁	衣浦海上保安署	0569-22-4999	同 左
海上保安庁	蒲郡海上保安署	0533-68-4999	同 左
海上保安庁	鳥羽海上保安部浜島分室	0599-53-0300	同 左
海上保安庁	名古屋港海上交通センター	052-398-0711	同 左
海上保安庁	伊勢航空基地	0596-37-3484	同 左
海上保安庁	東海統制通信事務所	0594-23-6011	同 左
海上保安庁	三河航路標識事務所	0533-68-3570	同 左
海上保安庁	大王崎灯台	0599-72-0062	同 左
伊勢湾流出油対策協議会			
関係行政機関	中部運輸局	052-952-8049	
関係行政機関	中部地方整備局	052-651-6470	
関係地方公共団体	愛知県	052-961-2111	052-951-8647
関係地方公共団体	三重県	059-224-2189	059-224-3091
関係地方公共団体	愛知県警察本部	052-951-1611	同 左
関係地方公共団体	三重県警察本部	059-222-0110	同 左
関係地方公共団体	名古屋港管理組合	052-654-7818	同 左
関係地方公共団体	四日市港管理組合	059-366-7017	059-366-7043
関係事業者等	海水油濁処理協力機構名古屋支部	052-611-4510	同 左
関係事業者等	海水油濁処理協力機構知多支部	0562-32-3211	同 左
関係事業者等	海水油濁処理協力機構四日市支部	059-347-5582	059-347-5517
関係事業者等	海水油濁処理協力機構尾鷲支部	0597-22-1183	同 左
関係事業者等	全国内航タンカー海運組合東海支部	052-651-7195	
関係事業者等	伊勢湾三河湾タグ協会	052-652-6721	
関係事業者等	伊勢湾サルベージ懇話会	052-661-9416	
関係事業者等	愛知筏業連合会	0567-55-1245	
関係事業者等	伊勢湾防災㈱	059-361-1020	同 左
関係事業者等	日本船主協会流出油防除対策協議会東海支部	052-963-5489	
関係団体	愛知県漁業協同組合連合会	052-971-3501	
関係団体	三重県漁業協同組合連合会	059-228-1205	
関係団体	社団法人伊勢湾海難防止協会	052-651-0522	
関係事業者等	中部電力㈱	052-611-7474	
関係事業者等	中部国際空港㈱	0569-38-7229	
<b>流出油災害対策協議会加盟機関 (名古屋地区)</b>			
関係行政機関	中部地方整備局名古屋港湾空港工事事務所	052-652-6791	
関係地方公共団体	愛知県	052-961-2111	052-951-8647
関係地方公共団体	愛知県漁業生産研究所	0569-65-0611	



区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	名古屋港管理組合防災管理室	052-654-7813	同 左
関係地方公共団体	名古屋市役所	052-961-1111	052-961-0119
関係地方公共団体	名古屋市港区役所	052-651-3251	同 左
関係地方公共団体	名古屋市南区役所	052-811-5161	同 左
関係地方公共団体	東海市役所	052-603-2211	同 左
関係地方公共団体	知多市役所	0562-33-3151	同 左
関係地方公共団体	常滑市役所	0569-35-5111	同 左
関係地方公共団体	美浜町役場	0569-82-1111	同 左
関係地方公共団体	南知多町役場	0569-65-0711	同 左
関係地方公共団体	飛島村役場	05675-2-2111	同 左
関係地方公共団体	弥富町役場	0567-65-1111	同 左
関係地方公共団体	名古屋市消防局防災部防災室	052-972-3522	同 左
関係地方公共団体	名古屋市消防局特別消防隊第五方面隊	052-398-1195	同 左
関係地方公共団体	名古屋市港消防署	052-661-0119	同 左
関係地方公共団体	東海市消防本部	0562-36-0119	同 左
関係地方公共団体	知多市消防本部	0562-56-0119	同 左
関係地方公共団体	常滑市消防本部	0569-35-0119	同 左
関係地方公共団体	知多南部消防組合消防本部	0569-62-2119	同 左
関係地方公共団体	海部南部消防組合消防本部	05675-2-3111	同 左
関係地方公共団体	愛知県警察本部	052-951-1611	同 左
関係地方公共団体	港警察署	052-661-0110	同 左
関係地方公共団体	名古屋水上警察署	052-653-0110	同 左
関係地方公共団体	東海警察署	0562-33-0110	同 左
関係地方公共団体	知多警察署	0562-36-0110	同 左
関係地方公共団体	常滑警察署	0569-35-0110	同 左
関係地方公共団体	蟹江警察署	05679-5-0110	同 左
関係団体	愛知県漁連	052-971-3501	
関係団体	大野漁業協同組合	0569-42-0371	0569-42-3630(富田)
関係団体	鬼崎漁業協同組合	0569-42-0241	0569-42-2817(竹内)
関係団体	常滑漁業協同組合	0569-35-2159	0569-35-5012(柴田)
関係団体	小鈴谷漁業協同組合	0569-37-0217	0569-37-0329(畠)
関係団体	野間漁業協同組合	0569-87-0008	0569-88-5040(大崎)
関係団体	美浜町漁業協同組合	0569-82-0123	0569-82-0216(近藤)
関係団体	内海漁業協同組合	0569-62-0546	0569-62-0609(内田)
関係団体	豊浜漁業協同組合	0569-65-0026	0569-65-0830(大岩)
関係団体	師崎漁業協同組合	0569-63-0077	0569-63-0905(山下)
関係団体	伊良湖岬漁業協同組合	0531-35-6105	0531-35-6311(小久保)
関係団体	社団法人九号地共同防災組防災センター	052-613-1575	同 左
関係団体	飛島共同防災協議会防災センター	05675-5-0755	同 左
<b>流出油災害対策協議会加盟機関(四日市地区)</b>			
関係行政機関	名古屋税関四日市税関支署	059-353-6421	059-352-8879
関係行政機関	中部運輸局四日市海運支局	059-352-2033	059-352-6533
関係行政機関	中部地方整備局四日市港湾工事事務所	059-351-1357	059-321-9005
関係行政機関	陸上自衛隊第33普通科連隊	059-255-3133	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係行政機関	陸上自衛隊航空学校	0596-37-0111	同 左
関係地方公共団体	三重県	059-224-2184	059-224-3091
関係地方公共団体	三重県北勢県民局	059-352-0559	059-352-0567
関係地方公共団体	四日市市	059-354-8119	059-351-1155
関係地方公共団体	四日市港管理組合	059-366-7017	同 左
関係地方公共団体	四日市南警察署	059-355-0110	同 左
関係地方公共団体	四日市北警察署	059-366-0110	同 左
関係地方公共団体	四日市市消防本部	059-356-2001	同 左
関係地方公共団体	川越町	059-365-2201	同 左
関係団体	日本赤十字社三重県支部	059-227-4145	059-234-3238
関係団体	四日市医師会	059-352-9117	同 左
関係団体	四日市港振興会	059-353-5228	
関係団体	四日市港運協会（日本トランスシティ㈱）	059-355-3408	
関係団体	四日市海技専門協議会（日本トランスシティ㈱）	059-366-2414	
関係団体	四日市港清港会	059-351-0192	
関係団体	四日市船舶代理店会	059-353-3408	
関係事業者等	四日市船主組合（協同海運㈱）	059-352-5135	059-332-0377
関係事業者等	愛三商船㈱四日市支店	059-353-4556	
関係事業者等	石原産業㈱四日市工場	059-345-6127	059-345-2151
関係事業者等	伊勢湾倉庫㈱	059-361-3112	059-322-3953
関係事業者等	伊勢湾防災㈱	059-361-1020	同 左
関係事業者等	霞共同事業㈱	059-364-4811	同 左
関係事業者等	霞栈橋管理㈱	059-364-9181	
関係事業者等	協同海運㈱	059-352-5135	059-332-0377
関係事業者等	協和発酵ケミカル㈱四日市工場	059-331-5115	同 左
関係事業者等	J. O I L M I L L S ㈱熊沢工場	059-351-1221	059-351-1227
関係事業者等	コスモ石油㈱四日市製油所	0593-54-8745	059-354-8746
関係事業者等	コスモ海運㈱四日市事業所	059-351-1331	059-385-3070
関係事業者等	昭和四日市石油㈱四日市製油所	059-347-5582	059-347-5517
関係事業者等	谷口石油精製㈱	059-364-1211	同 左
関係事業者等	太平洋セメント㈱四日市サービスステーション	059-353-4361	
関係事業者等	中部マリンサービス㈱	059-345-2271	059-337-3788
関係事業者等	中部電力㈱四日市火力発電所	059-333-9356	059-331-1201
関係事業者等	中部電力㈱四日市LNGセンター	059-365-7157	059-365-7155
関係事業者等	東ソー㈱四日市事業所	059-364-1115	059-364-1111
関係事業者等	丸善石油化学㈱四日市工場	059-364-1171	059-364-1163
関係事業者等	J S R ㈱四日市工場	059-345-8050	059-345-8052
関係事業者等	日本通運㈱四日市海運支店	059-334-3460	
関係事業者等	日本トランスシティ㈱中部支社	059-353-5140	059-353-3045
関係事業者等	平和汽船㈱昭四栈橋事業所	059-345-2428	
関係事業者等	三菱化学㈱四日市事業所	059-345-7343	059-345-7344
関係事業者等	四日市曳船㈱	059-351-1001	059-322-0077
関係事業者等	四日市エルピージー基地㈱霞事業所	059-364-9131	同 左
関係事業者等	四日市海運㈱	059-353-5642	

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	四日市ポートサービス㈱	059-353-7741	
関係事業者等	中部電力㈱川越火力発電所	059-365-4585	同 左
関係団体	三重県漁業協同組合連合会	059-228-1205	059-230-1706
関係団体	川越漁業協同組合	059-365-3903	
関係団体	四日市漁業協同組合	059-345-1571	059-346-2069
関係団体	楠漁業協同組合	059-397-3420	
関係事業者等	大日本インキ化学工業㈱四日市工場	059-364-1623	059-364-1151
関係事業者等	東邦ガス㈱四日市工場	059-364-4566	同 左
<b>流出油災害対策協議会加盟機関（鳥羽地区）</b>			
関係地方公共団体	松阪地方県民局建設部	0598-50-0578	
関係地方公共団体	南勢志摩県民局志摩建設部	0596-27-5205	
関係地方公共団体	三重県南勢志摩県民局伊勢建設部	0599-43-9629	
関係地方公共団体	鳥羽市消防本部	0599-25-2821	同 左
関係地方公共団体	伊勢市消防本部	0596-25-1261	同 左
関係地方公共団体	松阪地区広域消防組合消防本部	0598-21-6446	同 左
関係地方公共団体	志摩広域消防組合消防本部	0599-43-1418	同 左
関係地方公共団体	南勢町	0599-66-1111	同 左
関係地方公共団体	南島町	0596-76-1111	同 左
関係事業者等	鳥羽石油㈱	0599-25-2214	
関係事業者等	㈱アフヘイ	0599-25-6262	
関係事業者等	合名会社柴山芳之助商店	0599-26-2015	
関係団体	鳥羽磯部漁業協同組合菅島支所	0599-34-2211	
関係団体	鳥羽磯部漁業共同組合答志支所	0599-37-2018	
関係団体	鳥羽磯部漁業共同組合和具浦支所	0599-37-2010	
関係団体	鳥羽磯部漁業共同組合桃取町支所	0599-37-3007	
関係団体	鳥羽磯部漁業共同組合小浜支所	0599-25-2118	
関係団体	鳥羽磯部漁業共同組合石鏡支所	0599-32-5004	
関係団体	鳥羽磯部漁業共同組合相差支所	0599-33-6002	
関係団体	鳥羽磯部漁業共同組合畔蛸支所	0599-33-6010	
関係団体	鳥羽磯部漁業共同組合千賀堅子支所	0599-33-6380	
関係団体	鳥羽磯部漁業共同組合浦村支所	0599-32-5002	
関係事業者等	セントラル硝子㈱松阪工場	0599-53-3131	
関係事業者等	三重県漁業協同組合連合会志摩度会支所	0596-28-9115	
関係事業者等	伊勢湾防災㈱	0599-26-4794	
関係事業者等	勢南石油店	0599-53-0165	
関係事業者等	田中石油㈱	0599-53-0008	
<b>流出油災害対策協議会加盟機関（衣浦地区）</b>			
関係地方公共団体	愛知県衣浦港務所	0569-21-2451	同 左
関係事業者等	衣浦清港会	0569-21-7391	0569-21-0489
関係事業者等	日本ルーブリゾール衣浦工場	0569-72-1321	同 左
関係事業者等	衣浦ユナイティィー	0566-42-0151	0566-42-0150
関係事業者等	中部電力碧南火力発電所	0566-48-8560	0566-48-5581
関係事業者等	中部電力武豊火力発電所	0569-72-1133	0569-72-1121
関係事業者等	旭硝子愛知工場	0569-73-1123	0569-73-3636

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	昭和シェル石油碧南LPG基地	0566-42-8511	同 左
関係事業者等	大浜漁業協同組合	0566-41-5024	なし 0800-1700まで
関係事業者等	JFEスチール(株)知多製造所	0569-24-2188	0569-24-2170
関係事業者等	JFE物流(株)中部事業所	0569-24-2816	0569-24-2833
関係事業者等	東海カーボン(株)知多工場	0569-72-1011	0569-72-6524
関係事業者等	衣浦ポートサービス	0569-21-0489	同 左
関係事業者等	(株)テクノ中部武豊事業所	0569-72-4322	なし
関係事業者等	(株)テクノ中部碧南事業所	0566-42-7710	0566-42-6811
関係事業者等	トヨフジ海運(株)衣浦出張所	0566-42-3111	同 左
関係事業者等	日本化学工業(株)愛知工場	0569-72-2511	同 左
関係事業者等	日本金属工業(株)衣浦製造所	0566-48-7211	同 左
関係事業者等	伊勢湾石油(株)半田出張所	0569-24-0501	なし
関係事業者等	豊田ケミカルエンジニアリング(株)	0569-24-9921	なし
関係事業者等	衣浦三河港安全推進協議会	052-582-7162	同 左
関係事業者等	愛知石商協知多連合会	0569-22-4755	なし
関係事業者等	日本ガイシ(株)知多工場	0569-23-5512	0569-23-5530
関係事業者等	ファイザー製薬(株)名古屋工場	0569-72-4061	0569-72-2115
関係事業者等	ダウ・ケミカル日本(株)衣浦工場	0569-24-9745	0569-23-1114
関係事業者等	(株)I・Kマリンベース高浜	0566-53-2087	0566-52-1390
関係事業者等	三洋化成工業(株)名古屋工場衣浦分工場	0569-26-6006	同 左
関係事業者等	トヨタ自動車(株)衣浦工場	0566-46-2141	0566-46-2084
<b>流出油災害対策協議会加盟機関（蒲郡地区）</b>			
関係行政機関	国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所	0532-32-3251	
関係地方公共団体	三河港務所	0532-31-4155	同 左
関係地方公共団体	三河港務所蒲郡出張所	0533-69-5381	
関係地方公共団体	蒲郡市（産業環境部環境課）	0533-66-1134	0533-66-1111
関係地方公共団体	田原市（建設部土木課）	0531-23-3521	
関係事業者等	神野オイルセンター(株)	0532-32-0869	同 左
関係事業者等	ペトロトランス(株)明海油槽所	0532-23-2666	
関係事業者等	トピー工業(株)豊橋製造所	0532-25-1111	同 左
関係事業者等	(株)総合開発機構明海事業所	0532-23-0711	
関係事業者等	ペトロトランス(株)明海油槽所	0532-23-2666	同 左
関係事業者等	三河港筏(株)	0533-69-6131	同 左
関係事業者等	総合ポートサービス(株)	0532-23-0281	同 左
関係事業者等	愛知海運(株)蒲郡カンパニー	0533-68-4646	同 左
関係事業者等	日本通運(株)蒲郡支店	0533-68-2072	同 左
関係事業者等	愛知海運産業(株)	0531-22-1241	同 左
関係事業者等	豊橋埠頭(株)	0532-31-3555	同 左
関係事業者等	伊勢三河湾水先区水先人会	0569-21-7487	同 左
関係事業者等	アオキトランス(株)豊橋支店	0532-32-3880	同 左
関係事業者等	伊勢湾海運(株)豊橋支店	0532-23-3816	同 左
関係事業者等	蒲郡漁業協同組合形原支所	0533-57-2191	同 左
関係事業者等	蒲郡港営施設(株)	0533-69-6099	同 左
関係事業者等	蒲郡海洋開発(株)ラグナマリーナ	0533-58-2800	同 左

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	(株)上組豊橋支店	0532-23-1982	同 左
関係事業者等	衣浦三河港安全推進協議会	0532-31-3001	同 左
関係事業者等	神野建設(株)	0532-31-5430	同 左
関係事業者等	神野臨海(株)	0532-31-4452	同 左
関係事業者等	鈴与(株)豊橋支店	0532-32-0736	同 左
関係事業者等	総合埠頭(株)	0532-23-2171	同 左
関係事業者等	大藤運輸(株)豊橋営業所	0532-23-1550	同 左
関係事業者等	鶴丸運輸(株)田原営業所	0531-22-4810	同 左
関係事業者等	(株)テクノ中部 渥美事業所	0531-32-2111	同 左
関係事業者等	東豊船舶作業(株)	0532-32-9300	同 左
関係事業者等	トピー海運(株)	0532-32-3261	同 左
関係事業者等	豊川河口アサリ種苗採捕者協会	0532-31-4175	同 左
関係事業者等	豊橋港運(株)	0532-31-1800	同 左
関係事業者等	(株)豊橋造船	0532-25-4113	同 左
関係事業者等	トヨフジ海運(株)田原事業所	0531-23-2111	同 左
関係事業者等	東京製鐵(株)田原工場	0531-24-0810	同 左
関係事業者等	西浦海運(株)	0532-33-4431	同 左
関係事業者等	蒲郡漁業協同組合西浦支所	0533-57-6155	同 左
関係事業者等	中部圏開発(株)西浦シーサイドマリーナ	0533-57-5315	同 左
関係事業者等	(株)日産マリーナ東海	0563-62-4511	同 左
関係事業者等	(株)フジトランスコーポレーション豊橋支店	0532-32-5665	同 左
関係事業者等	名鉄海上観光船(株)西浦営業所	0533-57-5101	同 左
関係事業者等	日本通運(株)豊橋支店海運営業所	0532-32-1875	同 左
関係事業者等	三谷漁業協同組合	0533-68-5131	同 左
<b>流出油災害対策協議会加盟機関 (尾鷲地区)</b>			
関係地方公共団体	三重県	0597-23-3407	0597-23-3582
関係地方公共団体	尾鷲市	0597-23-8118	0597-23-8111
関係地方公共団体	紀北町海山区	0597-32-1111	同 左
関係地方公共団体	三重県紀北消防組合消防本部	0597-22-2021	同 左
関係地方公共団体	尾鷲警察署	0597-25-0110	同 左
関係団体	尾鷲漁業協同組合	0597-22-0621	同 左
関係団体	大曾根漁業協同組合	0597-22-0811	同 左
関係団体	行野浦漁業協同組合	0597-22-1844	同 左
関係団体	須賀利漁業協同組合	0597-26-2311	同 左
関係団体	九鬼漁業協同組合	0597-29-2511	同 左
関係団体	海山漁業協同組合	05973-2-1313	同 左
関係事業者等	東邦石油(株)	0597-22-1183	同 左
関係事業者等	中部電力(株)三田火力発電所	0597-23-3590	同 左
関係事業者等	尾鷲ポートサービス(株)	0597-22-6040	0597-22-0834
関係事業者等	伊藤石油(株)	0597-22-0014	同 左
関係事業者等	正栄石油(株)	0597-22-0026	同 左
関係事業者等	海上災害防止センター	0597-22-6040	0597-22-0834

## 資料 2 3 防災相互通信用無線局保有状況一覧

平成19年10月 1 日現在

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 409	F3E	158.35	10	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4058～4059	F3E	158.35	10	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4068	F3E	158.35	10	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4073	F3E	158.35	10	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4096	F3E	158.35	10	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4417～4422	F3E	158.35	10	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4434	F3E	158.35	10	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 402～403	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 405	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 454～456	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 458	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 464～466	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 473～474	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 483～484	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 492～495	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4009	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4063	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4401	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4423～4426	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4434	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほきちなごや	F3E	158.35	10	名古屋海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4007	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4056～4057	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4071～4072	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 404～405	F3E	158.35	10	名古屋海上保安部 みずほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4036	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 みずほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4044～4046	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 みずほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4048～4055	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 みずほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4301～4302	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 みずほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4438～4442	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 みずほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4078～4079	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 しらいと
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4443	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 しらいと
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 452	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 しまなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4034	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 しまなみ

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4402～4403	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 しまなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 428	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 みやかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 471～472	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 みやかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4041	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 みやかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4406	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 みやかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 429	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 しゃちかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4069～4070	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 しゃちかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4508	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 ひだかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4458～4459	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部 ひだかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 434～435	F3E	158.35	1	名古屋海上保安署 しらとり(陸上保管)
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 427	F3E	158.35	1	常滑海上保安署 しらゆり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4404～4405	F3E	158.35	1	常滑海上保安署 しらゆり
海上保安庁	携帯局	かいほきちきぬうら	F3E	158.35	10	衣浦海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4013	F3E	158.35	10	衣浦海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 414	F3E	158.35	1	衣浦海上保安署 きぬかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4017～4018	F3E	158.35	1	衣浦海上保安署 きぬかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4064～4067	F3E	158.35	1	衣浦海上保安署 きぬかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほきちがまごおり	F3E	158.35	10	蒲郡海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 407	F3E	158.35	10	蒲郡海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4014	F3E	158.35	10	蒲郡海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4019～4020	F3E	158.35	1	蒲郡海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4061～4062	F3E	158.35	1	蒲郡海上保安署 ひめかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4303	F3E	158.35	1	蒲郡海上保安署 ひめかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほきちよっかいち	F3E	158.35	10	四日市海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 488	F3E	158.35	10	四日市海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 430～431	F3E	158.35	1	四日市海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4023～4024	F3E	158.35	1	四日市海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4407～4408	F3E	158.35	1	四日市海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 413	F3E	158.35	1	四日市海上保安部 しょうりゅう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 424	F3E	158.35	1	四日市海上保安部 しょうりゅう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4080～4083	F3E	158.35	1	四日市海上保安部 しょうりゅう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 451	F3E	158.35	1	四日市海上保安部 いせぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4304	F3E	158.35	1	四日市海上保安部 いせぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4409～4410	F3E	158.35	1	四日市海上保安部 いせぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 452	F3E	158.35	1	四日市海上保安部 さるびあ

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4021	F3E	158.35	1	四日市海上保安部 さるびあ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4077	F3E	158.35	1	四日市海上保安部 さるびあ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4305	F3E	158.35	1	四日市海上保安部 さるびあ
海上保安庁	携帯局	かいほきちとば	F3E	158.35	10	鳥羽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4011	F3E	158.35	10	鳥羽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 475	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4015～4016	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4026～4027	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4037	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4043	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4085	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4012	F3E	158.35	10	鳥羽海上保安部 いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 476	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 479	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4022	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4084	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4306～4308	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4411～4413	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4427	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4444	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4089	F3E	158.35	10	鳥羽海上保安部 しののめ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4090～4093	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 しののめ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4428	F3E	158.35	10	鳥羽海上保安部 いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 453	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 481	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4035	F3E	158.35	10	鳥羽海上保安部 いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4038	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4416	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4428～4432	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 477～478	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 まきぐも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 480	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 まきぐも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4039	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 まきぐも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4086	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 まきぐも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4414～4415	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部 まきぐも
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4025	F3E	158.35	10	浜島分室



機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4076	F3E	158.35	1	浜島分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4074~4075	F3E	158.35	1	浜島分室 いせかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほきちおわせ	F3E	158.35	10	尾鷲海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 499	F3E	158.35	10	尾鷲海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4001~4002	F3E	158.35	1	尾鷲海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4005	F3E	158.35	1	尾鷲海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 489	F3E	158.35	10	尾鷲海上保安部 すずか
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 416~417	F3E	158.35	1	尾鷲海上保安部 すずか
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 461~463	F3E	158.35	1	尾鷲海上保安部 すずか
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4028~4029	F3E	158.35	1	尾鷲海上保安部 すずか
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4042	F3E	158.35	1	尾鷲海上保安部 すずか
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4087	F3E	158.35	1	尾鷲海上保安部 すずか
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 432~433	F3E	158.35	1	尾鷲海上保安部 みえかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4088	F3E	158.35	1	尾鷲海上保安部 みえかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 406	F3E	158.35	10	伊勢航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4030~4033	F3E	158.35	1	伊勢航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 410	F3E	158.35	10	東海統制通信事務所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 467	F3E	158.35	1	東海統制通信事務所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 482	F3E	158.35	1	東海統制通信事務所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 496~497	F3E	158.35	1	東海統制通信事務所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4006	F3E	158.35	1	東海統制通信事務所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう 4060	F3E	158.35	1	東海統制通信事務所
伊勢湾流出油災害対策協議会	携帯局	いせわりゅうたいきょう 1	F3E	158.35	1	海水油濁処理機構名古屋支部
伊勢湾流出油災害対策協議会	携帯局	いせわりゅうたいきょう 2, 34, 35	F3E	158.35	1	海水油濁処理機構知多支部
伊勢湾流出油災害対策協議会	携帯局	いせわりゅうたいきょう 3~4	F3E	158.35	1	海水油濁処理機構尾鷲支部
伊勢湾流出油災害対策協議会	携帯局	いせわりゅうたいきょう 5	F3E	158.35	1	全国内航タンカー海運組合東海支部
伊勢湾流出油災害対策協議会	携帯局	いせわりゅうたいきょう 6	F3E	158.35	1	伊勢湾・三河湾タグ協会
伊勢湾流出油災害対策協議会	携帯局	いせわりゅうたいきょう 7, 24~33	F3E	158.35	1	伊勢湾防災(株)
伊勢湾流出油災害対策協議会	携帯局	いせわりゅうたいきょう 12	F3E	158.35	1	伊勢湾サルベージ懇話会
伊勢湾流出油災害対策協議会	携帯局	いせわりゅうたいきょう 16~23	F3E	158.35	1	中部電力(株)火力センター
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう 1~2	F3E	158.35	1	中部電力(株)川越火力発電所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう 3~4	F3E	158.35	1	中部電力(株)四日市火力発電所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう 5	F3E	158.35	1	石原産業(株)四日市事務所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう 6	F3E	158.35	1	谷口石油精製(株)
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう 8~9, 24~25	F3E	158.35	1	昭和四日市石油(株)四日市製油所

機 関 名	無線局の種類	局 名	電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう 10～11	F3E	158.35	1	コスモ石油(株)四日市製油所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう 12～13	F3E	158.35	1	三菱化学(株)四日市事業所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう 26～27	F3E	158.35	1	中部電力(株)四日市LNGセンター

資料 2 4 海上災害防止センターの契約防災措置実施者一覧

平成 1 9 年 1 0 月 1 日現在

地区	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
名古屋	伊勢湾防災株式会社	052-565-0138	
名古屋	株式会社ダイセキ	052-611-6321	
名古屋	名古屋汽船株式会社	052-653-6621	
名古屋	知多港運株式会社	052-651-5446	
名古屋	深田サルベージ建設株式会社 名古屋支店	052-661-9416	052-661-9416
衣浦	衣浦ポートサービス株式会社	0569-21-0489	0569-21-0489
四日市	伊勢湾防災株式会社 四日市支店 <sup>ホ</sup> レ <sup>ン</sup> シ <sup>ョ</sup> ン <sup>セ</sup>	0593-61-1020	0593-61-1020
尾鷲	東邦石油株式会社	0597-22-1181	

海上災害防止センター	TEL 045-224-4311 FAX 045-224-4312
------------	--------------------------------------

資料 2 5 排出油の防除に関する協議会等一覧

平成19年10月1日現在

担当部署	協議会等名称	対象地域	設立年月日	会長	会員の概要	備考
第四管区本部	伊勢湾流出油等災害対策協議会	伊勢湾及び東海西部沿岸海域	昭和48年11月15日	四本部長	国の機関3 地方公共機関6 民間15 計24	事務局四管区環境防災課
四日市保安部	四日市港湾災害対策協議会	四日市港及びその周辺	昭和43年7月16日	四日市市長	国の機関6 地方公共機関7 民間44 計57	事務局四日市保安部警備救難課
鳥羽保安部	鳥羽港災害防止対策委員会	鳥羽港及びその周辺海域	昭和59年8月30日	鳥羽伊勢地区 海難救助連絡 協議会	国の機関3 地方公共団体16 民間15 34計	事務局鳥羽保安部警備救難課
尾鷲保安部	尾鷲湾流出油災害対策協議会	尾鷲湾及びその周辺海域	昭和54年1月24日	尾鷲部長	国の機関1 地方公共機関5 民間12 計18	事務局尾鷲保安部警備救難課

参考 1 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況

平成20年3月末現在

資 機 材 名	数量	単位	荷 姿	個 数	総重量	保 管 地	備 考
高粘度油回収装置(ブラシ式)	10	式	コンテナ	一式各2	7.5t+2.5t	稚内、紋別、塩釜、横浜、高知、福岡、三国、伏木、鹿児島、那覇	
高粘度油回収装置(真空ポンプ)	1	式	コンテナ	2	10t+8.5t	網走	
油回収装置(GT-185)	2	台	コンテナ	2	2.8t	横浜、福岡	
外洋型オイルフェンス (ユニブーム1000R)	300	m	専用カバー	1	12.0t	函館、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (補助船使用時)
集油用オイルフェンス (Vスweep)	135 (45×3)	m	コンテナ	1	4.2t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
アウトリガー	3	個	コンテナ	1	1.0t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
ローラーユニット	3	個	コンテナ	1	0.5t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
高粘度油回収ネット	119	式				各管区に5～19	単船使用タイプ
高粘度油専用捕獲材 (オイルスネアー)	330	袋	袋			各管区約30	

参考2 海上保安庁以外の主な排出油等防除資材保有状況

平成20年3月末現在

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量/1コンテナ)	高 × 幅 × 長(m)	コンテナ 数量	1コンテナ 重量 (t)
日本サルベージ株式会社 門司支店 (海上災害防止センター 所有分を委託管理) 北九州市門司区田ノ浦 15-73	油回収装置 トランスレック250	専用コンテナ(1式/2)	2.8 × 2.44 × 6.06 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1	13.0 5.0
	大型オイルフェンス 自己膨張式 NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	2.8 × 2.44 × 6.06	1	10.9
	大型オイルバッグ200	専用コンテナ(1式/1)	1.7 × 1.7 × 2.3	2	2.5
石油連盟 第一号東京湾基地  極東石油工業㈱ 千葉精油所内  市原市千種海岸1	油回収装置 トランスレック250	専用コンテナ(1式/2)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1	15.0 5.0
	DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1) 専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4 2.5 × 2.35 × 3.7	1 2	15.0 5.7
	ディープシーーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	50	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 200 t 50t	専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		2 1	— —
	ビーチクリーナー ミバックスシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
	ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65
	ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0
	移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5
	油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9
石油連盟 第2号瀬戸内基地  ㈱ジャパンエナジー 水島精油所内  倉敷市潮通2-1	油回収装置 TARANTURA GT-185-8	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(1式/1)	2.4 × 2.44 × 6.06 2.3 × 2.2 × 2.8	1 2	5.5 2.8
	DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
	コマラ40	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
	大型オイルフェンス RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	RO-BOOM2200	専用コンテナ(250m/1)	2.35 × 2.2 × 4.0	1	6.4
	ディープシーーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	25	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 200 t 50t	専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		2 1	— —
	ビーチクリーナー ミバックスシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
	ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65
	ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第3号伊勢湾基地  コスモ石油㈱  霞地区保有地内  四日市市霞1-22	油回収装置 GT-185-8	専用コンテナ(1式/1)	2.3 × 2.2 × 2.8	2	2.8
	DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
	コマラ40	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	2.7
	DIP402	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.59 × 4.27	1	3.5
	大型オイルフェンス RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシーーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	13	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	ビーチクリーナー ミバックスシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
	ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65
	ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0
	移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5
回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5	
大型オイルバッグ 50 t	専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		1	—	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量/1コンテナ)	高 × 幅 × 長(m)	コンテナ 数量	1コンテナ 重量 (t)
石油連盟 第4号日本海基地  昭和シェル石油㈱ 新潟精油所内  新潟市平和町21	油回収装置 トランズレック250	専用コンテナ(1式/2)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1	15.0 5.0
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4	1	15.0
	RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシープーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	12	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 200t 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	2 1	— —
ピーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0	
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ピーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第5号北海道基地  日石三菱精製㈱ 室蘭精油所内  室蘭市陣屋町1-172	油回収装置 トランズレック250	専用コンテナ(1式/3)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 2	14.2 12.9
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4	1	15.0
	RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシープーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	1	6.0
	Hdスプリントプーム	専用コンテナ(250m/1)	2.75 × 2.44 × 4.27	1	7.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	12	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
100t	専用コンテナ(1式/1)	2.0 × 2.0 × 2.0	2	0.8	
大型オイルバッグ 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	1	—	
ピーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0	
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ピーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第6号沖縄基地  沖縄石油精製㈱ 精油所内  中頭郡与那城町平安座2	油回収装置 GT-185-6	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	2.8
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラ40	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
	DIP402	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.59 × 4.27	1	3.5
	大型オイルフェンス RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	Hdスプリントプーム	専用コンテナ(250m/1)	2.75 × 2.44 × 4.27	2	7.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	13	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	1	—
	ピーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ピーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	

参考 3 大型油回収船一覧

平成20年3月末現在

船名	配備港	総トン数	速力(ノット)	能力(kl/h)
清龍丸	名古屋港	3,526	10.5	1,000
海翔丸	門司港門司区	4,663	13	1,000(渦流式)
				400(投込み式)
白山	新潟港	4,184	12	1,000(渦流式)
				250(投込み式)